

子供の農山漁村体験 受入先リスト

令和3年3月

総務省 地域力創造グループ 地域自立応援課
人材力活性化・連携交流室

受入先リスト一覧

NO	都道府県名	市町村名
1	北海道	木古内町
2	北海道	広尾町
3	北海道	八雲町
4	北海道	小平町
5	北海道	美幌町
6	北海道	滝上町
7	青森県	八戸市
8	青森県	十和田市
9	青森県	五戸町
10	岩手県	大船渡市
11	岩手県	花巻市
12	岩手県	久慈市
13	岩手県	遠野市
14	岩手県	奥州市
15	岩手県	雫石町
16	岩手県	葛巻町
17	岩手県	住田町
18	岩手県	田野畑村
19	岩手県	洋野町
20	宮城県	気仙沼市①

NO	都道府県名	市町村名
21	宮城県	気仙沼市②
22	宮城県	栗原市
23	宮城県	大崎市
24	秋田県	横手市
25	秋田県	大館市
26	秋田県	八峰町
27	山形県	米沢市
28	山形県	金山町
29	山形県	川西町
30	山形県	白鷹町
31	山形県	庄内町
32	山形県	飯豊町
33	山形県	遊佐町
34	福島県	会津若松市
35	福島県	郡山市
36	福島県	喜多方市
37	福島県	只見町
38	福島県	南会津町
39	茨城県	茨城町
40	群馬県	片品村

NO	都道府県名	市町村名
41	群馬県	みなかみ町
42	千葉県	館山市
43	千葉県	南房総市
44	千葉県	いすみ市
45	千葉県	睦沢町
46	千葉県	長南町
47	神奈川県	大井町
48	神奈川県	山北町
49	新潟県	南魚沼市
50	富山県	氷見市
51	福井県	小浜市
52	福井県	あわら市
53	福井県	越前町
54	福井県	美浜町
55	福井県	若狭町
56	山梨県	都留市
57	長野県	松本市
58	長野県	伊那市
59	長野県	飯山市
60	長野県	筑北村

NO	都道府県名	市町村名
61	長野県	信濃町
62	静岡県	南伊豆町
63	京都府	舞鶴市
64	鳥取県	鳥取市
65	鳥取県	倉吉市
66	鳥取県	智頭町
67	岡山県	吉備中央町
68	広島県	広島市
69	香川県	高松市
70	愛媛県	西予市
71	高知県	大豊町
72	佐賀県	唐津市
73	佐賀県	伊万里市
74	長崎県	長崎市
75	長崎県	佐世保市
76	長崎県	松浦市
77	長崎県	五島市
78	長崎県	南島原市
79	大分県	豊後高田市
80	大分県	宇佐市

NO	都道府県名	市町村名
81	宮崎県	小林市
82	宮崎県	西都市
83	宮崎県	高千穂町
84	鹿児島県	出水市
85	鹿児島県	指宿市
86	鹿児島県	中種子町
87	沖縄県	宮古島市①
88	沖縄県	宮古島市②

北海道木古内町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:北海道函館市～木古内町60分 □電車の場合:JR東京駅(北海道新幹線)～JR木古内駅4時間 □飛行機の場合:羽田空港～函館空港1時間20分、函館空港～函館駅バスで25分、JR函館駅～木古内駅1時間		
本地域の概況	□北海道南部に位置し、津軽海峡と山々に囲まれた町です。 □人口約3,900人(令和2年12月末現在) □基幹産業は農業・漁業ですが、担い手が不足しています。 □雇用機会が不足し、若い世代のUターン率は低い状態です。 □北海道新幹線木古内駅開業や道の駅開業により、周辺町への広域観光の拠点となっています。 □子供を対象にした自然体験の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	2校	中学校	1校	高等学校	3校	4件	東京都江戸川区(友好都市)	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:地引網体験

体験の分類	漁業・交流・職業観・勤労		
実施概要	漁業者の網入れを見学し、網を引く体験を行います。また、漁業者が捕れた魚の説明を行います。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	6月～9月
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	3,000円(税込)/1名		



メニュー2:お寺宿泊体験

体験の分類	交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	お寺の本堂に宿泊する体験を行います。住職からの説法や座禅体験も行うことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	6月～9月
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	5,000(税込)/1名		



メニュー3:搾乳体験

体験の分類	農業・交流・職業観・勤労		
実施概要	木古内地区の農場で牛の搾乳体験を行います。子牛がいる時期には、哺乳瓶でミルクをあげる体験も行うことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	6月～9月
所要時間	60分	最大受入可能人数(人)	60人
最低価格	2,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ウニ殻割り体験、パークゴルフ体験、農産物収穫体験、ジンギスカン(BBQ)体験、トロッコ乗車体験、カキ養殖体験
屋内で実施するメニュー	民泊体験(お寺、一般住宅)、貝アート体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/tourism/activity/taikenkanko
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 80人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)80人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	木古内まちづくり体験観光推進協議会(事務局:木古内町観光協会)		部署名	
	団体構成	木古内町、木古内町観光協会、木古内商工会、上磯郡漁業協同組合、新はこだて農業協同組合、各受入家庭(民泊、寺院含む) など		
	TEL	01392-6-7357	E-MAIL	Kikonai-kankou@kikonai-kankou.net
	住所	〒049-0422 北海道上磯郡木古内町字本町525番地 道南いさりび鉄道待合室内		
自治体の担当部署	URL	http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/tourism		
	部署名	産業経済課	E-MAIL	info@town.kikonai.hokkaido.jp
	TEL	01392-2-3131	URL	http://www.town.kikonai.hokkaido.jp

北海道広尾町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 車の場合:北海道札幌市～広尾町 4時間30分 <input type="checkbox"/> 飛行機の場合:羽田空港～とかち帯広空港1時間30分、とかち帯広空港～広尾町 車で1時間		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 北海道十勝地方の最南端に位置し、日高山脈、太平洋に囲まれています。 <input type="checkbox"/> 人口約6,600人(令和2年12月末現在) <input type="checkbox"/> 基幹産業は漁業、農業、林業です。 <input type="checkbox"/> 第一産業の後継者など、若い世代の担い手が不足しています。 <input type="checkbox"/> 酪農家による乳製品の6次産業化にも取り組み始めました。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	1校	中学校	0校	高等学校	8校	0件	東京都荒川区(交流都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:ホームステイ先での農家生活体験

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	早朝から農家や酪農の仕事をお手伝いしたり、家族みんなで食卓を囲んでご飯を食べたり、各家庭で様々な体験をします。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	7,000円(税込)/1名 タ・朝食の共同調理・家事・家業体験が含まれます。		



メニュー2:ホームステイ先での漁家生活体験

体験の分類	漁業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	早朝から漁業の仕事をお手伝いしたり、家族みんなで食卓を囲んでご飯を食べたり、海で遊んだり。各家庭で様々な体験をします。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	7,000円(税込)/1名 タ・朝食の共同調理・家事・家業体験が含まれます。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	要相談
屋内で実施するメニュー	要相談
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	要相談
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://yakumo-village.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 40人
集団宿泊	青少年教育施設 36人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 30~55人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	広尾町ホームステイ受入協議会(事務局:広尾町役場企画課)		部署名	
	団体構成	漁家20戸、農家8戸、広尾町役場企画課		
	TEL	01558-2-0184	E-MAIL	k-kikaku@town.hiroo.lg.jp
	住所	〒089-2692 北海道広尾郡広尾町西4条7丁目1番地1		
自治体の担当部署	URL	https://www.town.hiroo.lg.jp/kankou/homestay/homestaykyougikai/		
	部署名	企画課	E-MAIL	同上
	TEL	同上	URL	同上

北海道八雲町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:札幌市から約2時間52分(道央自動車道の利用)、函館市から約1時間21分(道央自動車道の利用) □電車の場合:JR札幌駅から約1時間4分(特急札幌行) □飛行機の場合:千歳空港からJR八雲駅まで約1時間57分(JR快速エアポート、特急函館行に乗換)		
本地域の概況	□日本で唯一太平洋と日本海2つの海をもつ町です。 □酪農、漁業、農業、林業と1次産業がとて盛んな町です。 □一次産業や自然などすでにあるものをそのまま体験させる体験アクティビティを観光客に提供しています。 □農林水産省の農村漁村振興交付金の農泊推進対策が採択され、ハード事業として農村レストランと交流方宿泊施設を開業し、様々な体験商品を開発してきました。 □中高生の修学旅行の受け入れを行い、農家や漁家に宿泊する生産者の営み体験を販売しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	3校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:ネギの収穫体験

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	ネギ農家が普段行っているネギの収穫から出荷までの一通りを体験します。自分で収穫したネギをその場で焼いて食べます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	7~11月(路地ネギ)、12~4月(特産の軟白ネギ)
所要時間	1~2時間	最大受入可能人数(人)	1回当たり20人
最低価格	3,500円(税込)/1名		



メニュー2:もち米農家での餅つき体験

体験の分類	農業・食・交流・文化・芸術		
実施概要	もち米農家の家で本格餅つき体験を行います。春は稲植え体験、秋の季節は米の収穫体験も可能です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1~2時間	最大受入可能人数(人)	1回当たり20人
最低価格	4,500円(税込)/1名 ※最低3名からとなります。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	要相談
屋内で実施するメニュー	要相談
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	要相談
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://yakumo-village.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	①スタッフ:グリーンツーリズム推進協議会 ②ホームステイ先:農林漁業者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 40人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	青少年教育施設 50人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 100人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 50人、コテージ 30人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	八雲グリーンツーリズム推進協議会		部署名	
	団体構成	NPO法人やくも元気村、商工会、農協、漁協、森林組合、ホテル旅館組合、農林漁業者、八雲町、飲食店組合、観光協会		
	TEL	0137-66-5526	E-MAIL	info@yakumo-village.com
	住所	〒049-3112 北海道二海郡八雲町末広町30		
自治体の担当部署	URL	https://yakumo-village.com/		
	部署名	政策推進課	E-MAIL	seisaku@town.yakumo.lg.jp
	TEL	0137-62-2300	URL	

北海道小平町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:札幌市～小平町 約2時間30分 旭川市～小平町 約1時間30分 □電車の場合:札幌駅～深川駅～留萌駅～小平町(留萌-小平間はバス) 約2時間30分 □飛行機の場合:新千歳空港～札幌駅 約40分 札幌駅からは電車等の場合の経路と同じ		
本地域の概況	□小平町は北海道の北西に位置する留萌支庁管内南部の町です。 □人口は約3千人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業と漁業ですが、担い手が不足しています。 □令和元年度から、(株)STAY OBIRAで「ゆうゆうそう」を運営し本格的に農泊に取り組んでいます。 □その中で、子供を対象にした自然体験の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件
						無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:大人気!名物体験!ホタテの殻外し体験!

体験の分類	漁業・食・交流		
実施概要	漁師さんから殻外し方法の説明。むき身はその場で頂きます。殻外し専用ヘラはお土産にお持ち帰り下さい。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	6月～7月中旬、8月中旬～9月中旬
所要時間	60分	最大受入可能人数(人)	1回当たり 2～20人
最低価格	4,000円(税込)/1名 ホタテ5枚程度、殻外し専用ヘラ付き		



メニュー2:トマトやナス、トウモロコシにジャガイモいっぱい!農村収穫体験

体験の分類	農業・交流		
実施概要	トマト、ナス、トウモロコシ、ジャガイモ、カボチャ、ブルーベリーなど、その時期に採れる農産物を農家さんと一緒に収穫する。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	7月～9月
所要時間	60分	最大受入可能人数(人)	1回当たり 4～10人
最低価格	4,000円(税込)/1名 農家さんや収穫時期により採れる農作物が変わります。		



メニュー3:日本伝統の和太鼓、ここにあり!おびら太鼓麓龍(ろくりゅう)和太鼓体験

体験の分類	交流・文化・芸術		
実施概要	バチと演奏者が一体なる大迫力の和太鼓の舞台。その魅力に触れる体験を。麓龍の太鼓演奏を聞き、バチを持ち各自和太鼓を叩いてみる。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	麓龍練習時間に合わせて、毎週金曜19時～
所要時間	40～50分	最大受入可能人数(人)	1回当たり 1～13人
最低価格	3,000円(税込)/1名 麓龍の練習がある時のみ		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	タコの浜茹で見学&試食体験、トウモロコシ収穫&試食体験
屋内で実施するメニュー	小平牛(黒毛和牛)のお世話体験、小平産食材でお菓子作り&試食体験、カボチャ収穫&スープ作り体験、陶芸体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.onoubi.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	不可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他	農林漁業者、和太鼓体験・陶芸体験の指導者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 55人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 96人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	株式会社 STAY OBIRA		部署名	
	団体構成			
	TEL	0164-56-2380	E-MAIL	obira.nouhaku@gmail.com
	住所	〒078-3301 北海道留萌郡小平町字小平町469番地3		
自治体の担当部署	URL	https://www.onoubi.jp		
	部署名	経済課農林係	E-MAIL	info@town.obira.lg.jp
	TEL	0164-56-2111	URL	http://www.town.obira.hokkaido.jp/

北海道美幌町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 電車の場合:JR札幌駅~JR美幌駅(特急オホーツク:約5時間、特急大雪・特急ライラック(旭川乗継):約5時間) <input type="checkbox"/> 飛行機の場合:女満別空港から車で15分		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 「子ども達を家族のように迎えること！」をモットーに“面倒見の良い”受入農家さんが農業体験や農村暮らしのひとつを提供しています。 <input type="checkbox"/> 北海道の東部に位置し、オホーツク海から約30km程度内陸に位置しています。 <input type="checkbox"/> 日照率が高く、降雨量が少ないが、大小さまざまな川が多く、良質な水源を保っています。 <input type="checkbox"/> 国道が4路線、道道が6路線交わる道東交通の要衝の位置に当たり、女満別空港から市街地までは約10分ほどアクセスも良い地域です。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	2校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農業体験・日帰りコース(収穫体験、畑や農業機械の見学、解説、農家さんと交流)

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	多種多様な農畜産物がある美幌町。農業は時期や希望に応じた農業体験メニューをオーダーメイド的にご提供する体制を設けています。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	2~5時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	要相談		



メニュー2:農業体験・農泊コース(収穫体験、畑や農業機械の見学、解説、農家さんと交流)

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	多種多様な農畜産物がある美幌町。農業は時期や希望に応じた農業体験メニューをオーダーメイド的にご提供する体制を設けています。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1~2泊	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	要相談		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	自然・環境体験 / 交流体験のメニュー
屋内で実施するメニュー	自然・環境体験 / 食体験 / 交流体験 / 職業観・勤労体験のメニュー
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	自然・環境体験 / 交流体験のメニュー
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://furusato.jp/facility/2654/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 50人
集団宿泊	青少年教育施設 40人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	美幌町観光まちづくり協議会		部署名	
	団体構成	美幌町、美幌商工会議所、美幌観光物産協会、美幌町農業協同組合、美幌町森林組合、網走信用金庫		
	TEL	0152-73-1992	E-MAIL	
	住所	〒092-0016 北海道網走郡美幌町瑞治140番地の6		
自治体の担当部署	URL	https://bihoro.jp/		
	部署名	経済部 農政グループ 美幌みらい農業センター	E-MAIL	mirais@town.bihoro.hokkaido.jp
	TEL	0152-75-2324	URL	

北海道滝上町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 車(バス)の場合: 札幌市～滝上町 約3時間30分 <input type="checkbox"/> 飛行機の場合: 羽田空港～オホーツク紋別空港 約1時間50分、紋別空港～滝上町 車で約50分		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 北海道の北東部に位置する四方を山に囲まれた自然豊かなまちです。 <input type="checkbox"/> 人口約2,500人(令和3年1月1日現在) <input type="checkbox"/> 基幹産業は林業・農業・観光業です。担い手不足が課題です。 <input type="checkbox"/> 春は、全国でも有数の敷地面積を誇る「芝ざくら滝上公園」、秋は「錦仙峡」の紅葉、冬はウインタースポーツなど、四季を通じて自然を楽しむことができます。 <input type="checkbox"/> 町内を流れる「渚滑川」は“水質が最も良好な河川(2019)”に選ばれました。溪流釣りが人気です。 <input type="checkbox"/> 希少な和ハッカは国内生産量の9割を滝上町が占めており、人気が高まっています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件	無

※③: 2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1: 滝上の生態系と自然を感じる体験

体験の分類	自然環境・交流・スポーツ・レジャー・動物・昆虫		
実施概要	①つり ②川遊び ③野鳥観察 ④星空観賞等の地域の特性を活かしたメニューから好きな体験を選べます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月下旬～10月下旬
所要時間	120分(1メニュー)	最大受入可能人数(人)	1回につき 10人
最低価格	4,000円(税込)/1名		



メニュー2: 雪国体験(スキー等)

体験の分類	スポーツ・レジャー		
実施概要	滝上町桜ヶ丘スキー場でウインタースポーツを体験します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	1月～2月
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	1回当たり 20人
最低価格	4,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他					

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 30人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 15人、コテージ 12人

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	滝上町教育委員会		部署名	生涯教育課 社会教育係
	団体構成			
	TEL	0158-29-2111	E-MAIL	syakyou@town.takinoue.hokkaido.jp
	住所	〒099-5692 北海道紋別郡滝上町字滝ノ上市街地4条通2丁目1番地		
自治体の担当部署	URL	http://www.town.takinoue.hokkaido.jp/		
	部署名	同上	E-MAIL	同上
	TEL	同上	URL	同上

青森県八戸市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□電車の場合：JR東京駅～JR八戸駅 3時間(新幹線利用)		
本地域の概況	□青森県の南東部に位置し、太平洋に面している。 □全国屈指の水揚げ量を誇る八戸港を擁する水産都市であり、北東北随一の工業都市でもあることから、県南地方の中心都市となっている。 □人口約22万5千人(令和2年12月末現在) □県南地方の8市町村で八戸圏域連携中枢都市圏を形成しており、そのうちの6市町で三八地方農業観光振興協議会を組織(会長：南部町長)し、農業体験修学旅行の受入を実施している。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	4校	高等学校	2校	0件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：農業体験宿泊学習(例1：リンゴ)

体験の分類	農業		
実施概要	農家宅に宿泊し農作業を体験する、食事を共同で調理する取組で、受入農家の中にはリンゴの作業を行うところもあります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月下旬～11月下旬
所要時間	2泊	最大受入可能人数(人)	1回当たり 10人
最低価格	13,500円(税込)/1名 泊数は応相談、泊数に応じて価格も変動		



メニュー2：農業体験宿泊学習(例2：水稲)

体験の分類	農業		
実施概要	農家宅に宿泊し農作業を体験する、食事を共同で調理する取組で、受入農家の中には水稲の作業を行うところもあります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月下旬～11月下旬
所要時間	2泊	最大受入可能人数(人)	1回当たり 10人
最低価格	13,500円(税込)/1名 泊数は応相談、泊数に応じて価格も変動		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	中学生・高校生
------	------	-----	---------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	-----	------	---	------	---	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	不可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 10人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	不可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	南の郷ツーリズム協議会		部署名	事務局
	団体構成	会長 1名 会員 3名 事務局員 1名(会員農家の家族)		
	TEL	0178-83-2262	E-MAIL	
	住所	〒031-0202 青森県八戸市大字島守字熊堂82-3		
	URL			
自治体の担当部署	部署名	農林水産部 農業経営振興センター	E-MAIL	nokei@city.hachinohe.lg.jp
	TEL	0178-27-9163	URL	http://www.city.hachinohe.aomori.jp

青森県十和田市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:百石道路「下田百石IC」から十和田市街地まで30分 □電車(新幹線)の場合:JR東京駅~JR七戸十和田駅 約3時間 七戸十和田駅から車で20分 □飛行機の場合:羽田空港~三沢空港または青森空港まで 80分、三沢空港~車で40分 青森空港~車で105分		
本地域の概況	□青森県南部地方内陸部に位置し、十和田湖、奥入瀬溪流、八甲田山系は十和田八幡平国立公園に指定されています。 □人口約6万4千人(2020年11月末現在) □米や野菜の農産物に加え畜産も盛んな地域です。 □主要4野菜にんにく、ながいも、ごぼう、ねぎの栽培が盛んで国内で有数の生産量を誇ります。 □農業体験や農家民泊の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	2校	2件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農作業体験

体験の分類	農業		
実施概要	十和田市の主要農産物であるにんにく、ながいも、ねぎ、ごぼうの植付け・収穫の体験ができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年(作物により時期が異なります)
所要時間	午前・午後(半日)	最大受入可能人数(人)	体験のみ100人程度 宿泊伴う30人程度
最低価格	1,600円(税込)/1名 宿泊の場合は、上記料金のほか宿泊費・食事代等がかかります。		



メニュー2:食事体験(原則、宿泊を伴う場合)

体験の分類	食・交流		
実施概要	地元食材を使い、農家さんと一緒に調理していただきます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1泊~	最大受入可能人数(人)	1回当たり 30人程度
最低価格	朝800円、昼600円、夜1,300円(税込)/1名		



メニュー3:民泊体験

体験の分類	農業・食・交流・文化・芸術		
実施概要	食卓を囲み当地の文化・歴史について語り合い、素朴な農家の生活を体験します。また、郷土芸能の鑑賞なども取り入れています。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1泊素泊まり~	最大受入可能人数(人)	30人程度
最低価格	3,500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ポニーの乗馬体験
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://towada-farming.com (3月中公開予定)
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	十和田農業体験連絡協議会		部署名	事務局
	団体構成	各受入家庭、受入農業者		
	TEL	080-8206-5608	E-MAIL	
	住所	〒034-0011 青森県十和田市稲生町18-33 市民交流プラザ トワーレ内		
	URL	http://towada-farming.com (3月中公開予定)		
自治体の担当部署	部署名	農林商工部とわだ産品販売戦略課	E-MAIL	sanpin@city.towada.lg.jp
	TEL	0176-51-6743	URL	http://www.city.towada.lg.jp

青森県五戸町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:青森県八戸市~五戸町 約30分 □電車の場合:JR八戸駅から車で20分、JR三沢駅から車で40分 □飛行機の場合:青森空港から車で120分(みちのく有料道路経由)		
本地域の概況	□青森県南部に位置しています。 □人口約1万7千人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は、農業・林業・工業をはじめとする製造業ですが、担い手が不足しています。 □雇用機会・魅力的な仕事が不足しています。(Uターン率の低さ) □特産である“このへ三大肉”を活用して、畜産業の活性化を図っています。 □グリーン・ツーリズム事業として、日帰り農業体験や修学旅行生の民泊の受入れも三八地方農業観光振興協議会と連携の下で行っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	2校	高等学校	2校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:完熟紅玉(みついろ)もぎとり体験

体験の分類	農業		
実施概要	蜜まで詰まった完熟紅玉を収穫していく体験です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	10月~11月
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



メニュー2:しいたけ収穫体験

体験の分類	農業・食		
実施概要	ビニールハウスで育てられたしいたけを収穫していく体験です。しいたけを使った料理講習会も予定しています。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	10月頃
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	要相談
最低価格	2,000円(税込)/1名 ※小学生以下 無料		



メニュー3:桃で満づくぶく(桃の食べ放題、ももピザ試食あり)

体験の分類	農業・食		
実施概要	観光桃園で桃を収穫する体験です。桃は食べ放題で、「ももピザの試食」も有ります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	8月下旬~9月上旬
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	1,800円(税込)/1名 ※小学生以下 500円		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	にんにく掘り取り体験
屋内で実施するメニュー	きくらげ収穫体験、干し柿づくり体験、アップルパイ作り体験、豆しとぎ・バターもち作り体験、手作りこんにゃくと漬物作り体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.gonohe-kankou.jp/experience/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年
------	-----------	-----	---------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域で受け入れる場合 4人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	五戸町観光協会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0178-62-7155	E-MAIL	
	住所	〒039-1548 青森県三戸郡五戸町字新町24-1		
自治体の担当部署	URL	http://www.gonohe-kankou.jp/		
	部署名	農林課	E-MAIL	
	TEL	0178-62-7960	URL	http://www.town.gonohe.aomori.jp/

岩手県大船渡市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:(北から)東北自動車道花巻JCT～釜石自動車道宮守IC～大船渡市 約85分 (南から)東北自動車道仙台南IC～三陸自動車道仙台若林JCT～大船渡市 約150分 □電車の場合:JR大船渡線BRT気仙沼駅～JR大船渡線BRT大船渡駅 約120分		
本地域の概況	□岩手県沿岸南部に位置しており、地形は変化に富んだリアス海岸で、沿岸部を中心に三陸復興国立公園に指定されています。 □人口約3万5千人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は食料品製造業、セメント製品等製造業です。 □さんまの水揚量は9年連続、水揚金額は7年連続で本州一となっている、さんまの街です。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件
						無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:ワカメの芯抜き体験

体験の分類	漁業・交流・食・職業観・勤労		
実施概要	養殖わかめ発祥の地で、食卓に乗るまでのワカメのことを学び、塩蔵わかめの芯抜きを体験します。また、季節によって異なる全16のメニューが体験できます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	45分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



メニュー2:旬の海産物「さばき体験」

体験の分類	漁業・交流・食・職業観・勤労		
実施概要	朝、市場で水揚げされた新鮮な魚介類を自分たちで捌き食す体験です。震災時の様子や避難生活などの体験談を交えながら「食の大切さ」を伝えます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	60分～90分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	2,000円(税込)～/1名		



メニュー3:碓石海岸穴通船

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	小型遊覧観光船(6～8人乗り)で三陸海岸を代表する景勝地・碓石海岸を遊覧します。天候や海の条件がよければ穴通磯の穴をくぐることができます。		
対象学年	小学校低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	6月～11月
所要時間	約40分	最大受入可能人数(人)	24人
最低価格	小学生1,000円(税込)/1名、中学生以上2,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	恋し浜ピクニッククルーズ
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	東日本大震災津波体験 語り部と被災地域視察
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.city.ofunato.iwate.jp/site/ofunatrip/1050.html
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	-----	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 470人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 20人 コテージ 101人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人大船渡市観光物産協会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0192-21-1922	E-MAIL	
	住所	〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町字茶屋前7番地6		
自治体の担当部署	URL	http://sanriku-ofunato.or.jp		
	部署名	商工港湾部観光推進室	E-MAIL	ofu_kanko@city.ofunato.iwate.jp
	TEL	0192-27-3111 (内線114・115)	URL	https://www.city.ofunato.iwate.jp/site/ofunatrip/

岩手県花巻市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:川口JCT～花巻南IC(約5時間) 仙台宮城IC～花巻南IC(約1.5時間) □電車の場合:東京駅～新花巻駅(最短約2時間40分) 仙台駅～新花巻駅(約1時間) □飛行機の場合:札幌(新千歳)～いわて花巻空港(約1時間) 大阪(伊丹)～いわて花巻空港(約1.5時間)		
本地域の概況	□岩手県のほぼ中央に位置し、総面積は908.32km ² 。西に奥羽山脈、東に北上高地の山並みが連なる肥沃な北上平野に位置し、季節ごとに変化に富んだ自然風景が広がる美しいまちです。 □人口約9万4千人(令和2年12月現在) □基幹産業は農業で、米を中心に麦、大豆、野菜、果樹、花きなど、多様な農業生産を展開していますが、担い手が不足しています。 □雇用機会が不足し、若い世代のUターン率は低い状態です。 □子供を対象にした自然体験、山村留学の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	3校	中学校	5校	高等学校	1校	7件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農家へのホームステイ(農作業体験、農村生活体験)

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	各農家での農作業体験(水稲+野菜(一部果樹))の農家が多数 1農家あたりの参加人数は、4名程度		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月下旬～10月下旬
所要時間	日帰り	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	3,000円(税込)/1名 昼食なし		



メニュー2:林業体験

体験の分類	林業・自然環境・交流・職業観・勤労		
実施概要	花巻市森林組合がインストラクターとなり、林業作業体験		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	6月中旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	70人
最低価格	4,000円(税込)/1名		



メニュー3:座学 りんごorぶどうの栽培について

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	①りんごの若手農家が講師となり、りんご栽培について講演 ②花巻市葡萄が丘農業研究所が講師となり、ぶどう栽培の歴史からワインづくり		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	9・10月
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	60人
最低価格	3,000円(税込)/1名 昼食なし		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	りんご、ぶどうの摘花、摘果、雪下にんじん収穫
屋内で実施するメニュー	そば打ち体験、お茶もちづくり、手すき和紙
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	農業法人(ピーマン等)での収穫体験(ハウス内作業)
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.jahanamaki.or.jp/green/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	要相談	2泊3日	不可	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	---	------	-----	------	----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 120人、近隣地域と連携して受け入れる場合 180人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	はなまきグリーン・ツーリズム推進協議会	部署名	花巻農業協同組合 企画管理部 企画課
	団体構成	岩手県、花巻市(農政課、観光課、教育委員会(学校教育課))、花巻市観光協会、花巻市森林組合、受入農家の会長	
	TEL	0198-29-4011	E-MAIL seikatsu@jahanamaki.or.jp
	住所	〒025-8504 岩手県花巻市野田316-1	
	URL	https://www.jahanamaki.or.jp	
自治体の担当部署	部署名	農林部農政課	E-MAIL toshiko1757@city.hanamaki.iwate.jp
	TEL	0198-23-1400	URL

岩手県久慈市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:川口JCT～滝沢IC～平庭山荘 約7時間30分 □電車の場合:東北新幹線 東京駅～いわて沼宮内駅(最寄り駅)約2時間30分 いわて沼宮内駅～平庭山荘 約60分(チャーターバス等使用)		
本地域の概況	□岩手県北東部の沿岸に位置し、三陸復興国立公園と久慈平庭県立自然公園に囲まれている。 □人口約34,000人(令和2年12月31日現在) □面積は約623km ² で山林の割合は総面積の約85%。 □夏はやませ(北東風)の影響で冷涼であり、冬は太平洋に面しているため積雪量は少なく温かい。 □自然や産業、文化など、地域資源を生かして、「ほんもの」を提供する教育旅行を実施している。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	1校	中学校	11校	高等学校	1校	10件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農林漁家民泊体験

体験の分類	農業・林業・漁業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	数人のグループで民家に泊まり、田舎暮らしを体験。魅力ある地域資源を生かした様々な体験を通じ、「こころとこころの交流」を深めることができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	7,700円(税込み)/1名		



メニュー2:シャワークライミング

体験の分類	自然環境・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	溪流の流れに逆らい、上流を目指して進みます。所々に深みや小さな滝、流れの急なところがあり、協力することの大切さを感じられます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	5月上旬～10月下旬
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	2,750円(税込)/1名		



メニュー3:漁業体験

体験の分類	漁業・自然環境・交流・職業観・勤労		
実施概要	船長は「地元漁師」です。雄大な太平洋で三陸の景色を楽しみながら、地元漁師からブコの技を学びます。海の達人と一緒に豪快な体験を楽しみましょう。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月下旬～11月下旬
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	2,750円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	カヌー・カヤック体験、ラインクライミング、内間木洞探検、アドベンチャープログラム、トレッキング、学校の森づくり体験、林業体験、農業体験(ビニールハウス内)、畜産体験、炭焼き体験、パークゴルフ、漁業体験、琥珀採掘体験、スノーシュートレッキング、スターウォッチング
屋内で実施するメニュー	郷土料理づくり体験、豆腐づくり体験、木工体験、ウニの殻むき体験、魚さばき体験、浜の郷土料理づくり体験、琥珀勾玉づくり体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	炭焼き工場体験、フォレストボード、塩づくり体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.kuji-taiken.jp https://www.city.kuji.iwate.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	各体験の指導者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 300人 近隣地域と連携して受け入れる場合 400人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 300人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 40人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人久慈市ふるさと体験学習協会		部署名	協会
	団体構成	個人会員47名 団体会員8団体 その他		
	TEL	0194-75-3005	E-MAIL	info@kuji-taiken.jp
	住所	〒028-0051 岩手県久慈市川崎町1-1 久慈市観光交流課内		
自治体の担当部署	URL	https://www.kuji-taiken.jp		
	部署名	観光交流課	E-MAIL	kouryuu@city.kuji.iwate.jp
	TEL	0194-52-2168	URL	https://www.city.kuji.iwate.jp

岩手県遠野市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東北自動車道花巻JCT~釜石自動車道遠野I.C 約50分 □電車の場合:東北新幹線・JR釜石線新花巻駅~JR釜石線遠野駅 約60分 □飛行機の場合:伊丹空港(大阪)~いわて花巻空港 約90分JR東北本線花巻空港駅~JR釜石線遠野駅 約80分		
本地域の概況	□岩手県東南部、北上高地の中央に位置する盆地の町です。 □人口約2万6千人(令和3年1月1日現在) □豊かな自然環境を活かした農林業を基幹産業とし、工芸作物や畜産が複合経営されています。 □地域おこし協力隊制度を活用し、地元企業や生産者と連携しながら地域資源を活用した起業に取り組んでいます。 □6つの市町村と友好都市であり、市民団交流や児童交流等を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	1校	中学校	7校	高等学校	0校	10件	東京都武蔵野市(友好都市) 愛知県大府市(友好都市) 兵庫県福崎町(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:馬のお世話

体験の分類	農業・林業・自然環境・交流・動物・昆虫		
実施概要	古くから馬産地である遠野、馬房の清掃から餌やり、時期によっては仔馬のお世話や乗馬もできるかもしれません。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	7人
最低価格	9,900円(税込)1泊2食/1名		



メニュー2:農作業体験

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・職業観・勤労・動物・昆虫		
実施概要	お米や野菜の種まきや収穫、広大な圃場の草取り、農具の手入れなど。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	11月~3月以外
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	3~8人
最低価格	9,900円(税込)1泊2食/1名		



メニュー3:郷土芸能体験

体験の分類	食・交流・文化・芸術・社会奉仕・スポーツ・レジャー		
実施概要	神楽、しし踊り、太神楽など地域ごとに伝わる踊りや太鼓・笛の体験。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	各芸能団体の練習日に当たる夜のみ
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	10人前後
最低価格	9,900円(税込)1泊2食/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	さとぶら
屋内で実施するメニュー	まちぶら
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://tono-yamasatonet.com/tabisite/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	-----	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 120~150人 近隣地域と連携して受け入れる場合 200~300人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)180人
キャンプ場・コテージ等	コテージ60人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	遠野民泊協会(認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク)		部署名	遠野旅の産地直売所(旅行部門)
	団体構成			
	TEL	0198-66-3543	E-MAIL	tabisan@tono-yamasatonet.com
	住所	〒028-0522 岩手県遠野市新穀町2-3		
自治体の担当部署	URL	https://tono-yamasatonet.com/tabisite/		
	部署名	産業部観光交流課	E-MAIL	r-koryu@city.tono.iwate.jp
	TEL	0198-62-2111	URL	https://www.city.tono.iwate.jp/sections/index.cfm?footer=110

岩手県奥州市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:仙宮城IC～水沢IC 約90分 □電車の場合(新幹線):仙台駅～一ノ関駅 約30分、盛岡駅～水沢江刺駅 約30分 □飛行機の場合:花巻空港～奥州市内 車で約60分、仙台空港～奥州市内 車で約2時間		
本地域の概況	□岩手県の内陸南部に位置し、市の中央を北上川が流れ、西側には胆沢川によって開かれた胆沢扇状地に散居の佇まいが広がり、東側には北上山地につながる田園地帯が広がっています。 □人口114,644人(令和2年12月31日現在) □後藤新平や高野長英など、岩手を代表する先人達のゆかりの地として多くの文化施設が整備されています。 □全国的にも知名度の高い「前沢牛」や「江刺りんご」など、多種多様な農畜産物の生産が行われています。 □奥州藤原氏時代から引き継がれる「南部鉄器」、「岩谷堂筆筒」など世界に誇れる伝統工芸品があります。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	1校	中学校	14校	高等学校	2校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農業・農村生活体験

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	奥州・平泉地域のありのままの農村生活を体験します。(体験メニューは、米や野菜の栽培管理や家畜の世話など、受入農家や季節によって異なります。)		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月～10月
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	要問合せ
最低価格	9,000円(税込)/1名 小学生の1泊2食の場合。日帰り体験は滞在時間に応じた体験プログラムをご提案します。体験料は小学生と中学生以上で異なります。		



メニュー2:田植え体験

体験の分類	農業・自然環境・交流・職業観・勤労		
実施概要	学年全体で田植え体験をします。※小雨決行		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	5月上旬～5月中旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	要相談
最低価格	2,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	果樹作業体験、花き作業体験、星空観察、山菜採り、歴史探訪など
屋内で実施するメニュー	郷土料理作り体験、物作り体験(自然のものを利用した玩具や装飾品の作成)など
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	農産物の選別や出荷作業、家畜の世話など
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	---	------	---	------	---	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	要問合せ
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	おうしゅうグリーン・ツーリズム推進協議会 (事務局:奥州市農林部農政課)		部署名	
	団体構成	奥州市、平泉町グリーン・ツーリズム推進協議会		
	TEL	0197-34-1582	E-MAIL	nousei@city.oshu.iwate.jp
	住所	〒023-8501 岩手県奥州市水沢大手町一丁目1番地		
	URL	https://www.city.oshu.iwate.jp/site/kanko/5898.html		
自治体の担当部署	部署名	農林部農政課	E-MAIL	同上
	TEL	同上	URL	同上

岩手県雫石町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東北自動車道 仙台宮城IC～盛岡IC～国道46号～雫石 約2時間20分 □電車の場合:秋田新幹線(こまち)仙台駅～雫石駅 約1時間 東北新幹線(はやぶさ)仙台駅～盛岡駅～田沢湖線乗換～雫石駅 約1時間5分		
本地域の概況	□県央地域に位置し、一部十和田八幡平国立公園に属している。 □人口:16,115人(令和2年12月末現在) □基幹産業:農業と観光 □日本最大規模の民間総合農場の「小岩井農場」がある。 □第三セクターにより「道の駅雫石あねっこ」を開業し、温泉、産直、お食事処、キャンプ場も経営して基幹産業の活性化を図っている。 □団体、個人を問わず、子供たちのグリーン・ツーリズム事業の取組、受入を実施している。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	6校	高等学校	1校	0件	静岡県富士市(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農作業体験(農家の指導による田植えや畑の野菜、花等の種まき、苗の定植等を行います。)

体験の分類	農業・交流・職業観・勤労		
実施概要	田んぼ作業(田植え、苗箱洗い、稲刈り等田んぼ全体の管理作業。) 畑作業(野菜、花の種まき、苗の定植、草取り、収穫、選果等畑全般の管理作業)		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	田んぼ(5月中旬～下旬)(9月中旬～10月上旬) 畑(5月中旬～10月上旬)
所要時間	3時間～4時間	最大受入可能人数(人)	130人
最低価格	1,650円(税込)/1名 一日体験の場合、体験料×2プラス昼食代 別途必要		



メニュー2:農林漁家のホームステイ先での家事・家業体験

体験の分類	農業・林業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	農家民宿、農家のホームステイ先では各家の家事や家業のお手伝いを行っていただきます。1軒当たりの受入人数は、農家民宿10名程度、農家3～5名程度になります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月中旬から10月中旬
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	130人
最低価格	6,600円(税込)/1名		



メニュー3:クラフト体験(雫石に伝わる伝統工芸・民芸品の制作体験)

体験の分類	交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	亀の甲羅模様の伝統工芸の機織り体験やわらで作る郷土玩具で、忍び駒、岩手の初夏の風物詩、チャグチャグ馬つこの木製の模型に絵付けを体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1時間～3時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	1,600円～2,500円(税込)/1名 制作物により価格(材料費等)異なります。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	生産農家での収穫体験、田植え体験、稲刈り体験、雪国体験、スキー等
屋内で実施するメニュー	食の匠等の指導によるそば打ち、きりせんしょ、豆腐、団子作り体験等
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	生産農家での収穫及び袋詰め作業体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://shizukuishi-gt.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林漁業者、クラフト体験の指導者、食の匠、移住者、町長等				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 130人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 200人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 30人、コテージ 30人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	雫石町グリーン・ツーリズム推進協議会		部署名	
	団体構成	雫石町、新岩手農業協同組合、一般社団法人しずくしい観光協会、雫石商工会、小岩井農牧株式会社、雫石川漁業協同組合、産直しずくしい出荷組合、株式会社しずくしい、NPO法人しずくしいいきいき暮らしネットワーク、農業経営者協議会、休暇村岩手網張温泉ほか、農家民宿、ペンション		
	TEL	019-692-6416	E-MAIL	shizukuishi.green@yahoo.co.jp
	住所	〒020-0595 岩手県岩手郡雫石町千刈田5番地1 雫石町役場 観光商工課内		
自治体の担当部署	URL	https://shizukuishi-gt.com/		
	部署名	観光商工課 都市交流推進室	E-MAIL	kankou@town.shizukuishi.iwate.jp
	TEL	019-692-6416	URL	

岩手県葛巻町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：東北道滝沢IC－(国道4号、約35分)－岩手町－(国道281号、約40分)－葛巻 □電車の場合：東京駅－(東北新幹線、約2時間40分)－いわて沼宮内駅－(JRバス、約40分)－葛巻		
本地域の概況	□「北緯40度 ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち」 □人口5,902人(R2年10月1日現在) □基幹産業は酪農と林業。明治25年(西暦1892年)の乳牛導入以来、先人のたゆまぬ努力によって、現在では牛の頭数、牛乳生産量とも東北一の酪農郷になっています。 □まちの資源を有効活用し、生産製造、サービスを担当する第3セクターを組み合わせ合わせた総合産業による地域活性化を進めています。 □くずまき高原牧場では、グリーン・ツーリズムの拠点として、牧場体験学習等を受け入れています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	0校	0件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：搾乳体験

体験の分類	農業		
実施概要	乳牛から手搾りによる搾乳を体験します。牛の温かさに直接ふれあい、食と命の大切さについて学習します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	30分	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	330円(税込)/1名		



メニュー2：アイスクリーム作り体験

体験の分類	食		
実施概要	牧場で生産された牛乳または発酵乳を使用し、アイスクリームを作る体験です。完成したアイスクリームはその場でお召し上がりいただけます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	45分	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	330円(税込)/1名		



メニュー3：仔牛の餌やり体験

体験の分類	酪農		
実施概要	生後3か月齢以降の仔牛へ乾燥牧草を与える体験です。直接牛と触れ合うことができ、経済動物の命とふれあい、その大切さについて考えるきっかけとなります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	30分	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	330円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	羊の毛刈り体験、肥育牛の餌やり体験、原木しいたけの収穫体験
屋内で実施するメニュー	バター作り体験、チーズ作り体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://kuzumaki.jp/?post_type=taiken
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)80人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	不可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人葛巻町畜産開発公社	部署名	交流製造部
	団体構成	葛巻町、葛巻町森林組合、JA、葛巻町観光協会	
	TEL	0195-66-0555	E-MAIL admin@kuzumaki.jp
	住所	〒028-5402 岩手県岩手郡葛巻町葛巻40-57-176	
自治体の担当部署	URL	http://kuzumaki.jp/	
	部署名	いらっしやい葛巻推進課	E-MAIL kuzumaki1101@town.kuzumaki.iwate.jp
	TEL	0195-66-2111	URL http://www.town.kuzumaki.iwate.jp

岩手県住田町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：盛岡市～住田町 約1時間40分 □電車の場合：JR東京駅～JR水沢江刺駅(新幹線利用) 2時間49分、水沢江刺駅から住田町まで車で約50分		
本地域の概況	□岩手県東南部に位置し、南東に大船渡市、南に陸前高田市、北東に釜石市、北に遠野市、西に奥州市、南西に一関市に接しています。 □人口約5,720人(平成27年時点) □基幹産業は農業ですが、高齢化や後継者不足により農家戸数が年々減少しています。 □行政支援を活用した起業の動きが活発化しており、アパレルや飲食をはじめとする様々な業種の事業者が開業を迎えるなど新たな賑わいの創出を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	3件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1: すみた☆マイスター

体験の分類	農業・自然環境・食		
実施概要	ガイドブックには載っていない、ディープな住田を体験したい方にオススメ。個性豊かなメンバーと触れ合いながら里山暮らしを体験できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	コースによる
所要時間	60分～180分	最大受入可能人数(人)	
最低価格	3,000円～(税込み)/1名 所要時間と料金はコースによる		



メニュー2: すみた森の案内人

体験の分類	自然環境・動物・昆虫		
実施概要	岩手を代表する詩人・宮沢賢治が愛した作品の舞台ともなった「種山ヶ原森林公園」を中心に案内しています。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	120分～240分	最大受入可能人数(人)	
最低価格	5,000円(税込)/ガイド1名につき		



メニュー3: せたまい街歩きガイド

体験の分類	その他(歴史・散策)		
実施概要	世田米地区は、藩政時代からほとんど変わらない規則正しい町割りや、町内を流れる気仙川に架かる昭和橋や蔵並に歴史を感じながら散策することができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	
最低価格	3,000円(税込)/ガイド1名・10名まで、11～20名:ガイド2名、21～30名:ガイド3名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	五葉山火縄銃鉄砲隊・気仙川砂金採り体験
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://sumita-kankou.wix.com/sumita-kankou
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他					

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 40人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	住田町観光協会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0192-46-2111	E-MAIL	sumita-kankou@aria.ocn.ne.jp
	住所	〒029-2311 岩手県気仙郡住田町世田米字川向88番地1		
自治体の担当部署	URL	http://sumita-kankou.wixsite.com/sumita-kankou/blank-10		
	部署名	農政課	E-MAIL	
	TEL	0192-46-3861	URL	

岩手県田野畑村

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:岩手県盛岡市～(R455)～岩泉町経由で約2時間 □電車の場合:盛岡駅～(JR山田線)～宮古駅約2時間、宮古駅～(三陸鉄道)～田野畑駅約50分 □飛行機の場合:札幌～いわて花巻空港約1時間、いわて花巻空港～盛岡市約1時間(以降車又は電車)		
本地域の概況	□岩手県沿岸北部に位置し、北山崎に代表される海岸一帯は三陸復興国立公園に指定されています。 □人口3,193人(令和3年1月1日現在) □漁業や酪農などの一次産業が営まれており、ワカメ、牛乳、乳製品などの特産品があります。 □住民ガイドによる体験型観光を取り入れ、住民との交流や各種体験を提供しています。教育旅行においては、補助金制度を設け、各種体験や民泊受入を行っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	4校	高等学校	2校	0件	青森県藤崎町(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1: サッパ船アドベンチャーズ

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流		
実施概要	三陸を代表する景勝地「北山崎」の200mもの断崖絶壁直下の海を、漁師の小型漁船で巡ります。定置網や養殖等、漁師ガイドが漁業の実情を伝えます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	60分～120分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	2,750円(税込)/1名 高波時欠航、貝殻クラフト等代替プログラム(1,650円/人)		



メニュー2: 大津波語り部

体験の分類	自然環境・交流		
実施概要	東日本大震災で大きな被害を受けた集落を歩きながら、被災以前からの暮らしの再建、被災直後の苦労、今後同じような被害を出さないために住民語り部が伝えます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	60分～120分	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	13,200円(税込)/1団体 語り部1名・20名までの料金。語り部5～6名手配可能。		



メニュー3: 農林漁家民泊体験

体験の分類	農業・林業・漁業・自然環境・食・交流		
実施概要	自然豊かな田舎家庭の仕事を手伝いながら、地元食材を使った調理や、不便を克服する集落の連携や暮らしの知恵などを学び、交流を通じて心の成長を図ります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	150人
最低価格	7,700円(税込)/1名 16:00頃～翌8:00頃まで、1泊2食		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	みちのく潮風トレイルネイチャーガイド、観光船ウミネコ餌付け体験、波止場釣り体験、村民ふれあいマレットゴルフ、ビーチコーミング、ネイチャーゲーム
屋内で実施するメニュー	郷土料理体験、魚さばき体験、工芸クラフト体験、郷土芸能体験、三閉伊一揆を語る、魚市場競り見学
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	農林漁業作業体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://tanohata-taiken.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他	農林漁業者、地域住民、地域おこし協力隊等移住者				

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 150人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 396人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	NPO法人体験村・たのはたネットワーク			部署名	
	団体構成				
	TEL	0194-37-1211	E-MAIL	taiken-tanohata@car.ocn.ne.jp	
	住所	〒028-8402 岩手県下閉伊郡田野畑村北山129-10北山崎ビジターセンター内			
自治体の担当部署	URL	https://tanohata-taiken.jp/			
	部署名	政策推進課	E-MAIL		
	TEL	0194-34-2111	URL	https://www.vill.tanohata.iwate.jp/	

岩手県洋野町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:青森県八戸市～洋野町 30分 軽米IC～洋野町 30分 □電車の場合:八戸駅～洋野町 1時間 盛岡駅～洋野町 2時間 □飛行機の場合:羽田空港～三沢空港:約1時間20分、三沢空港～(一般道)～洋野町 約1時間10分		
本地域の概況	□岩手県最北東端部に位置し、北は青森県、南は久慈市、東は太平洋に接する「海と高原のまち」。 □人口は約1万6千人(令和3年1月1日現在) □夏期には天然ホヤやウニ、冬期にはアワビなどが採れる海の幸が豊富な地域です。 □「大野産業デザインセンター」では、地元の木材を使った地産地消の工芸品「大野木工」を手作りしています。 □大野地区には日本一に選ばれたこともある星空を観測できる「ひろのまきば天文台」があります。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	1校	中学校	0校	高等学校	1校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:日本一星空が見やすい場所から天体観測

体験の分類	自然環境		
実施概要	三陸ジオパークのサイトでもある「大野海成段丘」の最長部に建つ「ひろのまきば天文台」から、見渡す限りの夜空のパノラマ星空が観察できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方 ※雨天時模擬体験可能	時期	毎週金、土、日曜日 ※10名以上の利用の場合、天文台開館日以外でも開館
所要時間	60分～	最大受入可能人数(人)	約20人
最低価格	小中学生100円(税込)・高校生以上210円(税込)/1名 10名以上の利用で団体割引有		



メニュー2:地元の木材を使った地産地消の工芸品「大野木工体験」

体験の分類	林業・自然環境・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	大野木工の職人に教わりながら、コースターやスプーン、箸などの木工を体験。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	40分～	最大受入可能人数(人)	約20人
最低価格	410円~/1名 体験メニューの内容によって料金が変わります。		



メニュー3:種市防潮堤と明治・昭和三陸大津波の碑の見学・案内

体験の分類	自然環境・その他(防災学習)		
実施概要	東日本大震災において「人的被害がゼロ」だった洋野町の防潮堤整備などの他、水門、陸閘の仕組みなどについて説明します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	通年
所要時間	30分～	最大受入可能人数(人)	200名程度まで
最低価格	5,400円(税込)程度/ガイド1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	パークゴルフ体験
屋内で実施するメニュー	手作りアイス体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	「稚ウニ」生産の取組説明・案内
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.ohnocampus.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	地域おこし協力隊				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 200人、近隣地域と連携して受け入れる場合 300人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 180人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	社団法人大野ふるさと公社	部署名		
	団体構成			
	TEL	0194-77-3202	E-MAIL	kanri@ohnocampus.jp
	住所	〒028-8802 岩手県九戸郡洋野町大野58-12-30		
自治体の担当部署	URL	http://www.ohnocampus.jp/		
	部署名	特定政策推進室	E-MAIL	tokutei-seisaku@town.hirono.iwate.jp
	TEL	0194-65-2102	URL	http://www.town.hirono.iwate.jp/

宮城県気仙沼市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東北自動車道一関IC~大島 約90分		
本地域の概況	□宮城県北東部に位置し、その一部が三陸復興国立公園に指定されています。 □人口(大島地区)は約2千3百人ほどです。 □主に「景観観光」を資源にしています。 □主に中学生の教育旅行を受け入れていますが、受け入れられる宿の軒数も減って来ており、大人数による受入ができなくなっています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	5校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:漁師の瓶玉作り

体験の分類	漁業・文化・芸術		
実施概要	漁具の瓶玉をインテリアとして利用できるようにしたものです。直径10cm程の瓶玉をロープで編み込むように作ります。		
対象学年	中学生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	約30人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



メニュー2:シーカヤック体験

体験の分類	スポーツ・レジャー		
実施概要	2名で1艇のカヤックを操作します。講師から基本的な操作を説明した後、乗船していただきます。		
対象学年	中学生		
実施環境	屋外(小雨決行、高波中止)	時期	5月~9月
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	18人
最低価格	3,000円(税込)/1名 ※教育旅行の参加者用の料金設定です。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	中学生
------	------	-----	-----

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	不可
-----	-----	------	---	------	-----	------	-----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 約100人(※但し、分宿となります。)
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	不可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	大島観光協会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0226-28-3000	E-MAIL	info@oshima-kanko.jp
	住所	〒988-0621 宮城県気仙沼市長崎237-9		
	URL	http://www.oshima-kanko.jp		
自治体の担当部署	部署名	産業部 農林課	E-MAIL	
	TEL	0226-22-3439	URL	https://www.kesenuma.miyagi.jp/li/shisei/index.html

宮城県気仙沼市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:三陸自動車道 気仙沼IC～本地区30分、東北自動車道 一関JC～本地区90分 □電車の場合:JR気仙沼駅～本地区 20分		
本地域の概況	□宮城県北東部に位置し、本地区は気仙沼市役所から約10kmの位置にあります。 □受入窓口の団体では主に中高生の教育旅行の受入を実施しています。 □旧月立小学校の木造校舎の教室で、そば打ち教室、農業体験、炭焼き教室等を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	2校	高等学校	3校	5件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:暮らし体験

体験の分類	農業・食・交流		
実施概要	農家に宿泊して、田舎暮らしを体験します。豊かな自然と農家の方々の素朴な人情にふれることで「心の交流」が育まれます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	約40人
最低価格	1泊2食7,150円(税込)/1名		



メニュー2:そば打ち体験

体験の分類	食・交流・文化・芸術		
実施概要	地元産のそば粉を使ったそば打ち体験ができます。直径約3mの水車での製粉作業を見学した後、「練る」「伸ばす」「切る」の各工程を学びます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	約20人
最低価格	1,650円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	-----	------	---	------	-----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	要相談
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	八瀬・森の学校		部署名	
	団体構成			
	TEL	0226-55-2323	E-MAIL	yoshidak@k-macs.ne.jp
	住所	〒988-0868 宮城県気仙沼市関根240-1		
自治体の担当部署	URL			
	部署名	産業部 農林課	E-MAIL	
	TEL	0226-22-3439	URL	https://www.kesenuma.miyagi.jp/li/shisei/index.html

宮城県栗原市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:仙台市～栗原市まで東北自動車道を利用して約1時間 □電車の場合:東京駅からくりこま高原駅(最寄駅)まで約2時間、仙台駅からくりこま高原駅まで約30分 仙台駅から瀬峰駅(最寄駅)まで:約1時間		
本地域の概況	□宮城県の北部、岩手県と秋田県との県境に位置し、宮城県内でもっとも広い面積を誇ります。 □市内全域が栗駒山麓ジオパークとして認定を受けています。 □人口 約65,000人(令和3年1月現在) □稲作を中心に、農業が本市の基幹産業となっていますが、担い手が不足しています。 □農業の法人化などにより、基幹産業の維持・発展を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:しめ飾り体験

体験の分類	その他(モノづくり)		
実施概要	稲わらを材料にしめ飾りを一人一本つくる。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	1,650円(税込)/1名		



メニュー2:田植え

体験の分類	農業		
実施概要	有機農業の圃場で田植え。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月～6月
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	2,200円(税込)/1名		



メニュー3:稲刈り

体験の分類	農業		
実施概要	有機農業の圃場で稲刈り。		
対象学年	小学校低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	9月～10月
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	2,200円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	桃の収穫
屋内で実施するメニュー	もちつき体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://ktnpr.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	-----	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 15人 近隣地域と連携して受け入れる場合 30人
集団宿泊	青少年教育施設 400人 民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)30人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 30人 コテージ30人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	栗原市農泊推進協議会		部署名	
	団体構成	栗原市内で観光や農業を9団体、農家民宿・民泊事業者や地域おこし協力隊の6個人で構成されています。事務局:(一社)くりはらツーリズムネットワーク、くりはらファーマーズプロジェクト、栗原市観光物産協会、栗原市(農林振興部農業政策課)、(一社)はなやまネットワーク、特定非営利活動法人帰園田居創生機構、特定営利活動法人 旧奥州街道有壁宿助郷の会、六日町合同会社、文字地区コミュニティ推進協議会		
	TEL	090-4889-5310	E-MAIL	kurihara.tn@gmail.com
	住所	〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味45番地		
URL	http://ktnpr.com/index.html			
自治体の担当部署	部署名	①農林振興部 農林畜産課(グリーンツーリズム全般) ②農林振興部 農業政策課(農泊)	E-MAIL	① norin@kuriharacity.jp ② nosei@kuriharacity.jp
	TEL	①0228-22-1136 ②0228-22-1135	URL	https://www.kuriharacity.jp/index.html

宮城県大崎市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東北自動車道 仙台宮城ICから古川ICまで35分 □電車の場合:東北新幹線 仙台駅から古川駅まで約15分 :東北新幹線 東京駅から古川駅まで約2時間		
本地域の概況	□宮城県北西部に位置する、人口約13万人の宮城県第2の都市です。 □東西に約80キロの長さを持ち、奥羽山脈から江合川と鳴瀬川の豊かな流れによって形成された、広大で肥沃な平野「大崎耕土」を有する四季折々の食材と天然資源、地域文化の宝庫です。 □2017年に北海道・東北地域で初めて「世界農業遺産」に認定された自然・伝統・文化・食を有します。 □子供を対象にした民泊や農村体験、伝統文化体験など充実したメニューで随時受入を行っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	2校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:ずんだもち手作り体験

体験の分類	食
実施概要	大崎市の伝統食“ずんだ”をサヤから豆を一つひとつ取り出すところから体験。世界農業遺産にも認定された“もち文化”を体験してみましょう。
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
実施環境	屋内
所要時間	120分
最低価格	2,000円(税込)/1名 別途施設使用料が発生いたします。



メニュー2:田植え体験

体験の分類	農業・食・職業観・勤労
実施概要	農家さん指導のもと、苗を手植えます。秋には刈り取った稲を脱穀・精米して学校にお届けします。
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
実施環境	屋外(雨天決行)
所要時間	120分
最低価格	2,000円(税込)/1名 別途新米送料が発生いたします。



メニュー3:農村地域民泊体験

体験の分類	食・交流
実施概要	農村地域の家族の一員として、大崎市に滞在し文化・地元料理・方言に触れ、THE 大崎を体験。※配宿先が農家とは限りません。
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生
実施環境	屋内
所要時間	1泊
最低価格	8,200円(税込)1泊2食 /1名



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	宮城オルレ 大崎鳴子温泉コースをガイドと歩く 世界農業遺産に認定された生物多様性と自然との共生を学ぶ
屋内で実施するメニュー	こけしの絵付け体験、藍染め体験、しの竹細工づくり体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	野菜の収穫体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.mo-kankoukousya.or.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://www.mo-kankoukousya.or.jp/publics/index/147/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	不可
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 100人 近隣地域と連携して受け入れる場合 要相談
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)500人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人みやぎ大崎観光公社	部署名	
	団体構成	各体験実施団体・グループ、受入家庭、旅館・ホテル宿泊施設	
	TEL	0229-25-9620	E-MAIL travel@mo-kankoukousya.or.jp
	住所	〒989-6153 宮城県大崎市古川七日町3-10 醸室内 蔵10	
	URL	https://www.mo-kankoukousya.or.jp/	
自治体の担当部署	部署名	①産業経済部世界農業遺産推進課、②観光交流課	E-MAIL osaki-giahs@city.osaki.miyagi.jp , kk@city.osaki.miyagi.jp
	TEL	①0229-23-2281 ②0229-23-7097	URL https://www.city.osaki.miyagi.jp/sections/index.cfm?footer=73

秋田県横手市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東北・秋田自動車道利用 仙台～横手 2時間6分 東京～横手 5時間30分 □電車の場合:仙台～大曲～横手 2時間10分 東京～大曲～横手 3時間40分(秋田新幹線、JR奥羽本線) □飛行機の場合:羽田空港～秋田空港 1時間10分 伊丹空港～いわて花巻空港 1時間25分		
本地域の概況	□秋田県の県南地区として東の奥羽山脈、西の出羽丘陵に囲まれた横手盆地の中央に位置します。 □人口約8万7千人(令和2年12月末現在) □豊かな水と肥沃な土壌により、国内有数の穀倉地帯を形成するとともに、果樹、野菜、畜産など多様な農業経営が営まれています。 □作物ではりんご、ぶどうなどの果樹のほか、すいか、菌床しいたけは県内一の産地となっています。 □農産物のブランド化の推進や地域の特色を活かした農業の推進を図っています。 □少年自然の家や廃校を利用し開設した交流学習施設、農家民宿と農家レストランを核として、農作業体験、自然体験の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	11校	高等学校	0校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農作業体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	田植え、稲刈り、果樹・野菜の収穫体験、山菜採り、動物の世話など、受入農家ごとに、季節に応じた農作業体験をすることができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	半日/1日	最大受入可能人数(人)	約70人
最低価格	体験料は要相談。1農家あたり3～6名で体験。		



メニュー2:農家の生活体験

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	食事作り体験をはじめ、農家の普段の生活を体験することができます。1軒あたり3～6人程度になります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊～	最大受入可能人数(人)	約70人
最低価格	体験料は要相談。1農家あたり3～6名で体験。		



メニュー3:カヌー体験

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	1人用カヌーに乗って、湖の上を自由に回ることができます。2人用も数台あります。		
対象学年	小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	6月～9月
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	70人
最低価格	0円(税込)		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	山菜採り体験、イワナつかみ取り体験、雪あそび体験、自然散策、イワナ・ニジマス釣り、スキー
屋内で実施するメニュー	マイはしづくり体験、木工クラフト体験、そば打ち体験、わら細工体験、民謡体験、自然工作、お菓子作り体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.city.yokote.lg.jp/nogyoshinko/page000060.html
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 70人
集団宿泊	青少年教育施設 200人
キャンプ場・コテージ等	廃校を利用し開設した交流学習施設 90人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	横手市グリーン・ツーリズム連絡協議会		部署名	
	団体構成	個人農家、大森町グリーン・ツーリズム推進協議会、増田地域グリーン・ツーリズム推進協議会、農家民宿、農家レストラン		
	TEL	0182-32-2112	E-MAIL	nogyoshinko@city.yokote.lg.jp
	住所	〒013-8502 秋田県横手市旭川一丁目3番41号 平鹿地域振興局内		
自治体の担当部署	URL	https://www.city.yokote.lg.jp/nogyoshinko/page000060.html		
	部署名	農林部農業振興課	E-MAIL	nogyoshinko@city.yokote.lg.jp
	TEL	0182-32-2112	URL	https://www.city.yokote.lg.jp

秋田県大館市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:十和田IC~大館 40分、小坂IC~大館 30分、碓ヶ関IC~大館 40分 □電車の場合(新幹線):東京駅~盛岡駅~大館駅約5時間30分、東京駅~新青森駅~大館駅 約4時間30分 □飛行機の場合:羽田空港~大館能代空港 70分、大館能代空港から大館まで貸切バス・車で約20分		
本地域の概況	□秋田県北部に位置する大館市は、周辺に世界遺産の白神山地や十和田八幡平国立公園など豊かな自然が広がり、日本三大美味鶏の「比内地鶏」や、きりたんぼなどの食材や食文化が豊富です。 □大館市は和犬の代表種である秋田犬ゆかりの地としても知られています。 □これまで、映画「ハチ公物語」をはじめとして何度も映画やドラマに取り上げられ、渋谷駅前の銅像にもなっている秋田犬「忠犬ハチ公」は、大館市で誕生しました。 □毎年多くの観光客が、秋田犬とのふれあいを求めて大館市を訪れています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:本場のきりたんぼづくり体験

体験の分類	食・交流		
実施概要	きりたんぼの本場大館市で、日本三大美味鶏の「比内地鶏」を使った格別なきりたんぼ鍋をつくります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間30分	最大受入可能人数(人)	150人
最低価格	2,200円(税込)/1名 クラス毎に体験会場は異なります。		



メニュー2:農業体験

体験の分類	農業・交流		
実施概要	果樹(摘花、摘果、収穫)、田(田植え、稲刈り)、畑(播種、草取り、収穫) 雨天:ごまもちづくりなど(室内)。季節や地域によって体験内容は異なります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月~11月上旬
所要時間	2時間程度	最大受入可能人数(人)	150人
最低価格	2,750円(税込)/1名		



メニュー3:農家民泊

体験の分類	農業・交流・文化・芸術		
実施概要	農家の家に宿泊し、農業を手伝ったり、きりたんぼをつくったり、大館市の食文化、地域の方言などを学んでいただきます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊2日	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	10,450円~(税込)/1名 オプション:爆笑秋田弁講座劇1,100円/名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	爆笑!秋田弁講座劇
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	爆笑!秋田弁ラジオ体操
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://marugoto-odate.amebaownd.com/pages/1983749/educational-travel
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	---	------	---	------	-----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 50人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	大館市まるごと体験推進協議会 事務局:大館市移住交流課	部署名	
	団体構成	14団体(陽気な母さんの店、立花ファーム、大館市観光協会、大館市青年会議所、大館市ほか)	
	TEL	0186-43-7149	E-MAIL kouryu@city.odate.lg.jp
	住所	〒017-0031 秋田県大館市上代野字稲荷台1-1	
自治体の担当部署	URL	https://marugoto-odate.amebaownd.com	
	部署名	同上	E-MAIL 同上
	TEL	同上	URL 同上

秋田県八峰町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:能代東IC 又は 能代南IC より 当センターまで40分 □電車の場合:JR東能代駅~JRあきた白神駅(最寄り駅) 40分、あきた白神駅から当センターまで徒歩5分 □飛行機の場合:羽田空港~大館能代空港 70分 大館能代空港から当センターまで車で70分		
本地域の概況	□秋田県の北西部、日本海を望み白神山地の麓に位置する町で、人口は約7千人です。 □基幹産業は農業と漁業、海の幸にも恵まれ、特に冬のシーズンの季節名物の「ハタハタ」が有名です。 □町の特産品である「梨」・「しょつつる」・「石川そば」・「菌床しいたけ」などもあり、産直施設「おらほの館」、「ぶりこ」、はちもり観光市で販売提供しています。 □日本海に沈む夕日もきれいです。海と山に囲まれた豊かな自然が地域の特徴です。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	47校	中学校	8校	高等学校	4校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:日本海でのシーカヤック体験

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	カヌーより安定感があり人気NO.1。マリン用具(ウェットスーツ、ライフジャケット、マリンブーツ)は貸し出し。温水シャワー利用。スタッフの指導あり。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(荒天中止)	時期	5月上旬~10月上旬
所要時間	3時間程度	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	1,000円(税込)/1名 5名以上から受入可		



メニュー2:山での自然体験活動・観察

体験の分類	自然環境		
実施概要	留山散策・観察 ~ ブナ天然林のある里山の森。他にニッ森登山、里山散策、十二湖散策などあり		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月上旬~10月下旬
所要時間	2時間30分	最大受入可能人数(人)	60人
最低価格	4,000円/ガイド1名当たり。別途、センターバススタッフガイド料3,300円		



メニュー3:工作づくり体験

体験の分類	その他(ものづくり)		
実施概要	海辺の貝殻を飾ったストラップづくり		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ジオパーク巡り、海辺の自然観察、釣り、食づくり体験(棒パン、漁師料理)
屋内で実施するメニュー	工作体験(バードコール、しおり、オリジナル缶バッジ、小枝えんぴつボールペン、ジェルキャンドル、マイ箸、思い出ピンピン)、屋内スポーツ(バスケット、ミニテニス、バドミントン、エカール、キボール)、食づくり体験(ピザ、炊き出し、豆腐、ソバ、パン、ピザ、だまこもち)
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	不可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 60人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	八峰町役場	部署名	あきた白神体験センター	
	団体構成	町職員(通年4名、4月~10月季節雇用プラス3名)、県職員(通年2名)		
	TEL	0185 - 77 - 4455	E-MAIL	shirakami-tc@town.happou.akita.jp
	住所	〒018 - 2617 秋田県山本郡八峰町八森字御所の台53-1		
自治体の担当部署	URL	http://www.town.happou.akita.jp/taiken/		
	部署名	あきた白神体験センター	E-MAIL	shirakami-tc@town.happou.akita.jp
	TEL	0185-77-4455	URL	http://www.town.happou.akita.jp/taiken/

山形県米沢市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京都心～米沢市 約5時間 宮城県仙台市～米沢市 約2時間 □電車の場合:JR東京駅～JR米沢駅(最寄り駅) 約2時間		
本地域の概況	□山形県の最南端に位置し、最上川の源である吾妻連峰の裾野に広がる盆地です。 □年間累計積雪深が10mに達するほどの積雪量で、特別豪雪地帯に指定されています。 □教育旅行を始めとした農家民泊の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	4校	高等学校	2校	1件	愛知県東海市(姉妹都市)	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農村民泊体験(例:田植え体験)

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労・社会奉仕		
実施概要	森林散策や田植え体験などの自然体験、餅つきやそば打ち体験、家事の手伝い等を各家庭で体験していただきます。1軒あたりの参加人数は3～5名程度となります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～6月、12月～3月
所要時間	1泊～2泊	最大受入可能人数(人)	50人程度
最低価格	9,900円(1泊3食体験付・税込)/1名		



メニュー2:農村民泊体験(例:畑仕事)

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労・社会奉仕		
実施概要	森林散策や田植え体験などの自然体験、餅つきやそば打ち体験、家事の手伝い等を各家庭で体験していただきます。1軒あたりの参加人数は3～5名程度となります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～6月、12月～3月
所要時間	1泊～2泊	最大受入可能人数(人)	50人程度
最低価格	9,900円(1泊3食体験付・税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 50人 近隣地域と連携して受け入れる場合 300人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	米沢市農泊受入推進協議会		部署名	
	団体構成	米沢市農林課、観光課、(一社)米沢観光コンベンション協会、受入地区協議会		
	TEL	0238-22-5111 (内線5004)	E-MAIL	norin-ka@city.yonezawa.yamagata.jp
	住所	〒992-8501 山形県米沢市金池5-2-25		
自治体の担当部署	URL			
	部署名	農林課	E-MAIL	norin-ka@city.yonezawa.yamagata.jp
	TEL	0238-22-5111 (内線5004)	URL	

山形県金山町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:JR新庄駅から車で30分 □電車の場合:JR東京駅～JR新庄駅(山形新幹線)3時間15分、JR新庄駅から車で30分		
本地域の概況	□山形県の東北部に位置し、東西18km、南北14kmの三角形をした自然豊かな町です。 □人口:5283人(令和2年10月1日現在) □面積:161.67km ² (農地19km ² ・山林106km ²) □産業:主に林業・農業		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	1校	中学校	0校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:自然満喫コース

体験の分類	農業・林業・自然環境・交流・文化・芸術		
実施概要	街並み散策、農業体験、星空観察、そば打ち体験、木工体験、銀山跡の探検学習、魚のつかみどり、草木染、森林体験、バーベキュー等		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	春～秋
所要時間	2泊3日	最大受入可能人数(人)	50人程度
最低価格	9,000円(税込)/1名		



メニュー2:雪国満喫コース

体験の分類	自然環境・食・交流・文化・芸術・スポーツ・レジャー		
実施概要	スキー教室、雪遊び、かまくら・雪像づくり、かんじきトレッキング、スノーモービル体験、そば打ち、木工クラフト等		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	
所要時間	2泊3日	最大受入可能人数(人)	50人程度
最低価格	9,000円(税込)/1名 ※最高価格13,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	不可
-----	-----	------	---	------	---	------	-----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 90人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	(株)グリーンバレー神室振興公社	部署名	
	団体構成	ホテルシェーネスハイム金山、遊学の森こもれび館	
	TEL	0233-52-7761	E-MAIL kikamuro@wonder.ocn.ne.jp
	住所	〒999-5401 山形県最上郡金山町大字有屋1400	
	URL	http://shenesuhaimu.ecnet.jp/	
自治体の担当部署	部署名	産業課	E-MAIL kankou@town.kaneyama.yamagata.jp
	TEL	0233-52-2111	URL https://www.town.kaneyama.yamagata.jp/index.html

山形県川西町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:米沢北I/C～川西町30分 上山北I/C～川西町55分 □電車:JR米沢駅～JR羽前小松駅20分		
本地域の概況	□山形県南部、置賜地域の中心に位置している農山村地域です。 □人口約1万4千7百人(令和2年12月末日現在) □基幹産業は農業(稲作、畑作、畜産)ですが、担い手が不足しています。 □雇用機会・魅力的な仕事が不足しています(低い若い世代のUターン率)。 □子供を対象にした農業体験・自然体験の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農村体験(例1:農作業)

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・文化・芸術 職業観・勤労		
実施概要	・農作業体験や宿泊体験を通じた集団活動や食育の提供。 ・作業体験や宿泊体験先との交流によるコミュニケーション能力向上の提供。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～9月(応相談)
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	11,000円(税込)1泊3食/1名		



メニュー2:農村体験(例2:体験先との交流)

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・文化・芸術 職業観・勤労		
実施概要	・農作業体験や宿泊体験を通じた集団活動や食育の提供。 ・作業体験や宿泊体験先との交流によるコミュニケーション能力向上の提供。		
対象学年	中学生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～9月(応相談)
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	11,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	中学生
------	------	-----	-----

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	不可	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	---	------	---	------	----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他	農業者、地域おこし協力隊、町内観光施設及び文化施設職員等				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30～40人 近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 50人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	やまがた里の暮らし推進機構		部署名	農都交流
	団体構成	町内農業者、町内商工業者、観光施設、文化施設、川西町、川西町商工会		
	TEL	0238-54-3006	E-MAIL	info@satonokurashi.jp
	住所	〒999-0214 山形県東置賜郡川西町大字吉田4690 川西町交流館あいばる内		
自治体の担当部署	URL	http://www.satonokurashi.jp/		
	部署名	まちづくり課	E-MAIL	machzuku@town.kawanishi.yamagata.jp
	TEL	0238-42-6668	URL	https://www.town.kawanishi.yamagata.jp/

山形県白鷹町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京～【東北自動車道 3時間30分】福島JCT～福島大笹生IC～【東北中央自動車道 30分】～米沢北IC～【35分】～白鷹町、仙台～【山形自動車道 40分】山形蔵王IC～【35分】～白鷹町 □電車の場合:東京駅～【山形新幹線 2時間30分】～赤湯駅～【フラワー長井線 50分】～白鷹町・荒砥駅 仙台駅～【JR仙山線 1時間30分】～山形駅～【JR奥羽本線 30分】～赤湯駅～【フラワー長井線 50分】～白鷹町・荒砥駅		
本地域の概況	□白鷹町は、山形県の南部、置賜地域にある、人口約1万3千人(令和2年12月31日現在)の町です。 □町を東西に分けるように最上川が流れ、東部は白鷹丘陵、西部は朝日山系に囲まれる自然豊かな地域です。 □化粧品や染め物の原料となる山形県花「紅花」の生産量は日本一を誇り、「日本の紅(あか)をつくる町」として町づくりを行っています。 □春は樹齢500年を超える古典桜が咲き誇り、秋には全国最大級のヤナ場に鮎が掛かります。また、隠れ蕎麦屋の里といわれ、各店自慢の蕎麦を堪能することができ、特に冬の新そばシーズンには全国からファンが訪れます。 □自然に囲まれた恵まれた自然環境により、野菜や果樹をはじめとした農業も盛んに行われています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	3校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:紅花染め体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	白鷹町は紅花生産量日本一。伝統の白鷹町産紅餅で染め上げる、本物の紅花染めが体験できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	1,300円(税込)/1名		



メニュー2:電動ろくろで陶芸体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	古くから続く伝統工芸「深山焼」。陶芸の基本の手びねりをはじめとして、「深山工房つち団子」では数ある窯元でも珍しく6基の電動ろくろをそろえています。オリジナルの湯のみ、マグカップ、小皿などが作れます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	4月～12月上旬
所要時間	120分程度	最大受入可能人数(人)	6人
最低価格	3,300円(税込)～/1名		



メニュー3:和紙すき体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	450年の歴史がある深山和紙。世界で1枚の自分だけの深山和紙をすくことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	4月～12月
所要時間	60分	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	800円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 40人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 86人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	白鷹グリーンツーリズム推進協議会(事務局:(一社)白鷹町観光協会)	部署名	
	団体構成	白鷹町、白鷹町民泊代表者、(一社)白鷹町観光協会、白鷹町商工会、山形おきたま農業協同組合、山形県酪農協同組合白鷹支所、(一財)白鷹町アルカディア財団、深山のどか村、中山区、山口区	
	TEL	0238-86-0086	E-MAIL kanko@pow1.shirataka.or.jp
	住所	〒992-0831 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥甲1296-1	
自治体の担当部署	URL	https://kanko-shirataka.jp/	
	部署名	商工観光課	E-MAIL shoukou@so.town.shirataka.yamagata.jp
	TEL	0238-85-6126	URL

山形県飯豊町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東北自動車道福島飯坂IC～米沢市 50分、米沢市～飯豊町 45分(国道13号・国道113号経由) □電車の場合:JR東京駅～JR羽前橋駅(新幹線・米坂線(JR米沢駅経由) 3時間		
本地域の概況	□山形県の南西部に位置しています。 □町の北東部は、白川の水と肥沃な耕地を利用した農業地帯で良質米を生産し、丘陵地は肉牛の産地です。 □町の南部は飯豊連峰に連なる山岳で覆われています。 □仙台と新潟を結ぶ内陸横断ルートのほぼ中間地点となっており、交通の要衝となっています。 □人口 約6,800人 □基幹産業は農業ですが飯豊電池バレー構想、バイオマス産業都市構想を積極的に推進し地方農村における先端技術の融合と環境に配慮した産業の創出に取り組んでいます。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	3校	高等学校	0校	0件	東京都杉並区(アンテナショップを通じた交流)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:一粒の種から始まるいいでの米づくり

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	1粒の米から稲穂ができることや、農作業の大変さを学び、食の大切さを学びます。手植え、機械植えを体験できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	5月下旬～6月中旬
所要時間	4時間	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	1,650円(税込)/1名 ※体験料(保険料・その他雑費を含みます。)		



メニュー2:収穫の喜び 秋の稲刈り 今年の新米を味わう

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	稲刈り鎌を使用し手刈りとコンバインによる稲刈りの体験。コンバインで刈り取りをしたもみが白米になるまでの一連の作業を体験できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	9月中旬～10月中旬
所要時間	4時間	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	1,650円(税込)/1名		



メニュー3:山の恵み 山菜わらび採り

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・職業観・勤労・社会奉仕		
実施概要	30haの広さをもつわらび園で山菜わらびの収穫体験や、わらび園の保全作業を体験していただけます。収穫したわらびはお土産で持ち帰りできます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	5月下旬～6月中旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	2,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	笹巻づくり、菅笠あみ
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生
------	-----------	-----	-------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	-----	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 40人
集団宿泊	青少年教育施設 200人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 200人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 200人、コテージ 50人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	めざまの里グリーン・ツーリズム推進協議会(事務局:飯豊町商工観光課)	部署名	
	団体構成	JA山形おきたま農協飯豊支店青年部、町内生産者団体、町内農産物加工組織、なかつがわ農家民宿組合(農林漁家泊)、町内飲食店、飯豊町(事務局)	
	TEL	0238-87-0523	E-MAIL i-kankou@town.iide.yamagata.jp
	住所	〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字椿2888	
自治体の担当部署	URL		
	部署名	商工観光課 観光交流室	E-MAIL i-kankou@town.iide.yamagata.jp
	TEL	0238-87-0523	URL https://www.town.iide.yamagata.jp/kankoutoi-bento/index.html

山形県庄内町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：川口IC～村田JCT～酒田IC～庄内町⇒約310分 □電車の場合：東京駅～新潟駅～余目駅⇒約240分／東京駅～新庄駅～余目駅⇒約250分 □飛行機の場合：羽田空港～庄内空港～車で庄内町⇒約80分		
本地域の概況	□山形県の北西部に位置し、霊峰月山の頂を有し、南北に長い地形です。 □人口約2万1千人(令和2年12月末現在) □基幹産業は農業ですが、担い手が不足しています。 □地域資源を生かした商業の振興などを積極的にすすめています。 □第三セクターのまちづくり会社と一体となって、町の基幹産業の活性化を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	3校	高等学校	1校	0件	宮城県南三陸町(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:「日本一美味しいお米のふるさと」で学び考える「これからの農業と食」【日帰り編】

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・社会奉仕		
実施概要	江戸時代から続く米作りの歴史を学んだり、農業体験により農家の現状を体感し、日本の農業・食の問題を提起・考察していく。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)・屋内	時期	5月～10月
所要時間	1日・半日	最大受入可能人数(人)	60～80人
最低価格	5,000円(税込)/1名(午前・午後の場合:2,500円、昼食追加:800円)		



メニュー2:「日本一美味しいお米のふるさと」で学び考える「これからの農業と食」【宿泊編】

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・社会奉仕		
実施概要	江戸時代から続く米作りの歴史を学んだり、農業体験により農家の現状を体感し、日本の農業・食の問題を提起・考察していく。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)・屋内	時期	5月～10月
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	60～80人
最低価格	12,800円(税込)/1名(内、宿泊7,000円・体験5,000円・昼食800円)		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://gt.navishonai.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	中学生・高校生
------	-----------	-----	---------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	地域おこし協力隊(要相談)				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 60人
集団宿泊	青少年教育施設 100人 民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)100人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場50人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	庄内町グリーン・ツーリズム推進協議会(庄内町商工観光課観光物産係)	部署名	
	団体構成	庄内町グリーン・ツーリズム推進協議会 会員 庄内町商工観光課観光物産係、庄内町観光協会、各受入家庭	
	TEL	0234-42-2922	E-MAIL shokokanko@town.shonai.yamagata.jp
	住所	〒999-7781 山形県東田川郡庄内町余目字沢田108番地1 新産業創造館クラッセ内	
	URL	https://gt.navishonai.jp/	
自治体の担当部署	部署名	商工観光課	E-MAIL shokokanko@town.shonai.yamagata.jp
	TEL	0234-42-2922	URL

山形県遊佐町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：宮城県仙台市・新潟県新潟市～遊佐町180分 □電車の場合：JR東京駅～JR遊佐駅(最寄り駅)4時間20分 □飛行機の場合：羽田空港～庄内空港1時間、庄内空港～車で⇒約60分		
本地域の概況	□山形県北西部に位置し、西に日本海、北は秋田県と接し、秋田県との県境にある鳥海山のエリアは鳥海国定公園に指定されています。また「鳥海山・飛鳥ジオパーク」として日本ジオパークに認定されており、鳥海山に接する周辺3市とともに自然を保護しつつ観光や教育へ活用する取り組みを行っています。 □人口は約1万3千人(令和2年12月末現在) □基幹産業の農業以外に漁業も行なわれていますが、若い人のサラリーマン化が進んでいます。第三セクターにより道の駅、温泉入浴施設、宿泊研修施設、キャンプ場等を運営し観光・交流人口の拡大を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	3校	中学校	0校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:鳥海山からの恵み「湧水めぐり」

体験の分類	自然環境・動物・昆虫・文化・芸術		
実施概要	山、川、海に湧き出す豊富な湧水を体感します。また、そこに棲む生き物を観察することで自然環境を学びます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月中旬から10月中旬
所要時間	3～5時間	最大受入可能人数(人)	60人(2班分け)
最低価格	800円(税込)/1名 川に入って魚を採取するプログラムが人気です		



メニュー2:日本海に沈む「夕日観察」

体験の分類	自然環境		
実施概要	山間部または海岸から日本海に沈む夕日を観察します。記念撮影に最適です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	4月中旬から10月中旬
所要時間		最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	0円(税込)観察場所までご案内いたします。		



メニュー3:唯一無二の「湧水とびうラーメン」体験

体験の分類	自然環境・食		
実施概要	山形名水百選に選ばれている湧水を使って飛び魚だしを取り、ラーメンを作って試食します。チャーシューを切ったり、麺を茹でたりします。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1時間程度	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	800円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	カントリーエレベーター見学、キャンプ体験、野外炊飯、ボンファイヤー、星空観察、ハッチョウトンボ観察、芭蕉の足跡トレッキング、高瀬峡ハイク
屋内で実施するメニュー	竹の箸と器づくり、独楽の絵付け体験、座禅体験、キャンドルサービス、紙芝居鑑賞、お米の講話、ドミノづくり
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://shiraishizenkan.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生
------	-----------	-----	-------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)65人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	鳥海山「おもしろ自然塾」推進協議会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0234-72-2069	E-MAIL	shiraishizenkan@bz04.plala.or.jp
	住所	〒999-8301 山形県飽海郡遊佐町白井新田字見晴野21番地 四季の森しらい自然館内		
	URL	http://shiraishizenkan.com/		
自治体の担当部署	部署名	企画課観光物産係	E-MAIL	kanko@town.yuza.jg.jp
	TEL	0234-72-5886	URL	www.town.yuza.yamagata.jp

福島県会津若松市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：福島県郡山市～会津若松市(磐越自動車道) 約40分 □電車の場合：JR郡山駅～JR会津若松駅(磐越西線) 約65分 □高速バスの場合：JR郡山駅～JR会津若松駅 約80分		
本地域の概況	□福島県の西部に位置しています。 □磐梯山や猪苗代湖など豊かな自然に囲まれた自然景観に恵まれた街です。 □人口約11万8千人(令和2年12月1日現在) □観光産業や酒・漆器等の地場産業、IC関連の最先端産業が盛んです。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	2校	中学校	1校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:野菜の収穫体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流		
実施概要	トマトやきゅうり等、旬の野菜を栽培する圃場で収穫体験を行います(指導者付き)。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	7月～9月頃
所要時間	要相談	最大受入可能人数(人)	30人程度
最低価格	受入農家による		



メニュー2:そば打ち体験

体験の分類	農業・食・交流		
実施概要	会津のそば粉を使って、十割そばを打つことができます。打ったそば4～5人前をお持ち帰りいただけます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	11月～4月
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	4人
最低価格	約3,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	田植え、稲刈り、そば打ち体験、野菜・果物の収穫、砂浜での砂浴、有機農法体験、季節の野菜のケーキ作り、どじょう取り
屋内で実施するメニュー	味噌作り、漬物作り、餅・団子作り、ジャム作り、ジュース作り、あんぼ柿の加工
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://aizu-gt.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	https://aizu-gt.jp/course

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人程度
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	会津若松市	部署名	農政部 農政課	
	団体構成			
	TEL	0242-39-1253	E-MAIL	nosei@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp
	住所	福島県会津若松市東栄町3番46号		
自治体の担当部署	URL	https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/soshiki/noseika/		
	部署名	同上	E-MAIL	同上
	TEL	同上	URL	同上

福島県郡山市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：(最寄りIC) 東北自動車道：郡山IC、郡山南IC 磐越自動車道：磐梯熱海IC、郡山東IC □電車の場合：東北新幹線 JR東京駅～JR郡山駅 約80分		
本地域の概況	□福島県の中央部に位置し、東北地方で仙台に次ぐ人口規模を誇る東北の拠点都市。 □交通の利便性の良さから「陸の港」とも称され、「人」「モノ」「情報」が集まる中核市、経済県都として成長を続けている。 □市域が広く各地域により社会的、経済的、自然条件の違いから大きく西部、中部、東部に分けられる。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	1校	0件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：なんだべ村で季節のピザ体験

体験の分類	農業・自然環境・食		
実施概要	市内西部にある達瀬町にある豊かな自然あふれるなんだべ村で、季節のとれたて野菜を使った本格石窯ピザづくりを楽しみましょう。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	5人(一家族)
最低価格	2,000円(税込)/1名		



メニュー2：本格かりんとう体験

体験の分類	食・交流・文化・芸術		
実施概要	市内西部湖南町で本格かりんとうづくり体験。地元野菜たっぷりの美味しいお昼ご飯つき！		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	4時間	最大受入可能人数(人)	8人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	山の民と山歩き、楽しい枝豆収穫体験
屋内で実施するメニュー	そば打ち体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://inakataiken.sakura.ne.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 20人 近隣地域と連携して受け入れる場合 20人
集団宿泊	要相談
キャンプ場・コテージ等	要相談

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	郡山ふるさと田舎体験協議会		部署名	
	団体構成	市内で農家民宿を営み農業体験等を提供する農家等		
	TEL	080-3495-2232 (事務局宅)	E-MAIL	
	住所	〒963-1413 郡山市湖南町横沢字屋敷2513-1(会長宅)		
	URL	http://inakataiken.sakura.ne.jp/		
自治体の担当部署	部署名	農林部農業政策課	E-MAIL	nougyouseisaku@city.koriyama.lg.jp
	TEL	024-924-2201	URL	http://www.city.koriyama.lg.jp

福島県喜多方市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:磐越自動車道 会津若松ICから会津縦貫北道路喜多方IC 15分 □電車の場合:磐越西線JR会津若松駅からJR喜多方駅 20分		
本地域の概況	□福島県の北西部、会津盆地の北に位置し、北西に飯豊連峰の雄大な山並みが連なり、東には名峰磐梯山の頂を望む雄国山麓が裾野を広げる豊かな自然に恵まれた風光明媚なまち。 □人口45,700人(令和2年12月1日現在) □基幹産業は農業ですが、担い手が不足しています。 □飯豊連峰、雄国山麓、三ノ倉高原など雄大な自然や文化財や蔵などの歴史を感じさせる建造物も多くあります。 □全国的に知名度の高いラーメンやそば、日本酒、四季を彩る花資源等で年間約180万人の観光客が訪れています。 □平成15年3月に、全国の市としては初めて「グリーン・ツーリズムのまち」を宣言し、市町村合併後の平成18年6月に再度宣言するなど積極的に都市農村の交流を行っているまちです。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	5校	中学校	21校	高等学校	4校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:ふれあい喜多方農業田舎体験(1日・半日コース)

体験の分類	農業・食・交流		
実施概要	班ごとに各農家のその日の農作業を体験します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～10月
所要時間	3～6時間程度	最大受入可能人数(人)	250人
最低価格	1日:3,850円、半日:3,300円(税込)/1名・昼食付 昼食なしの場合は要相談		



メニュー2:ふれあい喜多方農泊体験

体験の分類	農業・食・交流		
実施概要	班ごとに農家に泊まり、農作業や農家のくらしを体験します。(1泊2食付)		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内・屋外の双方	時期	5月～10月
所要時間	1泊～	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	中学生まで6,050円(税込)、高校生6,600円(税込)/1名 ※体験料は別途		



メニュー3:そば打ち体験

体験の分類	食・交流		
実施概要	そば打ちから、ゆであげまでそば打ち名人が丁寧に指導いたします。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	2,200円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ボート体験・林業体験・化石発掘体験・リンゴ収穫体験・夏野菜収穫体験
屋内で実施するメニュー	一閑張り体験・赤べこ絵付け体験・漆器の蒔絵体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.kitakata-gt.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	http://www.kitakata-gt.jp/education/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可・要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-------	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他	JAS等海外からの留学生の研修など				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 120人、近隣地域と連携して受け入れる場合 150人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	NPO法人 喜多方市グリーン・ツーリズムサポートセンター		部署名	
	団体構成			
	TEL	0241-24-4488	E-MAIL	info@kitakata-gt.jp
	住所	〒福島県喜多方市熊倉町熊倉大字大竹1364番地		
自治体の担当部署	URL	http://www.kitakata-gt.jp		
	部署名	観光交流課	E-MAIL	kankou@kitakata.local
	TEL	0241-24-5243	URL	http://www.kitakata-kanko.jp

福島県只見町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:磐越道会津坂下IC～只見町 約1時間30分 □電車の場合:JR只見駅(最寄り駅) □飛行機の場合:福島空港～只見町 車で約2時間30分		
本地域の概況	□福島県西南端、新潟県との県境に位置し、約40,000haのブナ林を有し「只見ユネスコエコパーク」に指定されています。 □人口約4千人(令和2年12月1日現在) □基幹産業は農業です。ブナの天然林から流れ出る豊富な水を利用し、米やトマトの生産が盛んです。 □雇用機会・魅力的な仕事が不足していますが、農家などでは、U・Iターン者もいます。 □子供を対象にした農家民泊やスポーツ系から文科系まで様々な合宿の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	11校	高等学校	1校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農家民泊

体験の分類	農業・自然環境・食・交流		
実施概要	各農家での家事や家業等の体験。1軒当たりの参加人数は男女別4～5名程度になります。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～11月
所要時間	1泊～2泊	最大受入可能人数(人)	約200人
最低価格	8,640円(税込)/1名 1泊2食×1回、昼食1回、体験費半日2回		



メニュー2:恵の森散策

体験の分類	自然環境・交流・動物・昆虫		
実施概要	気軽に沢遊びも楽しめる人気のコースです。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外	時期	5月中旬～降雪前
所要時間	2時間～4時間	最大受入可能人数(人)	約100人
最低価格	8,000円(税込)/ガイド1名 参加人数によりガイド増減あり。別途保険代1名200円。冬期入山不可。		



メニュー3:そば打ち体験

体験の分類	食・交流		
実施概要	そば打ちから食べるまでを体験できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	5月～11月
所要時間	1時間半～2時間	最大受入可能人数(人)	約40人
最低価格	3,300円(税込)/4名 ※料金は3～4名分です。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	癒しの森散策、農村生活体験
屋内で実施するメニュー	勾玉作り体験、くるみ皮ストラップ作り体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	中学生
------	-----------	-----	-----

(2)受入可能な期間

日帰り	不可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	不可
-----	----	------	---	------	---	------	-----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 200人、近隣地域と連携して受け入れる場合 400人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 90人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 400人、コテージ 42人、ゲストハウス 8人、廃校活用施設 34人、農家民宿 5人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	只見町子ども農家体験協議会(町単独での受入れ)		部署名	
	団体構成			
	TEL	0241-82-5250	E-MAIL	info@tadami-net.com
	住所	〒968-0421 福島県南会津郡只見町大字只見字上ノ原1791-6(只見町観光まちづくり協会内)		
自治体の担当部署	URL	http://www.tadami-net.com/		
	部署名	観光商工課	E-MAIL	kksk@town.tadami.lg.jp
	TEL	0241-82-5240	URL	https://www.town.tadami.lg.jp/

福島県南会津町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京方面:東北道・西那須野塩原ICから車で約1時間20分 仙台方面:東北道・白河ICから車で約1時間、会津若松ICから車で約1時間 □電車の場合:東武浅草駅～会津田島駅(最寄り駅)190分 ※南会津町田島エリアまで。館岩、伊南、南郷エリアまでは車でプラス40分		
本地域の概況	□福島県の南西部に位置し、東北地方の南の玄関口となる地域です。 □人口約15,000人(令和3年1月1日現在) □夏でも過ごしやすい涼やかな気候を生かした南郷トマト、会津田島アスパラガスの栽培が盛んです。 □第三セクターによるスキー場運営、旅行商品開発、レストラン等を通じて基幹産業の活性化を図っています。 □子供を対象にした自然体験の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	20校	高等学校	1校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農村生活体験

体験の分類	農業・林業・自然環境・交流・食		
実施概要	農家や民宿に平均4名の生徒が滞在し、その家庭の子供・孫となり、その日その時にできる家の作業を行います。(農業だけでなく、掃除や食事作りなども含まれます)。季節により生活体験の内容は異なります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年(お盆、年末年始、祭り期間除く)
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	4~5人/各家庭
最低価格	12,980円(税込)/1名 中学生・1泊2食、半日体験2回、昼食1回含む		



メニュー2:ジップラインアドベンチャー

体験の分類	自然環境・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	木々の間に張られたワイヤロープをプーリーと呼ばれる滑車を使って滑り降りる体験。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月~10月下旬
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	2,750円(税込)/1名		



メニュー3:自然工作体験

体験の分類	林業・自然環境・交流・文化・芸術		
実施概要	南会津の木材、木の実などを使ってリースやキーホルダーを作ります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	10~30人
最低価格	2,750円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	田植え体験、稲刈り体験、そば刈り体験、林業体験、ラフティング、溪流釣り、マウンテンバイク、岩魚つかみ取り など
屋内で実施するメニュー	つる細工体験、赤べこ絵付け体験、陶芸教室、そば打ち体験、はっとう作り体験 など
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	中学生・高校生
------	------	-----	---------

(2)受入可能な期間

日帰り	不可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	----	------	---	------	-----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	不可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 150人、近隣地域と連携して受け入れる場合 250人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 250人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 25名、コテージ 60名

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	不可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	南会津農村生活体験推進協議会		部署名	
	団体構成	株式会社みなみあいづ、受入農家		
	TEL	0241 - 62 - 2250	E-MAIL	plan@minamiyama2.info
	住所	〒967-0004 福島県南会津郡南会津町田島字西番場甲361-9		
自治体の担当部署	URL	http://www.minamiaizu.co.jp/		
	部署名	商工観光課	E-MAIL	h_syokou@minamiaizu.org
	TEL	0241 - 62 - 6200	URL	http://www.minamiaizu.org/

茨城県茨城町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：北関東自動車道・水戸南ICから約10分 □電車の場合：JR東京駅～JR水戸駅 特急で約80分、水戸駅からタクシーで約20分		
本地域の概況	□茨城町は、茨城県のほぼ中央部に位置する人口約32,000人の田園都市です。 □活動地域である広浦地区には、汽水湖の潤沼(ひぬま)があり、ラムサール条約に登録されています。 □潤沼は、非常に豊かな生態系を有しており、多くの動植物が生育・生息しています。 □基幹産業は、農畜産業ですが、潤沼では漁業も営まれています。 □農家民泊と農漁業、伝統芸能、工芸等の体験が行われていますが、目玉は、潤沼での伝統漁業体験です。 □小中学生、大学生、成人、インバウンド等、幅広い受入を行っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	16件
						無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：伝統漁業体験(長袋、つくし漁、笹漁、竹筒漁、刺し網漁、しじみ漁の体験や見学)

体験の分類	漁業・自然環境・食		
実施概要	船に乗って潤沼の漁場に向かい、前日から仕掛けてある仕掛けや網を揚げて、希望があれば(有料の場合あり)、採った魚を調理して食べる体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	魚種によって禁漁期間が異なるため、要相談。おすすめは、4月～10月頃
所要時間	1時間～2時間	最大受入可能人数(人)	45人
最低価格	1,500円～2,500円(税込)/1名 ローテーションで実施すれば、200名程度受入可能		



メニュー2：筏乗り体験

体験の分類	交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	潤沼に筏で出港し、遊覧(船頭、救命胴衣等は全てひろうら田舎暮らし体験推進協議会で用意)を行う体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	要相談だが、おすすめは4月～10月頃
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	1,000円(税込)/1名		



メニュー3：伝統郷土料理(花巻寿司)

体験の分類	食・交流		
実施概要	地元のお母さん方と一緒に、地域伝統の郷土料理である花巻寿司を作って、食する体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年できるが、おすすめは、4～10月頃
所要時間	1時間30分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	米作り、各種野菜の育成、ブルーベリー摘み、潤沼遊覧、模擬祭り、バーベキュー等
屋内で実施するメニュー	味噌づくり、郷土料理(花巻寿司)、組子細工づくり、マイ箸づくり、和太鼓演奏・ワークショップ、浴衣着付け
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	農家民泊受入家庭での各種交流
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://hiroura.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	http://hiroura.jp/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他	農漁業者、伝統芸能、工芸、料理作成等の指導者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 70人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	ひろうら田舎暮らし体験推進協議会	部署名	事務局
	団体構成	地元の地区、農漁業者、伝統芸能団体、伝統工芸団体、伝統食伝承団体等	
	TEL	090-9646-9775 (事務局担当者直通)	E-MAIL info@hiroura.jp
	住所	〒311-3125 茨城県東茨城郡茨城町大字下石崎1560番地16	
自治体の担当部署	URL	http://hiroura.jp/	
	部署名	生活経済部 農業政策課	E-MAIL nousei2@town.ibaraki.lg.jp
	TEL	029-240-7118(直)	URL

群馬県片品村

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：関越自動車道 沼田IC下車 尾瀬・日光方面へ 約40分 □電車の場合：上越線(沼田駅)※最寄り駅より鎌田または尾瀬戸倉行きバス約1時間		
本地域の概況	□片品村は群馬県の北東部に位置し、新潟県、栃木県、福島県に隣接している尾瀬国立公園の玄関口となっている村です。 □人口約4,300人の小さな村ですが、四季を通じて楽しめる自然の王国です。 □標高の高い片品村、昼夜の寒暖が激しく、その寒暖差と名水百選に認定された美味しいお水を利用して、甘く糖度の高い新鮮な高原野菜が栽培出来ます。 □特別豪雪地帯であるため、冬は農作物を地面に埋めて保管しています。雪の下から掘り出す高原野菜はまた別格です。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件
						無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：野菜収穫体験

体験の分類	農業		
実施概要	各農家さんが植えて育てた高原野菜を収穫して、その場で調理して食べたり、お土産として持ち帰る事が出来ます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月上旬～10月中旬(品種により異なる)
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	約20人
最低価格	500～1,000円(税込)/1名 金額は品種により異なります		



メニュー2：炭クラフト体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	片品村の伝統作業である炭焼きで木炭を生かした炭オブジェや、炭アクセサリなどオリジナルの一品が作れます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年(要予約)
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	約20人
最低価格	約2,000円(税込)/1名 作る物で金額は異なります		



メニュー3：SUP・カヌー体験

体験の分類	スポーツ・レジャー		
実施概要	片品村には全国屈指の透明度を誇る「菅沼」という沼があり、大自然に囲まれた場所でウォーターアクティビティーが楽しめます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	6月上旬～10月中・下旬
所要時間	2時間・1泊	最大受入可能人数(人)	約30人
最低価格	10,000円(税込)前後/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	田植え体験、木工体験、魚つかみどり体験
屋内で実施するメニュー	うどん作り
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://oze-katashina.info/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人 近隣地域と連携して受け入れる場合 50人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)100人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 200人 コテージ14人 その他200人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人片品村観光協会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0278-58-3222	E-MAIL	h-inoue@oze-katashina.info
	住所	〒378-0415 群馬県利根郡片品村鎌田3964		
自治体の担当部署	URL	https://oze-katashina.info		
	部署名	農林建設課	E-MAIL	h-haruki@vill.katashina.lg.jp
	TEL	0278-58-2113	URL	

群馬県みなかみ町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京練馬IC~月夜野IC(約1時間30分) □電車の場合(新幹線):JR東京駅~JR上毛高原駅(最速66分)		
本地域の概況	□みなかみ町は関東北部の群馬県最北に位置し、谷川岳・三国山の麓、利根川の源流域であり「関東の水瓶」と称される自然と温泉が豊かで風光明媚な町です。 □温泉、アウトドアスポーツなどの自然の恵みを活かした観光産業が盛んで2017年6月14日ユネスコエコパークへ登録となりました。 □総人口 18,337人		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	11校	中学校	69校	高等学校	14校	30件	東京都中野区(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農家民泊

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	少人数で農家に泊まる農村体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	11,000円(税込)/1名		



メニュー2:アウトドアスポーツ

体験の分類	自然環境・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	利根川を使ったラフティング、キャニオニング、レイクカヌー、マウンテンバイク、パラグライダーなどさまざまなアウトドア体験ができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月末~11月上旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	6,600円(税込)/1名		



メニュー3:チームビルディング

体験の分類	スポーツ・レジャー・その他(チームビルディング)		
実施概要	新入生や新入社員のチームビルディング研修。仲間で協力して課題を乗り越える事によりチームワークを学びます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	3時間~	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	4,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	トレッキング、林業体験
屋内で実施するメニュー	たくみの里クラフト体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	ダム見学
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://m-tr.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://m-tr.jp/zenryoku/program/nousontaiken/plan.php

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他	観光事業者、農家				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 100人、近隣地域と連携して受け入れる場合 300人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 2,000人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 500人、コテージ 300人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人みなかみ町体験旅行	部署名	
	団体構成	みなかみ町役場、みなかみ町観光協会、みなかみ町商工会、みなかみ町アウトドア連合会	
	TEL	0278-62-3450	E-MAIL info@m-tr.jp
	住所	〒379-1313 群馬県利根郡みなかみ町月夜野1744-1	
自治体の担当部署	URL	https://m-tr.jp/	
	部署名	観光商工課	E-MAIL
	TEL	0278-25-5017	URL

千葉県館山市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：東京⇄館山 約80分(東京湾アクアラインを利用)		
本地域の概況	□千葉県房総半島南部に位置する。 □人口約4万5千8百人(令和2年12月1日時点) □温暖な気候に恵まれ、1月頃には花畑は満開になる「花のまち」 □34.3キロの海岸線を持ち、マリンスポーツや海水浴、サンゴ等の生息地として、貴重な海洋資源を有する「海の町」		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	2校	中学校	1校	高等学校	0校	3件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:海辺の自然観察&ビーチコーミング体験

体験の分類	自然環境		
実施概要	館山湾の南に位置する沖ノ島、遺跡や北限域でのサンゴが育つ自然島内を1周しながら貝殻を見つけたり海辺の生きものとふれあえます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	1,980円(税込)/1名		



メニュー2:房州うちわ作り体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	日本3大うちわの一つ。21もの工程で仕上げる伝統の技。体験では貼り・断裁・へり付けの工程を実施。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	1,980円(税込)/1名		



メニュー3:農業体験(田植え・稲刈)

体験の分類	農業		
実施概要	お米の出来るまで。種蒔きから収穫までの農家のお仕事の説明。実際に田植えや稲刈りを農家の人達と一緒に体験します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	250人
最低価格	1,980円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	地引網漁体験
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	宝石のペンダント作り
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://taiken.tateyamacity.com
モデルプランの紹介サイトのURL	https://tateyamacity.com/taiken/?page_id=39

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 350人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	館山体験交流協会		部署名	
	団体構成	宿泊・体験・食事業者との連携(任意団体)		
	TEL	0470-22-2530	E-MAIL	taiken@tateyamacity.com
	住所	〒294-0017 千葉県館山市南条282-2		
自治体の担当部署	URL		http://taiken.tateyamacity.com	
	部署名	経済観光部 農水産課	E-MAIL	nousuisanka@city.tateyama.chiba.jp
	TEL	0470-22-3396	URL	https://www.city.tateyama.chiba.jp

千葉県南房総市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京駅～南房総市富浦(とみうら枇杷倶楽部)95分 □電車の場合:JR東京駅～JR岩井駅105分		
本地域の概況	□千葉県の最南端に位置し、西には東京湾、東と南は太平洋と3方を海に囲まれ、海岸線は南房総国定公園に指定されています。 □人口約3万7千人(令和3年1月1日現在) □根幹産業は農業・水産業に加え、リゾート地域としての要素を活用し観光に結びつけ、従来の観光から転換し、通年型観光・滞在型体験観光を図っています。 □世界及び国全体の経済構造の変化など、社会的要因により若者の流出が続き、少子高齢化が顕著となっています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	10校	中学校	23校	高等学校	0校	0件	千葉県千葉市(同一県内)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:地引網体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	昔ながらのスタイルの漁を再現。獲れた魚の説明や漁法の歴史に至るまで色々な話を聞くことができます。獲れた魚は食育として責任を持って食します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月～10月
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	大人4,000円・小人(小学生以下2,000円(税込))/1名		



メニュー2:干物づくり体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・文化・芸術		
実施概要	包丁の使い方を習い、魚を包丁で開き塩水に浸し、天日で干して干物を作ります。出来上がった干物は後日学校に送られ、お土産になります。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	500人
最低価格	2,200円(税込)/1名		



メニュー3:房州うちわ作り体験

体験の分類	交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	日本のうちわの三大産地のひとつとして数えられる南房総。伝統工芸品のうちわづくりの工程の一部を民宿の主人が指導する。お土産としても人気がある。		
対象学年	小学校低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	1,500(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	漁船遊覧、堤防釣り、海女体験、ビーチコーミング、サーフィン教室、野菜収穫体験、花摘み、田植・稲刈り体験
屋内で実施するメニュー	貝クラフト作り、竹細工作り、ガラス細工作り、味噌作り、郷土料理教室、餅つき体験、
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.cm-boso.com/about_nature2.html
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	不可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他	岩井地区は日本有数の民宿の数を誇っており、狭いエリアに密集して約50件もの民宿が存在し、分宿が可能。修学旅行の受入は約30件が実施している。				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 200人 民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)300人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	(一社)南房総市観光協会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0470-28-5307	E-MAIL	info@cm-boso.com
	住所	〒299-2403 千葉県南房総市富浦町原岡89番地3		
	URL	https://www.cm-boso.com/		
自治体の担当部署	部署名	商工観光部 観光プロモーション課	E-MAIL	kanko@city.minamiboso.lg.jp
	TEL	0470-33-1091	URL	http://www.city.minamiboso.chiba.jp/

千葉県いすみ市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	策定中
アクセス	□電車の場合：JR東京駅～特急わかしお～JR大原駅(最寄り駅)70分 □車の場合：東京・横浜・東京ディズニーランド～東京湾アクアライン～圏央道市原鶴舞IC～いすみ市90分 □飛行機の場合：羽田空港・成田空港～いすみ市バスで90分		
本地域の概況	□千葉県南東部の太平洋に面したまちで、気候は年間を通じて温暖、豊かな里山と里海を有しています。 □いすみ米、イセエビ、梨などが特産品で、それらを活かした食によるまちづくりに取り組んでいます。 □人口は約3万7千人(令和3年1月1日現在)、若い年代の都市への流出が課題です。 □基幹産業は農業・漁業ですが、担い手は高齢化しており、資源の集約化や経営の多角化に向けた課題も多いです。 □首都圏からのアクセスが良好ながら、豊かな自然環境を有しているため、他拠点居住やテレワークにも適しています。 □資源豊富であり、創業機会にも恵まれていることから、移住して新たなライフスタイルを求めている若い年代に注目をされています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	3校	高等学校	0校	0件	愛知県一宮市(BtoBから派生)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:気分は漁師!大型遊漁船による太平洋クルーズ&豊かな里海環境学習

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	器械根と呼ばれる水産資源豊富な岩礁帯の洋上を、大型の遊漁船(釣り船)でクルーズ。揺れが少なく、乗船中は船長と補助員2名の合計3名でサポートするので安心です。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	30分	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	2,500円(税込)/1名 20名乗船時		



メニュー2:匠の技を伝授!干物づくりのプロが教えるアジの干物づくり体験

体験の分類	漁業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	大原漁港の水産加工場のプロが教えるアジの開きづくり体験。開いたアジは、ネームプレート添えて乾燥し、後日お届けします。工場ならではの衛生面と安全面が売りです。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	30分	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



メニュー3:漁業を学べる大原漁港施設見学～水揚げ・セリ・製氷場～

体験の分類	農業・漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	大原漁港の施設見学ツアー、水揚げ・セリ・製氷場について漁協職員がその使い方などを解説。極寒の製氷場内では大きな氷と一緒に記念撮影できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	30分	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	夷隅川サップ体験 2h 最大80名 6,200円/1名 サーフィン体験 2h 最大30名 11,000円/1名		
屋内で実施するメニュー	太巻き寿司づくり体験 1h 最大40名 1,500円/1名 貝殻をつかったフォトフレームづくり 1.5h 最大80名 1,000円/1名		
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー			
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://isumi-tourism.jp		
モデルプランの紹介サイトのURL	https://isumi-tourism.jp/educational-trip/		

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	-----	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林漁業者、地域おこし協力隊、体験指導者、移住者、商工会長、DMO、市長等				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 80人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)200人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備中
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人ツーリズムいすみ		部署名	
	団体構成	いすみ市商工会 いすみ市 夷隅東部漁業協同組合 大原水産加工業協同組合 教育旅行宿泊部会		
	TEL	0470-64-6787	E-MAIL	info@isumi-tourism.jp
	住所	〒298-0004 千葉県いすみ市大原7400-8		
自治体の担当部署	URL	https://isumi-tourism.jp		
	部署名	水産商工課	E-MAIL	suisan@city.isumi.lg.jp
	TEL	0470-62-1119	URL	www.city.isumi.lg.jp

千葉県睦沢町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京から睦沢町まで約90分 □電車の場合:JR外房線 東京駅～茂原駅、または上総一ノ宮駅(最寄り駅) 特急60分、快速90分 各駅から睦沢町まで車で約10分から20分		
本地域の概況	□千葉県睦沢町は、房総丘陵の東端に位置する静かな農村地帯。温暖な気候で1年中過ごしやすいこの町には、昔ながらの里山の風景がたくさん残っています。 □人口:6,928人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業ですが、多くが兼業農家で、近隣および県内の都市部や東京まで通勤する住民も。 □町では、数年前から海外(台湾など)からの教育旅行の受入を実施。 □令和元年に「睦沢町農泊推進協議会」が発足。農泊で地域活性化を計画。 □令和元、2年は、子どもや親子を対象とした里山体験を実施。 □令和2年の秋には、千葉県内の小学6年生の、手ぶらキャンプ泊を実施。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件
						無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:手ぶらでキャンプ

体験の分類	自然環境・食・スポーツ・レジャー		
実施概要	キャンプサイトでは、スタッフと一緒に自分たちのテントを設営します。岩井ファームでは、テントからキャンプ用品一式をレンタルできます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	50人程度
最低価格	50,000円(税込)/1団体 キャンプ用品のレンタル料は、別途		



メニュー2:手作業による米づくり体験

体験の分類	農業・自然環境・食・職業観・勤労		
実施概要	無農薬有機肥料の米づくり体験を行います(指導者付き)		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	田植え(4月下旬～5月上旬)、草取り(5月中旬～7月中旬)、稲刈り(8月中～9月上旬)
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	50人程度
最低価格	2,000円(税込)/1名 最低参加人数5名程度		



メニュー3:収穫体験

体験の分類	農業・食		
実施概要	季節ごとの農産物の収穫		
対象学年	小学校低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	梅(5月末～6月上旬)、ブルーベリー(7-8月)、里芋、さつまいも(10-11月)
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	50人程度
最低価格	2,000円(税込)/1名 最低参加人数10名程度		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ピザづくり体験、ヨガ体験、SUP体験、英会話体験、楽器づくり&演奏体験、星空観察
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	祭り寿司体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://6238.chiba.jp/experience/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://6238.chiba.jp/kyoiku2020/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他	睦沢町農泊推進協議会				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 70人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 50人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	睦沢町農泊推進協議会 事務局(一社)里山ソーシャルデザイン		部署名	
	団体構成	睦沢町、一般社団法人里山ソーシャルデザイン、地元農家、各受入家庭		
	TEL	080-5460-7666	E-MAIL	https://6238.chiba.jp/contact-us/
	住所	〒299-4412 千葉県長生郡睦沢町岩井字深田522		
自治体の担当部署	URL	https://6238.chiba.jp/		
	部署名	産業振興課 農泊担当	E-MAIL	
	TEL	0475-44-2505	URL	http://www.town.mutsuzawa.chiba.jp/

千葉県長南町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	策定中
アクセス	□車の場合：圏央道茂原長南ICまたは市原鶴舞ICより10分 ;横浜～長南 90分(高速バス・アクアライン経由)、羽田～長南 60分(高速バス・アクアライン経由) □電車の場合：JR東京駅～JR茂原駅 55分(特急わかしお号)・85分(JR外房線快速) JR茂原駅～長南 20分(小湊バス)		
本地域の概況	□千葉県のほぼ中央部にあり、都心より60km圏内、圏央道経由で約70分の距離にあります。 □人口約7,700人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業ですが、担い手が不足しています。 □雇用機会創出のため、廃校を活用した企業誘致を行い、現在は町の特色となっています。 □子供を対象にした自然体験の受入を充実させていきます。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件	無	

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：ちょうなん西小 ちくりん組(小学校低学年向け)

体験の分類	自然環境・食・交流		
実施概要	ちょうなん西小を拠点に、町内で竹林を整備しているたけもりの里の皆さんと竹を使った竹笛・竹弓などのクラフトや竹筒炊き込みご飯等の体験を行います。		
対象学年	小学生低学年		
実施環境	屋外・屋内の双方(雨天決行)	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	84人
最低価格	10,000円(税込)/1名 ※選択するコンテンツによって変動する場合があります。		



メニュー2：ちょうなん西小 ちくりん組(小学校中学年～中学生向け)

体験の分類	自然環境・食・交流		
実施概要	ちょうなん西小を拠点に、町内で竹林を整備しているたけもりの里の皆さんと竹を使った竹とんぼ・マイ箸等のクラフトや竹筒炊き込みご飯等の体験を行います。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方(雨天決行)	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	84人
最低価格	10,000円(税込)/1名 ※選択するコンテンツによって変動する場合があります。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生
------	-----------	-----	-------------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	-----	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他					

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 84人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	仲間と泊まる学校 ちょうなん西小	部署名	企画運営部 企画運営課
	団体構成	株式会社マイナビ地域創生	
	TEL	0120-154-244	E-MAIL mdm-nishisho@mynavi.jp
	住所	〒297-0145 千葉県長生郡長南町1348-1	
自治体の担当部署	URL	https://chonan-nishisho.jp/	
	部署名	企画政策課	E-MAIL kikaku@town.chonan.lg.jp
	TEL	0475-46-2113	URL http://www.town.chonan.chiba.jp

神奈川県大井町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東名高速道路大井松田ICから約10分 □電車の場合:小田急小田原線新松田駅またはJR御殿場線松田駅からタクシーで15分		
本地域の概況	□神奈川県西部に位置し、町の東側は自然が多く残り、里山の景観が残る丘陵地、西側は酒匂川沿いの松並木と田園が広がり、町の至るところで美しい富士山の眺望が楽しめます。 □人口約1万7千人(令和3年1月1日現在) □温暖な気候により様々な農作物が生産されていますが、少子高齢化により担い手が不足し、農地の荒廃化が課題となっています。 □地域資源を活用した体験プログラムの提供と体験民泊を併せた交流体験事業により地域の活性化を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	2校	中学校	2校	高等学校	1校	11件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:里山の恵みを収穫・食す体験

体験の分類	農業・食・交流		
実施概要	竹林管理で伐採した竹と季節の産物を使った竹筒ご飯(桜ご飯、たけのこご飯、栗ご飯など)や収穫した季節の果実を使ったスイーツづくり(ブルーベリージャムなど)		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	30分~150分	最大受入可能人数(人)	180人
最低価格	1,500円~3,500円(税込)/1名		



メニュー2:SDGsを意識した創作体験

体験の分類	林業・自然環境・交流・社会奉仕		
実施概要	里山管理で排出される間伐材やツル、竹を活用した資源循環を学び、竹炭せっけんづくり、ツル籠編み、竹ひご輪挿しづくりなどを体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	60分~120分	最大受入可能人数(人)	180人
最低価格	2,000円~3,000円(税込)/1名		



メニュー3:縄文弥生体験

体験の分類	農業・自然環境・交流・文化・芸術		
実施概要	縄文から弥生にかけての遺跡が発掘されているこの地で、森や水源の探検、石包丁や土偶づくり、原始火おこし体験などを通じ、人の暮らしの変遷を学ぶ		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	180人
最低価格	2,500円~(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	たけのこ掘り、梅もぎ、ブルーベリー摘み、田植え・稲刈り、バウムクーヘンづくり、青みかんの摘果、みかん収穫、キウイ収穫、栗拾い、サツマイモ収穫、原始火おこし、炭焼き、自然観察、ハイキング、星空観察、落ち葉遊び、ウォークラリー
屋内で実施するメニュー	けんちん汁づくり、そば打ち、石窯ピザ焼き、コケ玉づくり、凧作り、リースづくり、縄ない
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	竹灯籠づくり、コモ編み
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.taikenkankou.com
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 150人、近隣地域と連携して受け入れる場合 180人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人神奈川大井の里体験観光協会		部署名	
	団体構成	理事7名、監事1名、事務局2名、体験指導者、受入家庭		
	TEL	0465-43-6309	E-MAIL	office@taikenkankou.com
	住所	〒258-0012 神奈川県足柄上郡大井町柳248		
自治体の担当部署	URL	http://www.taikenkankou.com		
	部署名	地域振興課	E-MAIL	shinkou@town.oi.kanagawa.jp
	TEL	0465-85-5013	URL	https://www.town.oi.kanagawa.jp

神奈川県山北町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京都世田谷区～酒水の滝 東名高速道路経由 90分 □電車の場合:小田急線新宿駅～JR山北駅 90分(小田急線～JR御殿場線:新松田駅経由) □飛行機の場合:羽田空港～JR山北駅 150分(東海道新幹線の利用の場合)		
本地域の概況	□東京の西80km、神奈川県西部に位置する町です。 □町域の92%が森林で、丹沢大山国定公園と県立自然公園を有します。 □山・湖・清流などの自然体験が出来る資源を目的に、多くの観光客が訪れます。 □雇用機会減少、耕作放棄地、森林劣化等の課題があります。 □2018年より農泊事業に取り組み、農林業体験の他に豊富な歴史・文化遺産を活用したツアーを行っています。 □2018年度から、県立山北高校と提携し、体験学習実施を含む学校教育のサポートを行っています。 □2020年からは、企業や旅行会社とコネクして、自然体験、ワーケーションの提案もしています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	1校	1件
						無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:森林整備体験

体験の分類	農業・林業・自然環境		
実施概要	森林の機能と参加者の暮らしや都市部の機能保全の関わり等を説明し、プロの林業者による伐採の見学、参加者に倒した樹木の枝払いを行います。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	通年
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	40人程度(最小催行人員10名)
最低価格	2,200円(税込)/1名 ※40名の場合:価格交渉に応じます。		



メニュー2:鉄道遺構巡り体験

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	山北町は鉄道の町、町内に眠る貴重な鉄道遺構の歴史を開始、日本の産業振興～太平洋戦争に繋がる歴史を紐解くツアーです。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	40人程度(最小催行人員10名)
最低価格	2,200円(税込)/1名 ※40名の場合:価格交渉に応じます。		



メニュー3:カヌー・SUP体験

体験の分類	自然環境・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	丹沢湖エリアで、カヌー・SUP体験が行えます。カヌーについては、1チーム4名程度で、カヌーづくりを含むカヌー体験も可能です。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月～10月
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	40人程度(最小催行人員10名)
最低価格	2,200円(税込)/1名 ※40名の場合:価格交渉に応じます。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	竹林整備体験、河村城址巡り体験、まち歩き体験、星空体験、自然観察、森林セラピー体験、道祖神・どんと焼き体験、室生神社/流鏝馬体験
屋内で実施するメニュー	酒蔵巡り体験(SDGs)竹弓矢づくり体験、ゆずジュースづくり体験、石けんづくり体験、竹水筒づくり体験、リースづくり体験、楽器づくり体験竹灯籠づくり体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	酒蔵巡り体験(SDGs)、雑草食体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://blog.livedoor.jp/taiken_kankyo/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	山北町都市農村交流活性化推進協議会				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 80人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 300人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 400人、コテージ 300人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	山北町都市農村交流活性化推進協議会		部署名	
	団体構成	環境考房((有)藤原工務店)、やまきたスタイルさくらカフェ、あしがら自然体験推進協議会		
	TEL	0465-75-0111	E-MAIL	yamakita@kankyo-koubou.com
	住所	〒258-0113 神奈川県足柄上郡山北町山北528		
自治体の担当部署	URL			
	部署名	農林課	E-MAIL	norin@town.yamakita.kanagawa.jp
	TEL	0465-75-3654	URL	http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/

新潟県南魚沼市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：練馬IC～六日町IC 120分 池袋駅前～新潟駅前 4時間 □電車の場合：上越新幹線 JR東京駅～JR浦佐駅(最寄り駅) 90分 □飛行機の場合：成田空港～新潟空港60分、新潟空港～越後交通高速バスで120分		
本地域の概況	□新潟県の南、江戸と越後への玄関口としての要衝。宿場町から発展した歴史のある地域です。 □人口約5万5千人(R2末時点) □田んぼが広がる田舎の風景。冬には毎年3mほどの積雪を記録する絵に描いたような豪雪地ですが、その雪解け水が日本一有名なコシヒカリである南魚沼産コシヒカリを育みます。 □子どもから大人までの幅広い世代に刺さる、地域の暮らしに則したメニューを用意しております。どこにでもあ る田舎体験だけではなく、米の産地ならではの地域性のある体験活動を提案しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	4校	高等学校	0校	0件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：田植え体験

体験の分類	農業・自然環境・食		
実施概要	コシヒカリ発祥の地ならではの、田植え体験。素足で泥の感触を感じながらの苗植え。米作りの大変さと面白さを感じられます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	5月中旬～6月上旬
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	100人程度
最低価格	2,600円(税込)/1名		



メニュー2：稲刈り体験

体験の分類	農業・自然環境・食		
実施概要	コシヒカリ発祥の地ならではの、稲刈り体験。鎌を使って行うことで収穫の大変さと、お米ひと粒の大切さを再確認できます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	9月中旬～10月上旬
所要時間	1～2時間	最大受入可能人数(人)	100人程度
最低価格	1,900円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	川遊び
屋内で実施するメニュー	ちまき作り
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	そば打ち体験・機織り体験の指導者、座禅・写経を行える寺社の住職				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 140人 近隣地域と連携して受け入れる場合 140人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 200人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 400人 コテージ 65人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	南魚沼市グリーン・ツーリズム推進協議会		部署名	南魚沼市観光協会内
	団体構成	南魚沼市、南魚沼市観光協会、みなみ魚沼農業協同組合、石打丸山観光協会、舞子観光協会、上越国際観光協会、六日町観光協会、五日町観光協会、六日町温泉旅館組合、塩沢商工会、六日町商工会		
	TEL	025-783-3377	E-MAIL	inf@m-uonuma.jp
	住所	〒949-6363 新潟県南魚沼市下一日市855 道の駅南魚沼 今泉記念館内		
	URL	http://m-uonuma.jp/		
自治体の担当部署	部署名	産業振興部商工観光課	E-MAIL	kankou@city.minamiuonuma.lg.jp
	TEL	025-773-6665	URL	

富山県氷見市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:小矢部・砺波JCT～氷見IC(30分) □電車の場合:新高岡駅～高岡駅～氷見駅(35分) □飛行機の場合:羽田空港～富山空港(60分)、富山空港～富山駅(バス20分)、富山駅～氷見駅(50分)		
本地域の概況	□富山県西北部、能登半島の東側付け根部分に位置しています。 □人口約4万6千人(令和3年1月1日) □晴れた条件の良い日には、富山湾越しにそびえる立山連峰の雄大なパノラマが眺望できます。 □古来より漁業のまちとして栄え、「ひみ寒ぶり」をはじめ、四季を通じて様々な種類の魚が水揚げされます。 □多種多様な魚はもとより、氷見牛、氷見米、氷見うどんなどの豊富な食文化に彩られたまちです。 □氷見市出身の藤子不二雄先生のご協力のもと、まんがを生かしたまちづくりを積極的に進めています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	4校	中学校	0校	高等学校	3校	0件	岐阜県関市(姉妹都市)	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:かまぼこ絵付け体験

体験の分類	漁業・食・文化・芸術		
実施概要	かまぼこを絵付けし、自分だけのオリジナルの細工かまぼこを作ります。かまぼこは真空パックにして持ち帰りできます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	30分	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	1,100円(税込)/1名		



メニュー2:氷見沖クルージング

体験の分類	漁業・自然環境・スポーツ・レジャー・動物・昆虫		
実施概要	海越しの立山連峰を眺めながら、阿尾城跡や唐島、氷見沖に張り巡らされている定置網などをゆったりとめぐる周遊コースです。カモメに餌やりもできます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(天候不良による欠航あり)	時期	4月中旬～11月
所要時間	30分	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	950円(税込)/1名		



メニュー3:氷見寿司にぎり体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	寿司職人が丁寧に指導し、自身で握った寿司とアランチを味わえます。8貫のうち4貫は職人が見本を見せ、残りは自身で握ります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	3,300円(税込)/1名 お寿司の数量で料金を調整することも可		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	地引網体験・さかな釣り体験・りんご狩り
屋内で実施するメニュー	イチゴ狩り体験・魚さばき体験・朝セリ見学
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.kitokitohimi.com
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林漁業者、地域おこし協力隊、学芸員、地元住民				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 2,000人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 200人、コテージ 40人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	不可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	水見市宿泊体験推進協議会 事務局:(一社)氷見市観光協会	部署名	
	団体構成	氷見市・氷見商工会議所・氷見市農業協同組合・氷見漁業協同組合・その他関係諸団体	
	TEL	0766-74-5250	E-MAIL hello@himikan.jp
	住所	〒935-0015 富山県氷見市伊勢大町1-12-18	
自治体の担当部署	URL	http://www.kitokitohimi.com	
	部署名	産業振興部 観光交流課	E-MAIL kankokoryu@city.himi.lg.jp
	TEL	0766-74-8036	URL https://www.city.himi.toyama.jp/

福井県小浜市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	策定中
アクセス	□車の場合：大阪・京都～小浜市 約2時間、名古屋～小浜市 約2時間、金沢～小浜市 約2時間 □電車の場合：大阪駅～小浜駅 約2時間15分、名古屋駅～小浜駅 約2時間30分、金沢駅～小浜駅 約2時間30分		
本地域の概況	□福井県の南西部、若狭のほぼ中央に位置しています。 □北は国定公園の指定を受けた若狭湾に面し、海岸線の一部は「蘇洞門(そとも)」を有するリアス式海岸となっており、南は東西に走る京都北部一帯に連なる山岳で、一部は滋賀県と堺を接しています。 □日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国(みけつくに)若狭と鯖街道～」と「荒波を超えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～」の2つの認定を受けています。 □人口約2万9千人(令和3年1月1日現在)		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	29校	高等学校	2校	3件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:「いただきます」を学ぶ 釣り・捌き体験

体験の分類	漁業・食・交流		
実施概要	現地スタッフの対応のもと、海上釣堀で鯛を釣り、生徒自ら調理します。釣りと捌きがセットとなっており、食の大切さや感謝の気持ちが育まれます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月中旬～7月中旬、9月上旬～11月中旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	300人(交代制の場合)
最低価格	3,500円(税込)/1名 ※交代制で多い組み合わせ:座禅体験等		



メニュー2:シーカヤック体験

体験の分類	交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	現地の海を知り尽くしたインストラクターの指導つきで、安全に楽しめます。心地よい海風を感じながら、自然との一体感を味わえます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月中旬～7月中旬、9月上旬～11月中旬
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	300人(交代制の場合)
最低価格	2,000円(税込)/1名 ※交代制で多い組み合わせ:漁船クルージング(餌やり体験)等		



メニュー3:民宿宿泊体験

体験の分類	交流・職業観・勤労		
実施概要	宿泊も体験の一環と捉え、訪れる子供たちを家族の一員として、温かく(時には厳しく)迎え入れます。その土地ならではの生活を味わうことができます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	4月中旬～7月中旬、9月上旬～11月中旬
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	7,700円(税込)/1名 ※同一集落内の各民宿への分泊になります。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	漁船クルージング(餌やり体験)
屋内で実施するメニュー	座禅体験、梅ジュース・塩作り体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://bluepark-ano.com
モデルプランの紹介サイトのURL	https://bluepark-ano.com/group/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 300人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 482人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	阿納体験民宿組合		部署名	
	団体構成	阿納区の民宿13軒		
	TEL	0770-54-3610	E-MAIL	
	住所	〒917-0105 福井県小浜市阿納		
	URL	http://bluepark-ano.com/		
自治体の担当部署	部署名	産業部 商工観光課	E-MAIL	kankou@city.obama.fukui.jp
	TEL	0770-64-6020	URL	http://www1.city.obama.fukui.jp/

福井県あわら市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:東京方面から約6時間半、大阪方面から約3時間(北陸自動車道 金津IC) □電車の場合:JR東京駅から約3時間半、JR大阪駅から約2時間10分(JR芦原温泉駅) □飛行機の場合:羽田空港~小松空港-約1時間、小松空港から車で約70分		
本地域の概況	□福井県の最北端に位置し、日本海に面し、湖・川・山々・丘陵地・温泉と自然の恵みあふれる場所です。 □人口約2万7千人(令和2年12月1日現在) □基幹産業は製造業・観光業・農業です。特に観光業と農業の担い手が年々不足してきています。 □大型宿泊施設を活かした教育旅行の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	29校	58件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:環境・エネルギー循環型木質バイオマスの仕組みと風力発電

体験の分類	林業・自然環境・その他(エネルギー)		
実施概要	森林組合で、森林から伐採された間伐材を利用した木質チップ加工現場の見学、木質チップ使用のボイラ見学、風力発電(風車)見学ができます。		
対象学年	小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	22,000円(税別)/1団体		



メニュー2:小・中学生わくわくアートスクール(外国人講師との交流)

体験の分類	自然環境・交流・文化・芸術・その他(国際交流)		
実施概要	美術教育の一環として工房スタッフの指導の元に、もの作りの面白さや素材の魅力を存分に楽しむことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	・絵付け体験:~30分 ・手びねり体験:1~2時間	最大受入可能人数(人)	・絵付け体験:60人 ・手びねり体験:30人
最低価格	絵付け体験:1,100円(税込)~/1名、手びねり体験:2,100円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	カヌー・磯観察・釣り体験・サーフィン・国有林散策
屋内で実施するメニュー	ガラス体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	農産物収穫体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://awara.info/cat-sightseeing
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生
------	-----------	-----	-------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 100人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 3,000人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人あわら市観光協会		部署名	
	団体構成	金津創作の森 創作工房、もりもりバイオマス(株)、(株)マルツ電波、坂井森林組合、美松、グランディア 芳泉		
	TEL	0776-78-6767	E-MAIL	kanko-k@awara.info
	住所	〒910-4103 福井県あわら市二面33-1-5		
URL	https://awara.info/			
自治体の担当部署	部署名	経済産業部 観光振興課	E-MAIL	kanko@city.awara.lg.jp
	TEL	0776-73-8029	URL	http://www.city.awara.lg.jp/

福井県越前町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：鯖江ICから約20分 □電車の場合：JR鯖江駅～JR北鯖江駅～福井鉄道バス越前町役場前約40分		
本地域の概況	□福井県嶺北地方の西端に位置し、林野率は約75%と高いです。 □昭和43年には、越前加賀海岸国定公園に指定されました。 □人口20,940人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業・林業・漁業・観光業ですが、担い手が不足しています。 □結婚から育児まで切れ目のない支援の充実を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件
						無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:かに丼づくり体験

体験の分類	漁業・食・交流		
実施概要	『ベニズワイガニ』を丸ごと一匹さばいて贅沢な『かに丼』を作ります。カニの生態の勉強や、生き物の命をいただくという食育を学ぶことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年(7～8月を除く)
所要時間	約1時間30分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	3,000円(税込)/1名		



メニュー2:魚食文化体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	越前町で獲れる旬の魚を使ったさばき方を体験します。旅館・飲食店を営む魚のプロが講師となって、魚の目利きからさばき方まで丁寧に教えてくれます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年(7～8月を除く)
所要時間	約1時間30分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	3,000円(税込)/1名		



メニュー3:漁船乗船体験

体験の分類	漁業・交流・職業観・勤労		
実施概要	遊漁船に乗って越前海岸を遊覧しながら、プロの漁師が海の上を案内します。漁業への興味や関心、新たな職業観の気づきが生まれます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行) ※高波など荒天の場合は中止。	時期	3月下旬～10月末
所要時間	約1時間	最大受入可能人数(人)	150人
最低価格	2,500円(税込)/1名※一隻の定員:10～12名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	イカ釣り体験、魚釣り体験、ダイビング体験
屋内で実施するメニュー	陶芸体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.town-echizen.jp/locotabi/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	漁業従事者、魚屋・旅館・飲食店の経営者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 1,700人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人越前町観光連盟		部署名	
	団体構成	越前町、越前町遊漁船業組合、福井県漁業協同組合連合会、越前町遊漁船組合		
	TEL	0778-37-1234	E-MAIL	contact@town.echizen.jp
	住所	〒916-0422 福井県丹生郡越前町厨71-335-1		
自治体の担当部署	URL	https://www.town-echizen.jp		
	部署名	商工観光課	E-MAIL	syoukou@town.echizen.lg.jp
	TEL	0778-34-8720	URL	

福井県美浜町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 車の場合:福井県敦賀市~美浜町25分 <input type="checkbox"/> 電車の場合:JR敦賀駅~JR美浜駅(最寄り駅)25分		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 福井県の南西部に位置しており、三方五湖が日本農業遺産に認定されています。 <input type="checkbox"/> 人口約9,100人(令和3年1月現在) <input type="checkbox"/> 海、山、川、湖に囲まれた自然豊かな町です。 <input type="checkbox"/> 基幹産業は農業・漁業ですが、担い手が不足しており従事者の高齢化が進んでいます。 <input type="checkbox"/> 「原子力と共生する町」としてエネルギー・環境問題で先進的な取組をしています。 <input type="checkbox"/> 自然を活かした体験プログラムを構築し、教育旅行の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	6校	中学校	10校	高等学校	2校	7件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:大敷網・食体験

体験の分類	漁業・食・職業観・勤労		
実施概要	実際に漁船に乗船して、地元の漁業従事者と定置網を体験。実際に捕れた魚をさばく食体験もセットで行うことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月中旬~10月中旬
所要時間	4時間	最大受入可能人数(人)	34人
最低価格	3,600円(税込)/1名		



メニュー2:レガッタ(ボート)体験

体験の分類	交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	チームワークが求められるボートを体験できます。一致団結して漕ぎ切ることによりチームワークの大切さが学べます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	3月~11月
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	4,100円(税込)/1名		



メニュー3:溪流釣り・川魚さばき体験

体験の分類	食・スポーツ・レジャー		
実施概要	澄んだ清流で溪流魚を釣り、釣り上げた魚はさばいて炭火で塩焼きにして食べます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	通年
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	3,100円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	三方五湖をカヤックで大冒険体験、大自然満喫・屏風ヶ滝トレッキング、マキ割り・ピザ作り体験、美浜菅浜産・炭焼き体験、若狭美浜・酪農農家の仕事体験
屋内で実施するメニュー	美浜太田産・そば打ち体験、日本のエネルギーについて考える体験、エルゴ体験、禅の心座禅・写仏体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://tabikobo-jpn.com/education/heartful/heartful.html
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 200人、近隣地域と連携して受け入れる場合 300人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 200人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	若狭美浜はあとふる体験推進協議会		部署名	
	団体構成	美浜町漁業協同組合、福井県農業協同組合、美浜ボートクラブ、みはま民泊受入協議会、丹生体験部会、菅浜生活協同組合、新庄淡水漁業生産組合、農業者の会 他		
	TEL	0770-32-2222	E-MAIL	tabikobo-hayashi@air.ocn.ne.jp
	住所	〒919-1192 福井県三方郡美浜町木野21-4-1(榊旅工房内)		
自治体の担当部署	URL	https://tabikobo-jpn.com/education/heartful/heartful.html		
	部署名	観光戦略課	E-MAIL	kohryu@town.fukui-mihama.lg.jp
	TEL	0770-32-6705	URL	http://www.town.mihama.fukui.jp/www/noromal_top.jsp

福井県若狭町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村、国立公園等	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	策定中
アクセス	□車の場合：岐阜県岐阜市～若狭町まで約2時間		
本地域の概況	□福井県南西部(嶺南エリア)に位置する町です。 □若狭湾国定公園の中心部にあって国際的に重要な湿地を保全するラムサール条約に登録された三方五湖などがあります。 □人口約1万4千人(令和2年12月1日現在) □基幹産業は農業、漁業ですが、担い手が不足しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	1校	中学校	28校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:漁師との語り

体験の分類	漁業・自然環境・食・職業観・勤労		
実施概要	漁師の仕事、民宿の仕事の話をもとに子どもたちとコミュニケーションを図る。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	5月上旬～6月下旬、8月下旬～9月下旬
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	無料		



メニュー2:シーカヤック

体験の分類	スポーツ・レジャー		
実施概要	シーカヤック体験。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月上旬～6月下旬、8月下旬～9月下旬
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	10～40人
最低価格	1,750円～2,500円(税込)/1名		



メニュー3:干物づくり体験

体験の分類	漁業・食		
実施概要	アジをさばいて、洗って、塩までの行程を実施。帰る際にお土産として持って帰ってもらう。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～6月、8月下旬～9月下旬
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	10～20人
最低価格	650円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	岸壁つり体験 船釣り体験
屋内で実施するメニュー	体育館でレクレーション 魚の勉強(簡単なテスト形式)
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.wanpakutai.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://www.wanpakutai.com/uploads/pamphlet.pdf

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 約300人 民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 約20人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	若狭三方五湖わんぱく隊		部署名	
	団体構成	(一社)若狭三方五湖観光協会		
	TEL	0770-45-0113	E-MAIL	wanpakutai@wakasa-mikatagoko.jp
	住所	〒919-1331 福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-31-1		
自治体の担当部署	URL	https://www.wanpakutai.com/		
	部署名	観光未来創造課	E-MAIL	kankou@town.fukui-wakasa.lg.jp
	TEL	0770-45-9111	URL	

山梨県都留市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:新宿から約70分(首都高速4号新宿線 初台料金所 → 中央自動車道 都留料金所) □電車の場合:新宿から約90分(JR中央線新宿駅→大月駅下車で富士急行線に乗り換えて谷村町下車) 甲府から約60分(JR中央線甲府駅→大月駅下車で富士急行線に乗り換えて谷村町下車)		
本地域の概況	□山梨県東部に位置し、日本“新・花の百名山”に選ばれた三つ峠山等の個性ある山々に囲まれた豊かな緑があります。 □“平成の名水百選”に選ばれた清らかな水のある自然環境に恵まれています。 □地域内に3つの高等教育機関が揃っており、多くの学生が学業に励んでいます。 □「生涯活躍のまち・つる」として、高齢者が多世代と交流しながら、健康でアクティブな生活を送ることができる地域づくりを推進しています。 □「道の駅つる」のオープン以降、遊休農地の活用、新規就農者の増加、特産品の開発等が進んでいます。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	7校	中学校	0校	高等学校	0校	82件
						山梨県道志村(近隣地域との連携) 東京都渋谷区(自然体験活動誘致から連携への発展)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:森の輪廻(木々の見立て~製作まで)

体験の分類	林業・自然環境・職業観・勤労		
実施概要	伐採のためになぜ木を切るのかを考え、伐採運搬、製材、設計、ものづくり(小屋など)までを体験。目的に合わせ、プログラムは柔軟に組み合わせが可能。		
対象学年	小学校低学年・小学生高学年		
実施環境	野外(雨天中止)	時期	通年
所要時間	120分~2泊まで	最大受入可能人数(人)	20人~40人
最低価格	6,000円(税込)/1名		



メニュー2:ぶり縄クライミング

体験の分類	林業・自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	樹木枝打ちの登高技術「ぶり縄」とクライミング技術を融合させ、安全かつスリリングに樹を上ります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	3時間~	最大受入可能人数(人)	10人
最低価格	8,000円(税込)/1名		



メニュー3:シャワークライミング

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	水温7度の川をヘルメット、ハーネス、ロープなどを用い、川の危険性や神秘性を体験します。サンショウウオやヤマメ、カワネズミとの出会いは必見。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	4月下旬~10月下旬
所要時間	3時間~	最大受入可能人数(人)	10人
最低価格	6000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ひとりひとる 焚火&炊事体験 ワンポールテント立て体験
屋内で実施するメニュー	ウォーククライミング 枝打ち材で箸やお椀づくり
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	グリーンウッドワークで椅子と机づくり アクティブラーニングWORKを取り入れたレーザーカッター
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可・要相談	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他	製材所、森林組合、寺社、アーティスト、彫刻師、大学、保育園、幼稚園				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 5人、近隣地域と連携して受け入れる場合 10人
集団宿泊	青少年教育施設 30人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 50人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 50人、コテージ 40人、野宿 20人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	都留市宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター		部署名	産業課 商工観光担当
	団体構成			
	TEL	0554-45-5866	E-MAIL	Takarano-yama@city.tsuru.lg.jp
	住所	〒402-0045 山梨県都留市大幡5108		
自治体の担当部署	URL	https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/		
	部署名	産業課 商工観光担当	E-MAIL	shoukoukankou@city.tsuru.lg.jp
	TEL	0554-43-1111	URL	https://www.city.tsuru.yamanashi.jp/

長野県松本市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：松本ICより車で約60分、高山西ICより車で約90分 □電車の場合：松本駅～(アルピコ交通上高地線)～新島々駅 30分、新島々駅よりバスで約50分 □飛行機の場合：松本空港より車で約60分		
本地域の概況	□長野県松本市の西部にあり、岐阜県との県境に位置しています。 □安曇地区大野川区の人口は661人(令和2年1月現在) □基幹産業は、観光業で景気の低迷、後継者不足、少子高齢化が進んでいます。 □国立公園にあり、自然体験プログラムを中心に開発中。 □50年前より、小中高校向けに修学旅行・学習旅行を受け入れています。 □子供を中心に自然体験や伝統工芸などの受入に力を入れています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	0校	1件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:安曇小灯し作り(あずみことほしづくり)

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	小灯しは、手持ちの灯籠の事。作りやすくキットにしました。オリジナルを作成してお土産にお持ち帰りください。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	2,850円(税込)/1名		



メニュー2:一から岩魚の塩焼きプロジェクト

体験の分類	食		
実施概要	昔から食べられていた岩魚の塩焼きを1から体験。岩魚を囲み取り、さばき、串をさす。薪を集めて火をおこす。全てをしてもらいます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(小雨決行)	時期	4月下旬～11月上旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	60人
最低価格	2,850円(税込)/1名		



メニュー3:おやき作り体験

体験の分類	食		
実施概要	地元の宿の女将さんと作る 信州名物おやき作り体験。時間と予算に応じて素材からでも何種類も対応が出来ます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	4月下旬～11月上旬
所要時間	90分～	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	1,800円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	トレッキング シャワークライミング
屋内で実施するメニュー	箸作り・ジャム作り・そば作り
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	チームビルディング
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他	体験の指導者、移住者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 300人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 120人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人信州・乗鞍グリーンツーリズム		部署名	
	団体構成			
	TEL	0263-93-2727	E-MAIL	senzan@go.tvm.ne.jp
	住所	〒390-1520 長野県松本市安曇4238-1		
自治体の担当部署	URL			
	部署名	農林部西部農林課	E-MAIL	w-nourin@city.matsumoto.lg.jp
	TEL	0263-78-3003	URL	http://www.city.matsumoto.nagano.jp

長野県伊那市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 車の場合:新宿区～伊那市 約2時間45分(中央自動車道を利用する場合) <input type="checkbox"/> 電車の場合:JR新宿駅 約3時間30分(中央本線・飯田線を利用する場合)		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 長野県の南に位置し、伊那谷北部に位置しています。 <input type="checkbox"/> 東に南アルプス、西に中央アルプスといずれも3000m級の雄大な峰々が連なります。 <input type="checkbox"/> 人口約67,000人(令和2年12月1日現在) <input type="checkbox"/> 都会の子どもたちを中心に、農家民泊を受け入れています。 <input type="checkbox"/> マウンテンバイクやパラグライダーなどのアクティビティも充実しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	6校	中学校	10校	高等学校	0校	3件	東京都新宿区(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農家民泊(農業・林業の体験(例:収穫))

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流		
実施概要	田舎の民家で、農業や林業などの体験や自然体験などをし、夜は星空観察や散歩を楽しめます。一軒あたり3～6名程度の受け入れとなります。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～10月下旬 *但し7・8月は条件あり
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	約100人
最低価格	8,200円(税込)/1名 1泊2食/11～4月は暖房費@300円の追加		



メニュー2:農家民泊(自然体験(例:里山歩き))

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流		
実施概要	田舎の民家で、農業や林業などの体験や自然体験などをし、夜は星空観察や散歩を楽しめます。一軒あたり3～6名程度の受け入れとなります。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月～10月下旬 *但し7・8月は条件あり
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	約100人
最低価格	8,200円(税込)/1名 1泊2食/11～4月は暖房費@300円の追加		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	マウンテンバイク、体験パラグライダー、サップ、バギー、トレッキング等
屋内で実施するメニュー	そば団子作り、ジャム作り、箸づくり、草木染等
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://inashi-kankoukyoukai.jp/contents/archives/category/kankou_spot
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	不可	1泊2日	可	2泊3日	不可	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	----	------	---	------	----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	地域おこし協力隊(検討中)				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 約100人
集団宿泊	直接お問合せ
キャンプ場・コテージ等	直接お問合せ

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	伊那民泊協議会	部署名	事務局
	団体構成	(一社)伊那市観光協会、伊那市観光課、各受入家庭	
	TEL	0265-78-4111(代)	E-MAIL ikk@ikk.inacity.jp
	住所	〒396-8617 長野県伊那市下新田3050番地	
自治体の担当部署	URL	https://inashi-kankoukyoukai.jp/	
	部署名	商工観光部 観光課	E-MAIL knk@inacity.jp
	TEL	0265-78-4111(内線2435)	URL http://www.inacity.jp/shisei/shinososhiki-busho/shokokankobu/kankoka.html

長野県飯山市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：長野県長野市～飯山市 約60分 □電車の場合：JR北陸新幹線 JR東京駅～JR飯山駅(最寄り駅) 約100分		
本地域の概況	□長野県北部の農山村地域で日本有数の豪雪地帯です。 □人口約1万9千4百人(令和2年12月1日現在) □少子高齢化の進展(令和2年4月1日現在:高齢化率38.4%) □2015年3月に北陸新幹線飯山駅が開業し、首都圏からのアクセスが良くなりました。 □学校教育旅行「呼称:自然体験教室」の受入先進地です。 ※但し、首都圏からの受入人数が減少傾向です。 □地域連携DMOである(一社)信州いいやま観光局を中心に観光振興を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	22校	中学校	53校	高等学校	11校	1件	東京都国分寺市(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1: 農家民宿お任せプログラム

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	飯山の戸狩地域には約50軒程の農家民宿がございます。民宿のおとうさんおかあさんの田畑で、民宿で農業体験やお手伝い体験が可能です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止) 屋内の双方	時期	4月下旬～10月下旬
所要時間	6時間	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	2,500円(税込)/1名 家民宿に宿泊する場合のみの料金(体験のみではお受けできません)		



メニュー2: ブナの森散策プログラム

体験の分類	自然環境		
実施概要	豪雪地飯山のなべくら高原や戸狩にはブナの森があります。森の先生(インストラクター)がブナの森やその自然・大切さについてわかり易くご案内します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止) 屋内の双方	時期	5月中旬～10月下旬
所要時間	180分	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	2,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	カヌー体験、ジップラインアドベンチャー、千曲川ラフティング、トレッキング、草木染め、野菜収穫体験等
屋内で実施するメニュー	クラフト作成、そば打ち体験、陶芸体験、インドアクライミング、彫金体験、手すき和紙作り体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.iiyama-ouendan.net/about_tourism/to_company/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	-----	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 300人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)300人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場80人 コテージ50人

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人信州いいやま観光局	部署名	営業企画課
	団体構成	戸狩観光協会 斑尾高原観光協会 北竜湖観光協会 飯山旅館組合 飯山商工会議所 等	
	TEL	0269-62-3133	E-MAIL info@iiyama-ouendan.net
	住所	〒389-2253 長野県飯山市大字飯山772-6 飯山駅観光案内所内	
	URL	https://www.iiyama-ouendan.net/	
自治体の担当部署	部署名	経済部商工観光課観光係	E-MAIL shoukan@city.iiyama.nagano.jp
	TEL	0269-67-0731	URL https://www.city.iiyama.nagano.jp/

長野県筑北村

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:(東京方面):関越自動車道→上信越自動車道→長野自動車道→麻績I.C下車 約2時間45分 □電車の場合:(東京方面):新宿→松本→西条 約2時間		
本地域の概況	□筑北村は長野県のほぼ中央部、長野市と松本市のちょうど中間に位置します。 □周囲をぐるりと山に囲まれ、のどかな農村風景が残る筑北村には、自然と調和した豊かな生活文化が息づいています。 □村内にはJR篠ノ井線が通り3つの駅があるほか、隣接する麻績村には長野自動車道のインターチェンジがあり、都心からのアクセスも良好です。 □北は長野市、南は松本市、東は上田市、西は安曇野市の地方都市に接しており、いずれも通勤・生活圏内となっています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	2校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:ほっとステイちくほく

体験の分類	農業・自然環境・食・交流		
実施概要	生徒5~6名で1グループを作り、田舎に住む方の家庭に入り込み、一緒に1日を過ごす田舎暮らし体験を提供する。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年だが4月~10月を主として受入
所要時間	8時間	最大受入可能人数(人)	150人
最低価格	3,850円(税込)/1名 人数によって価格の変動有。最少催行人数は50名		



メニュー2:観郷ウォークちくほく

体験の分類	農業・自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	田園を巡るコースを歩きながら、各所に配置された設問を解いていく自然体験型ウォークラリー。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年だが4月~10月を主として受入
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	1,650円(税込)/1名 人数によって価格の変動有。最少催行人数は80名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	※2021年2月完成
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人、近隣地域と連携して受け入れる場合 60人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 200人
キャンプ場・コテージ等	コテージ 25人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	CCE(任意団体)		部署名	
	団体構成	代表:前迫裕介、構成員他2名		
	TEL	090-3733-3699	E-MAIL	info@cce-chikuhoku.com
	住所	〒399-7711 長野県東筑摩郡筑北村坂井6517		
	URL	2021年2月にHP開設予定		
自治体の担当部署	部署名	観光課	E-MAIL	kanko@vill.chikuhoku.lg.jp
	TEL	0263-66-2111	URL	http://www.vill.chikuhoku.lg.jp

長野県信濃町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：東京都～関越・上信越自動車道～信濃町IC(信濃町内)3時間 □電車の場合：JR東京駅～北陸新幹線～JR長野駅(乗換)しなの鉄道北しなの線～黒姫駅 2時間		
本地域の概況	□長野県北部にあり新潟県(妙高市)との県境に位置する農山村で、その一部が妙高戸隠連山国立公園に指定されています。 □人口約8千1百人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業・観光業ですが、担い手が不足しています。 □子供の農山村体験事業は一般社団法人Farmstayしなのが事業を実施し、町内個人の家や法人等の宿泊施設で受入を行っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	1校	中学校	11校	高等学校	1校	1件	千葉県流山市(姉妹都市)	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農作業体験

体験の分類	農業・交流・職業観・勤労		
実施概要	農家の日常を農家の方と共同で作業します。自然環境や職への関心を促し、子供達の探究心、好奇心を呼び起こし、心の成長をお手伝いします。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	日帰り・1～2泊	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	5,500円(税込)/1名		



メニュー2:郷土食づくり

体験の分類	食・交流		
実施概要	おやき、笹寿司、そば打ちといった信州を代表する「郷土料理」づくりを体験し、自然の恵みに感謝して伝統的な食文化を学びます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	日帰り・1～2泊	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	5,500円(税込)/1名		



メニュー3:自然体験

体験の分類	自然環境・交流・動物・昆虫		
実施概要	深く豊かな森、清涼な湖、のどかな山村で暮らす住民と日常を共にし、地域の風習・文化を楽しみ、学び・発見・チャレンジする喜びを感じてもらう。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	日帰り・1～2泊	最大受入可能人数(人)	300人
最低価格	5,500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	トレッキング・登山、スノーハイキング、雪山体験、山菜採取、郷土行事参加
屋内で実施するメニュー	わら細工、草木染め、手織り体験、ジャム作り、麴・味噌作り
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	ナウマンゾウに会おう、小林一茶を学ぶ、童話を学ぶ、地域住民との交流
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://farm-stay.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他	地域おこし協力隊、自然体験の指導者、農林業者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 300人、近隣地域と連携して受け入れる場合 500人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 500人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人Farmstayしなの		部署名	
	団体構成	会員(個人・法人)、信濃町		
	TEL	026-217-8040	E-MAIL	info@farm-stay.jp
	住所	〒389-1312 長野県上水内郡信濃町大字富濃4152番地1		
自治体の担当部署	URL	https://farm-stay.jp		
	部署名	産業観光課農林畜産係	E-MAIL	nourin@town.shinano.lg.jp
	TEL	026-255-3113	URL	https://www.town.shinano.lg.jp

静岡県南伊豆町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 車の場合:東京(東京ICから東名高速道路、伊豆縦貫自動車道路を利用して約4時間) <input type="checkbox"/> 電車の場合:東京駅～伊豆急下田駅 約2時間40分(特急・直通)、伊豆急下田駅～南伊豆町 約20分(路線バス)		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 伊豆半島最南端に位置する三方を海に囲まれた町で、富士箱根伊豆国立公園内に存在します。 <input type="checkbox"/> 人口約8,000人(令和3年1月1日現在)、高齢化率約46%(令和2年4月1日現在) <input type="checkbox"/> 基幹産業は観光ですが、近年観光形態の多様化等により来訪者が減少しています。 <input type="checkbox"/> 地域内及び近隣には高等教育機関がなく、また雇用機会・魅力的な仕事が不足しています。そのため、10代後半から20代前半までの若者について、大幅な転出超過となっています。 <input type="checkbox"/> 古くから交流のある東京都杉並区が区内の小学校全校の移動教室を実施しているほか、夏季において杉並区内小学生を対象とした漁村交流事業を本町主催で実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	約50校	中学校	0校	高等学校	0校	1件	東京都杉並区(交流自治体)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:海での活動体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	カッター訓練、シーカヤック、海上アスレチック、釣り、干物作りなど海を満喫できる体験		
対象学年	小学校低学年・小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	8月下旬
所要時間	2泊	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	20,000円(税込)/1名		



メニュー2:林業体験

体験の分類	林業・自然環境・交流・職業観・勤労・社会奉仕・動物・昆虫		
実施概要	ツリークライミング、薪割り、伐採、昆虫観察、基地づくりなど山や森に親しむことのできる体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	通年
所要時間	半日から2日	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	体験内容による		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	農業体験、磯観察、ジオスポット探検、野外炊飯、星観察
屋内で実施するメニュー	貝などを使ったクラフト、ジオパーク講話
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	-----	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林漁業者、各種体験プログラム(南伊豆暮らし図鑑)提供者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設 200人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 50人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	南伊豆町	部署名	企画課地方創生室	
	団体構成			
	TEL	0558-62-1121	E-MAIL	sousei@town.minamiizu.shizuoka.jp
	住所	〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1		
自治体の担当部署	URL	https://www.town.minamiizu.shizuoka.jp		
	部署名	同上	E-MAIL	同上
	TEL	同上	URL	同上

京都府舞鶴市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	有
アクセス	<input type="checkbox"/> 車の場合:京都府京都市～舞鶴市 120分 <input type="checkbox"/> 電車の場合:JR京都駅～JR東舞鶴駅 90分		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 舞鶴市は京都府北東部に位置し、日本海に面しています。その中の大浦半島には、農山と漁村が点在していて、豊かな自然を体験することができます。 <input type="checkbox"/> 大浦半島は、漁業と農業を基盤産業としつつ、民宿業を営んでいる地域です。一次産業は担い手不足であり、また流れつく海洋プラスチックに悩まされています。 <input type="checkbox"/> 大浦半島では、子どもを対象にした農山漁村文化の体験交流の受入を実施しています。 <input type="checkbox"/> 舞鶴市の人口 約8万1千人(令和3年1月1日現在)		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	0校	3件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:地域の漁師さんに学ぶ 環境学習体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・社会奉仕		
実施概要	環境にやさしい持続可能な漁法(定置網漁)と、海洋プラスチック問題に関する環境学習を地域の漁師さんから学ぶことができ、地域の民宿で宿泊もできる。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	10,600円(税込)/1名		



メニュー2:人の幸せを歴史から学ぶ 平和学習体験

体験の分類	食・交流・文化・芸術		
実施概要	舞鶴引揚記念館での引き揚げの史実見学や体験。シベリア抑留体験者との交流。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	130円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	定置網漁見学
屋内で実施するメニュー	干物づくり体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)120人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 200人 コテージ20人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	舞鶴市	部署名	観光振興課	
	団体構成			
	TEL	0773-66-1024	E-MAIL	kankou@city.maizuru.lg.jp
	住所	〒625-8555 京都府舞鶴市字北吸1044		
	URL	http://www.city.maizuru.kyoto.jp/		
自治体の担当部署	部署名	観光振興課	E-MAIL	kankou@city.maizuru.lg.jp
	TEL	0773-66-1024	URL	http://www.city.maizuru.kyoto.jp/

鳥取県鳥取市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：鳥取県鳥取市～鳥取市佐治町45分 ：大阪(鳥取行き高速バス)～用瀬(最寄り高速バス停)2時間40分、用瀬～鳥取市佐治町車で15分 □飛行機の場合：羽田空港～鳥取砂丘コナン空港1時間15分、鳥取砂丘コナン空港～鳥取市佐治町車で45分		
本地域の概況	□鳥取県東部に位置するV字渓谷の山村です。 □佐治町地区の人口は約1千8百人(令和3年1月1日現在) □小中学生を対象にした自然体験・農家民泊の受入を実施しています。 □国内で最も星空が美しい場所のひとつであり、きれいな空気と美しく豊かな自然環境が残っている地域です。 □公開天文台「さじアストロパーク」があり、壮大な宇宙の中に暮らすことを実感していただきます。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	17校	中学校	2校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:魚のつかみ取り体験

体験の分類	自然環境・食		
実施概要	魚のつかみ取りだけでなく、川に住む水生昆虫を調べたり、つかみ取りした魚を調理(さばく、焼く)して食べる		
対象学年	小学生高学年		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	5月～10月
所要時間	180分	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	1,870円(税込)/1名		



メニュー2:手漉和紙(はがき・うちわ作り)体験

体験の分類	その他(伝統産業)		
実施概要	手漉和紙体験を通じて、和紙の歴史や製造工程を学び、世界に一つだけの和紙を作る		
対象学年	小学生高学年		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	46人
最低価格	700円(税込)/1名		



メニュー3:星空体験(プラネタリウム・手づくり望遠鏡・水ロケット作り他)

体験の分類	自然環境		
実施概要	大自然に囲まれた国内有数の公開天文台で、星や宇宙について学び、科学実験が行える		
対象学年	小学生高学年		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	60分～120分	最大受入可能人数(人)	10～32人
最低価格	100円～2,100円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	林業体験・梨の収穫体験・熊野神社散策体験
屋内で実施するメニュー	佐治谷話体験・座禅体験・星のリース作り体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	竹パン作り体験・コケ玉作り体験・寄せ植え体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://saji-5shi.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	http://saji-5shi.jp/wp/wp-content/uploads/2020/12/taikenmenyu.pdf

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生高学年・中学生
------	------	-----	------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	---	------	---	------	---	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 120人、近隣地域と連携して受け入れる場合 170人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人五しの里さじ地域協議会		部署名	
	団体構成	民泊会員 38名 体験グループ 14団体		
	TEL	0858-89-1780	E-MAIL	goshinosato@yahoo.co.jp
	住所	〒689-1314 鳥取県鳥取市佐治町加茂1547		
自治体の担当部署	URL	http://saji-5shi.jp		
	部署名	佐治町総合支所地域振興課	E-MAIL	sj-chiiki@city.tottori.lg.jp
	TEL	0858-88-0211	URL	https://www.city.tottori.lg.jp

鳥取県倉吉市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:大阪府大阪市～倉吉市関金町4時間 □電車の場合:JR大阪駅～JR倉吉駅(最寄り駅)3時間 □飛行機の場合:羽田空港～鳥取砂丘コナン空港1時間10分、空港～関金町バスで1時間20分		
本地域の概況	□鳥取県中部に位置しており、国の重要伝統的建造物群保存地区の白壁土蔵群や名湯百選にも選ばれている関金温泉を有します。 □倉吉の地名の由来は、暮らしよしとも言われており、豊かな自然環境、農産物、歴史や文化があります。 □倉吉市関金町の基幹産業は農業であり、西日本最大規模のわさび田や養魚場があります。 □倉吉市関金町は美しい星空が見える地域であるため、鳥取県の星空保全地域として指定されています。 □関金温泉国民保養温泉地計画を推進しており、関金町に滞在することで健康になる環境を整備中です。 □子どもやインバウンドを対象に自然体験・農村生活体験・民泊体験の受入を積極的に実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先
小学校	1校	中学校	13校	高等学校	0校	0件	千葉県松戸市(交流都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:民泊体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	農家さんと家族のようにふれ合えるプログラムです。優しさと懐かしさが味わえる、より深い交流・体験の希望者におすすめのプログラムです。		
対象学年	小学生高学年(5.6年)・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	9,000円(税別)/1名 1泊2食(7,000円)+家業体験1コマ(2,000円)		



メニュー2:わさび農家体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	清流にしか育たないわさび農家の仕事を体験します。収穫まで2年かかるわさび田は訪れた人の心を癒してくれるはずです。		
対象学年	小学生高学年(5.6年)・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	春期～秋期
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	2,500円(税別)/1名 昼食付		



メニュー3:竹筒ご飯体験

体験の分類	自然環境・食・交流・職業観・勤労・社会奉仕		
実施概要	竹林から竹を切り出して食器(箸やコップ)を作り、竹でご飯を炊きます。整備することは竹林保全やタケノコを生えやすくする効果がある環境体験です。		
対象学年	小学生高学年(5・6年生)・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	春期～秋期
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	2,500円(税別)/1名 昼食付		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	カヌーと自然遊び体験、ウォークラリー体験、サイクリング体験、魚のつかみどり炭火焼き体験、農家暮らし体験、流しソーメン体験、餅つき体験
屋内で実施するメニュー	油揚げ・豆腐・山菜おこわ・梨ジャム作り体験、竹細工体験、石臼挽きそば職人体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	家業体験、昼食づくり体験、もくもく体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://taiken.sekigane.com/wp
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林漁業者、体験メニューの指導者				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 180人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会		部署名	
	団体構成	倉吉市商工観光課、NPO法人養生の郷、(一社)倉吉観光MICE協会、各体験受入団体 等		
	TEL	0858-45-1122	E-MAIL	taiken@sekigane.com
	住所	〒682-0411 鳥取県倉吉市関金町関金宿1139		
自治体の担当部署	URL	http://www.taiken.sekigane.com/wp		
	部署名	生活産業部商工観光課	E-MAIL	tourism@city.kurayoshi.lg.jp
	TEL	0858-22-8158	URL	https://www.city.kurayoshi.lg.jp

鳥取県智頭町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:大阪—中国自動車道、佐用JCT—鳥取自動車道—智頭 約2時間7分 日本交通特急バス(京阪神方面)の場合:大阪梅田—智頭福原 約2時間17分 □電車の場合:大阪—智頭線—智頭駅 2時間11分(特急スーパーはくと号)		
本地域の概況	□鳥取県の東南に位置し、南と東は岡山県に接しています。 □人口約6,726人(令和3年1月4日現在) □基幹産業は林業ですが、近年の木材価格低迷や従事者の高齢化・後継者不足により衰退傾向にあります。 □総面積の93%を占める山林を“町の大切な財産”としてとらえ、森がもつ癒し効果に着目し「森林セラピー(R)」や「森のようちえん」などの取り組みを住民主体で実施しています。 □宿泊者と町内で暮らす人々との交流を目的に、一般の家庭で宿泊を受け入れる「民泊」を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	2校	高等学校	0校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農作業体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労・社会奉仕		
実施概要	農作物の収穫、草取り・苗植え体験等		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	冬季以外
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	5人
最低価格	1,000円/1時間+材料費(税込)/1名 教育旅行等受入時は応相談。		



メニュー2:郷土料理づくり体験

体験の分類	食・交流・文化・芸術		
実施概要	柿の葉寿司づくり、笹巻きづくり、トチ餅づくり		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	柿の葉寿司づくり(5月~11月) 笹巻きづくり(初夏) トチ餅づくり(9月~3月)
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	5人
最低価格	1,000円/1時間+材料費(税込)/1名 教育旅行等受入時は応相談。		



メニュー3:料理づくり体験

体験の分類	食・交流・文化・芸術		
実施概要	ドラム缶ピザ、そば打ち、キムチ漬け、豆腐づくり、こんにやくづくり、麴・味噌づくり		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	そば打ち豆腐づくり、こんにやくづくり(通年)ドラム缶ピザ(冬季以外)、キムチ漬け(冬季)麴・味噌づくり(12月~3月)
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	5人
最低価格	1,000円/1時間+材料費(税込)/1名 教育旅行等受入時は応相談。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	林業体験
屋内で実施するメニュー	薪割り体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	薪割り体験+風呂焚き体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://cms.sanin.jp/p/chizu/sanson_saisei/1/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林業者、地域おこし協力隊、移住者等				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人 近隣地域と連携して受け入れる場合30人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	智頭町民泊協議会		部署名	
	団体構成	(一社)智頭町観光協会、智頭町山村再生課		
	TEL	0858-76-1111	E-MAIL	minpaku@town.chizu.tottori.jp
	住所	〒689-1402 鳥取県八頭郡智頭町大字智頭2067-1		
自治体の担当部署	URL	http://cms.sanin.jp/p/chizu/sanson_saisei/1/		
	部署名	山村再生課	E-MAIL	minpaku@town.chizu.tottori.jp
	TEL	0858-75-3117	URL	http://cms.sanin.jp/p/chizu/sanson_saisei/1/

岡山県吉備中央町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:岡山県岡山市～吉備中央町60分 □電車の場合:JR岡山駅～JR備中高梁駅60分 JR備中高梁駅～吉備中央町20分 □飛行機の場合:羽田空港～岡山空港60分、岡山空港～吉備中央町車orタクシーで15分		
本地域の概況	□岡山県の中心に位置する町で、標高200～500メートルの高原地帯で昔から吉備高原と呼ばれています。 □人口約1万9百人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業ですが、近年少子高齢化による担い手が不足しています。 □雇用機会の減少による若者の都市部流出が深刻な問題となっています。 □子供を対象にした自然体験・教育旅行の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	2校	高等学校	2校	2件
						無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:昔ながらの田植え体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・文化・職業観・勤労		
実施概要	手で行う田植・稲刈り体験ができます。(指導者つき)大型農機具試乗体験も可能です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	5月、9月
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	800円(税込)/1名		



メニュー2:吉備中央町移住体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	農家民宿で郷土料理作り・農業体験が可能。1軒あたりの受入人数は約5人です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	6,500～7,500円(税込)/1名		



メニュー3:日本一のジビエBBQ&猪皮細工

体験の分類	自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労・動物・昆虫		
実施概要	日本猪肉グランプリで1位を取ったことのある猪肉が食べられるジビエ肉専門のBBQを堪能できます。また、猪の皮を使った皮細工も体験できます。(指導者付き)		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月～11月
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	4,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	収穫体験・田植え体験・稲刈り体験・天体観測・ピザ作り体験・餅つき体験等
屋内で実施するメニュー	わら細工・竹細工・猪の皮細工・ジャム作り体験等
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	加工品作り体験・クラフト体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://kibichu.net/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	-----	------	-----	------	-----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	青少年教育施設200人 民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)50人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 300人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	吉備中央町	部署名	協働推進課
	団体構成	吉備中央町・吉備中央町観光協会・吉備中央町農家民宿推進協議会	
	TEL	0866-54-1301	E-MAIL kvoudou@town.kibichuo.lg.jp
	住所	〒716-1192 岡山県加賀郡吉備中央町豊野1-2	
自治体の担当部署	URL		
	部署名	協働推進課	E-MAIL kvoudou@town.kibichuo.lg.jp
	TEL	0866-54-1301	URL

広島県広島市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：JR広島駅～佐伯区湯来町 60分 □電車・バスの場合：JR広島駅～JR五日市駅～佐伯区湯来町 90分(JR15分バス75分)		
本地域の概況	□広島市佐伯区湯来町は、広島市の北西部に位置する農村です。 □佐伯区湯来町の人口は約5千6百人(令和2年12月1日現在) □広島市唯一の温泉地(湯来・湯の山温泉)があり、広島市の奥座敷として昔から親しまれてきました。 □山、川などの豊かな自然や魅力ある歴史、文化等の地域資源に恵まれている一方で、少子化・高齢化、人口減少の進展により、空き家や荒廃した農地、林地が増加しています。 □地元NPOなどにより、自然を活かしたアクティビティの開発、特産品の復活・開発などが行われています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	1校	0件	無	

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：民泊体験(半日家業・生活体験)

体験の分類	農業・林業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	民家に泊まって地元の方と家業体験・食事づくりなどを通じて交流します。1軒当たりの参加人数は3～5名程度になります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	9,900円(税込)/1名 1泊2食。昼食は別途1,100円(税込)		



メニュー2：水内川シャワークライミング

体験の分類	自然環境・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	広島市の水がめ太田川の支流水内川で、澄んだ川の中を仲間と協力しながら上流へと登り、自然と人のかかわりを学びます。ゴールした瞬間の達成感が格別です。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	4月～11月上旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	6,600円(税込)/1名		



メニュー3：日本の発祥の地で作る・バウムクーヘンづくり

体験の分類	食・交流		
実施概要	日本のバウムクーヘン発祥の地・広島市の湯来町で、地元産の牛乳と竹を使って生地からバウムクーヘンを作ります。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	80人
最低価格	2,200円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	大峰山登山、農作業体験(稲作・野菜・果樹)、酪農体験(牛舎清掃・餌やり等)、森林間伐体験(杉・檜等の人工林)、石ヶ谷峡トレッキング、溪流釣り
屋内で実施するメニュー	こんにゃくづくり、草木染(ハンカチorバンダナ)、布草履づくり、湯来町被爆体験講話、選べるクラフト2or3種類、田舎寿司・田舎料理
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://hiroshima-bayarea.net/taiken/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://hiroshima-bayarea.net/wordpress/wp-content/uploads/model-course.pdf

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	中学生・高校生
------	------	-----	---------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 80人、近隣地域と連携して受け入れる場合 400人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 80人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	広島市佐伯区湯来町農山村生活体験推進協議会		部署名	
	団体構成	地元住民(受入家庭)・観光協会・観光商工同業組合・商工会・湯来交流体験センター・佐伯区役所		
	TEL	082-943-9705	E-MAIL	sa-chiiki@city.hiroshima.lg.jp
	住所	〒731-5195 広島県広島市佐伯区海老園二丁目5番28号		
自治体の担当部署	URL			
	部署名	佐伯区地域起こし推進課	E-MAIL	sa-chiiki@city.hiroshima.lg.jp
	TEL	082-943-9705	URL	https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/saekiku/

香川県高松市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 車の場合:香川県高松市～塩江町 40分、徳島道美馬IC～塩江町 30分 <input type="checkbox"/> 飛行機の場合:羽田空港～高松空港 1時間30分、高松空港～塩江町 車で15分		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 香川県の県庁所在地です。 <input type="checkbox"/> 人口は約42万6千人です。(令和3年1月1日現在) <input type="checkbox"/> 多島美を誇る波静かな瀬戸内海に面し、これまで、人々の暮らしや経済・文化など様々な面において、瀬戸内海との深いかかわりの中で、四国の中枢管理都市として発展を続けてきた、海に開かれた都市です。 <input type="checkbox"/> 気候は、年間を通して寒暖の差が小さく、降水量の少ないのが特色です。 <input type="checkbox"/> 子供農山漁村体験交流の受入に取り組む塩江地域は84%が山林という峡谷型の町で、町の中央部にある内場ダムは高松市周辺の水源として利用されています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	15校	中学校	0校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:あまごのつかみ取り

体験の分類	自然環境・食・動物・昆虫		
実施概要	生け簀に、川魚のアマゴを放流し、自分で捕って、絞めて、串に刺してもらい、焼いた魚を食べます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	4月上旬～10月下旬
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	1,100円(税込)/1名		



メニュー2:キャンプファイヤー

体験の分類	交流		
実施概要	宿泊施設の敷地内で実施できます。雨天時はキャンドルサービスに変更できます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	16,500円(税込)/1団体		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	流しそうめん
屋内で実施するメニュー	革のキーホルダー作り・タイルコースター作り・MY箸作り(竹・ヒノキ)
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	火起こし体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://hotel-secondstage.com/experience/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生
------	------	-----	-------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 20人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 150人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 100人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	さぬき宿泊体験協議会(窓口組織:滞在型体験宿泊施設セカンドステージ)	部署名		
	団体構成	高松市、NPO法人しおのえ、滞在型体験宿泊施設セカンドステージ		
	TEL	087-893-1100	E-MAIL	info@hotel-secondstage.com
	住所	〒761-1614 香川県高松市塩江町上西乙1118-8		
	URL	https://hotel-secondstage.com/		
自治体の担当部署	部署名	市民政策局 政策課	E-MAIL	seisaku@city.takamatsu.lg.jp
	TEL	087-839-2135	URL	http://www.city.takamatsu.kagawa.jp

愛媛県西予市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：松山市から西予市内中心部への所要時間は、四国横断自動車道を通行し、車で約1時間。西予宇和インターチェンジで下ります。 □電車の場合：JR松山駅から、特急で約1時間。JR卯之町駅で下車します。		
本地域の概況	□海拔0mから1400mの地理的に恵まれた地「西予市」は、総面積が514.34km ² 。そのうち 75%を山林が占めています。 □市全域が四国西予ジオパークとして日本ジオパークに認定されています。 □人口約36,000人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は酪農・農業・漁業です。 □四国カルスト、石灰岩の段々畑(みかん)、広大な田園風景など自然豊かなまちです。 □主にツル・コウノトリが飛来する地域や関心のある子どもたちと交流をしていきたいと考えています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	1校	中学校	0校	高等学校	0校	山口県周南市 (同じように絶滅危惧種のナベヅルなどツル類の保全・保護活動をしている地域)		

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：ナベヅル観察・ねぐら観察体験

体験の分類	農業・自然環境・交流・動物・昆虫		
実施概要	絶滅危惧種であるナベヅルが飛来している田んぼを観察小屋や野外で観察します。また、そのねぐらも見学し、安全なねぐらの保全について学びます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年		
実施環境	屋外(少雨決行)	時期	12月～2月下旬
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	12人
最低価格	20,000円(税込)/1団体 観察指導者付き		



メニュー2：明治の授業体験・卯之町の町並み散策

体験の分類	文化・芸術		
実施概要	明治に建設された国の重要文化財「開明学校」にて明治の授業体験を行います。また、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された卯之町の町並みも散策します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	500円(税込み)/1名 小学生入館料・体験料		



メニュー3：わらマンモス見学・わら細工体験

体験の分類	農業・自然環境・交流・文化・芸術		
実施概要	田んぼの巨大わらアート「マンモス親子」と戯れます。稲刈り後の季節では、わら細工体験も行います。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	通年(体験内容は季節によって異なります。)
所要時間	120分	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	1,000円(税込)/1名 ガイド料・体験料は要相談		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	ツルガミサマ(ツル慰霊碑)見学及びみかん採り体験
屋内で実施するメニュー	ぞうきんがけ体験(109mの廊下)、ジオパーク展示室見学
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	地元小学校とツル・コウノトリに関する活動・学習報告会
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年
------	------	-----	---------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他	ツル・コウノトリ見守り隊				

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 4人 近隣地域と連携して受け入れる場合12人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)40人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 75人 コテージ26人 その他(トレーラーハウス)12人

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	西予市	部署名	環境衛生課	
	団体構成			
	TEL	0894-62-1132	E-MAIL	kankyou@city.seiyo.ehime.jp
	住所	〒797-8501 愛媛県西予市宇和町卯之町三丁目434番地1		
自治体の担当部署	URL	https://www.city.seiyo.ehime.jp/kakuka/seikatsu_fukushi/kankyo_eisei/index.html		
	部署名	生活福祉部 環境衛生課	E-MAIL	kankyou@city.seiyo.ehime.jp
	TEL	0894-62-1132	URL	https://www.city.seiyo.ehime.jp/kakuka/seikatsu_fukushi/kankyo_eisei/index.html

高知県大豊町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	有
アクセス	□車の場合：高知県高知市～長岡郡大豊町 60分(高速利用の場合：30分) □電車の場合：JR高知駅～JR大杉駅(最寄り駅) 80分 □飛行機の場合：高知龍馬空港～長岡郡大豊町まで 60分(高速利用の場合：30分)		
本地域の概況	□四国のほぼ真ん中に位置し、愛媛県、徳島県に隣接した四季折々の季節感豊かな地域です。 □本町の人口：約3,400人(令和3年1月31日現在) □基幹産業は林業・農業ですが、少子高齢化の影響により担い手不足となっています。 □地域内雇用も限られており、若者流出に歯止めがかからない状況です。 □体験型教育旅行の受入を平成29年度より開始し、交流人口の拡大を目指しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	7校	高等学校	8校	0件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：吉野川ラフティング体験

体験の分類	交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	5kmのコースは激流がコンパクトに詰まった、日本屈指のコースです。本命の激流は大きなものが4つ、小さなものを合わせると10個もの瀬を下ります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	5月～6月末、9月下旬～10月末、11月～4月末
所要時間	210分	最大受入可能人数(人)	250人
最低価格	6,600円(税込)/1名		



メニュー2：鯉のタタキ体験

体験の分類	食・交流		
実施概要	一本の鯉をさばき藁で一気に焼く、本格的なタタキの体験が行えます。カツオ1本余すことなく食することで、食べ物大切さを学ぶことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	3月～12月
所要時間	150分	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	3,058円(税込)/1名		



メニュー3：よさこい踊り体験

体験の分類	食・交流		
実施概要	高知県ならではの伝統文化、よさこい踊りを体験していただきます。地域の伝統文化を理解することができ、チームワークや積極性の育成が行えます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	3月～12月
所要時間	150分	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	3,058円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	「主体的・対話的で深い学び」体験プログラム(トレッキングルート整備、柚子農家の未来を考える)		
屋内で実施するメニュー			
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー			
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.otoyo-kankou.com/minshuku/		
モデルプランの紹介サイトのURL			

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 200人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 120人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場(41サイト×5人) 205人、コテージ(7棟×6人) 42人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人土佐れいほく観光協議会	部署名	
	団体構成	高知県大豊町、高知県本山町、高知県土佐町、高知県大川村	
	TEL	0887-72-9400	E-MAIL info-main@tosareihoku-kankou.com
	住所	〒781-3601 高知県長岡郡本山町本山582-2	
	URL	https://tosareihoku-kanko.com/index.html	
自治体の担当部署	部署名	プロジェクト推進室	E-MAIL oidayo@town.otoyo.lg.jp
	TEL	0887-72-0453	URL https://tosareihoku-kanko.com/index.html

佐賀県唐津市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：福岡県福岡市から唐津市 1時間10分 ※高速バス(福岡空港、博多駅バスセンター、天神バスセンター発唐津行き)もあり。 □電車の場合：福岡市営地下鉄福岡空港駅からJR唐津駅(最寄り駅)1時間50分 JR博多駅から唐津駅(最寄り駅)1時間45分		
本地域の概況	□佐賀県北西部に位置し、海・山・川の自然豊かな場所で名所・旧跡も多い。 □福岡都市圏に近く担い手である若者が都市圏へ流れ、人口の減少や高齢化による後継者不足の問題がある。 □農林業も土地や畑はあるが荒廃が進んでいる。又、漁業においても担い手不足の問題がある。 □以前に賑わっていた所も素通りされることが多くなり、地域内での宿泊・滞在・交流が非常に限られてきている。 □市や観光業者、農林水産業者が協力し、移住定住の促進やインバウンドなど地域づくりの取組を行っている。 □修学旅行や研修等の民泊受入を実施している。又、自然や歴史を生かした体験プログラムも実施している。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	41校	高等学校	3校	0件	無	

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:ヨット等のマリンスポーツ体験

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	唐津湾で大型ヨットや中型ヨット等の操舵学びます。また、交替でシーカヤックやクルーズ船に乗ります。		
対象学年	小学生高学年・中学生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月～11月
所要時間	180分	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	要確認(内容によって異なります。)		



メニュー2:シーカヤック体験

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	玄海国定公園でもある「いろは島」にてシーカヤック体験を行います。インストラクターの指導を受け、島をぐるっと1周します。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	要確認(内容によって異なります。)		



メニュー3:唐津焼 手びねり体験

体験の分類	交流・文化・芸術		
実施概要	唐津焼は「一楽、二萩、三唐津」と言われ古くより茶人に愛されてきました。唐津焼手びねり体験と絵付け体験を行うことができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間(絵付け体験:60分～90分)	最大受入可能人数(人)	要相談
最低価格	要確認(内容によって異なります。焼き上がりまでに2か月(送料がかかります。)		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	渓流釣り体験・シュノーケリング体験・地引網体験・波止場釣り体験・船釣り体験 他
屋内で実施するメニュー	和菓子づくり体験・甘夏ジュレーづくり体験・蕎麦打ち体験・竹炭ストラップづくり体験 他
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	イカの一夜干し体験・魚さばき体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.karatsu-kanryu.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://www.karatsu-kanryu.jp/publics/index/21/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	不可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	----	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 300人 近隣地域と連携して受け入れる場合300人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	唐津・玄海観光交流社		部署名	
	団体構成			
	TEL	0955-82-2811	E-MAIL	
	住所	〒847-0303 佐賀県唐津市呼子町呼子3646番地2		
自治体の担当部署	URL	https://www.karatsu-kanryu.jp/		
	部署名	観光課	E-MAIL	kankou@city.karatsu.lg.jp
	TEL	0955-72-9127	URL	https://city.karatsu.lg.jp

佐賀県伊万里市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合: ①長崎自動車道武雄北方IC～県道331号線～国道498号線～伊万里市 ②福岡前原有料道路(西九州自動車道)もしくは国道202号線～二丈浜玉道路(西九州自動車道)～国道202号～伊万里市 □電車の場合:JR博多駅～JR有田駅 1時間23分(長崎本線)、有田駅～伊万里駅 25分(松浦鉄道)		
本地域の概況	□北部九州の西部に位置し、伊万里湾が深く入り込んだ天然の良港を擁しています。 □人口約5.4万人(令和3年1月1日現在) □「古伊万里文化」の香りが漂う街並みには、焼き物などを市内の随所で見ることができます。 □子供を対象にした自然体験の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	46校	高等学校	22校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農林水産業体験

体験の分類	農業・林業・漁業		
実施概要	収穫、植え付け、花苗植え付け、田植え、稲刈り等		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間		最大受入可能人数(人)	体験内容で異なります。
最低価格	1,500円～3,000円(税込)/1名		



メニュー2:農山漁村体験

体験の分類	自然環境・食・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	豆腐作り体験、調理体験、草木染体験、釣り体験、塩作り、カヤック、里山体験等		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間		最大受入可能人数(人)	体験内容で異なります。
最低価格	1,500円～3,000円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 3～6人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会			部署名	
	団体構成	伊万里グリーン・ツーリズム推進協議会会員、賛助会員			
	TEL	0955-20-9031	E-MAIL	kankou@city.imari.lg.jp	
	住所	〒848-0041 佐賀県伊万里市新天町554番地5			
自治体の担当部署	URL	http://www.kite-mite-imari.jp/main/			
	部署名	総合政策部観光戦略課グリーン・ツーリズム係	E-MAIL	kankou@city.imari.lg.jp	
	TEL	0955-20-9031	URL	http://www.kite-mite-imari.jp/main/	

長崎県長崎市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：長崎駅～外海地域 50分、長崎駅～琴海地域 40分、長崎駅～野母崎地域 50分、長崎駅～伊王島地域 35分、長崎駅～東長崎・茂木地域 20分 □船の場合：外海地域～池島地域 25分、長崎港～高島地域 35分(高速船)、長崎港～伊王島地域 20分(高速船) □飛行機の場合：長崎空港～長崎駅 35分(高速バス)		
本地域の概況	□長崎県中部に位置する人口約40万6千人の中核市です。 □古くから外国との貿易が盛んで、主にオランダ文化が流入したことから、街の至る所にヨーロッパ風の景観が見受けられます。 □世界新三大夜景と呼ばれるほど綺麗な夜景やランタンフェスティバルが開催される期間では、街の雰囲気も中華一色となるなど、様々な街の雰囲気を楽しむことができます。 □異国情緒あふれる街ですが、ひとたび街を離れると、自然豊かな海や山に囲まれながら田舎体験や農業・漁業体験などができる地域がたくさんあります。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	69校	中学校	5校	高等学校	0校	0件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1: シュノーケリングピクニック(高島地域)

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	世界的にも類を見ないビーチエントリーができるシュノーケリング。インストラクター帯同のもと45種類のサンゴと熱帯魚を観に行きましょう。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	4月初旬～11月下旬
所要時間	約2時間	最大受入可能人数(人)	午前・午後 各20人
最低価格	2,500円(税込)/1名 ※中学生以上は大人料金3,500円(税込)/1名		



メニュー2: 田植え、稲刈り体験(外海地域)

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労・自然環境		
実施概要	「日本の棚田百選」に選ばれた大中尾棚田。緑鮮やかな山や日本一の清流にも選ばれた神浦川など自然あふれる場所で、田植え・稲刈り体験ができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	6月上旬、9月下旬
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	2,000円(税込)/1名		



メニュー3: 地元の漁師さんと一緒にふぐを使った福団子作り(茂木地域)

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	農業、漁業が盛んな茂木で、地元の漁師さんと一緒に、ふぐを使った福団子作りを体験します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	3,800円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	琴海地域: さつまいも収穫
屋内で実施するメニュー	外海地域: パン作り体験、野母崎地域: 蒲鉾作り体験、伊王島地域: カマスティック作り体験、池島地域: 池島饅頭作り体験、東長崎地域: しつくいプレート体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1) 受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2) 受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	-----	------	-----	--------	-----

(3) 手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4) 1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 34人
集団宿泊	青少年教育施設 120人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 上限の設定無し
キャンプ場・コテージ等	0人

(5) 安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	未整備
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	要相談
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	長崎市グリーンツーリズム実行委員会		部署名	事務局
	団体構成	外海ツーリズム協議会、グリーンツーリズム長崎 あっと! さ@琴海、野母崎ツーリズム振興会、やったろうde高島、伊王島加工組合、ちんじんよかBY茂木、笑顔でつなぐ～ツーリズムひがなが～		
	TEL	095-896-3510	E-MAIL	takashima.bt@joy.ocn.ne.jp
	住所	〒851-1315 長崎県長崎市高島町2709番地5		
自治体の担当部署	URL			
	部署名	水産農林部 農林振興課	E-MAIL	norin_shinko@city.nagasaki.lg.jp
	TEL	095-820-6564	URL	

長崎県佐世保市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□船の場合：福岡市博多港から フェリー：4時間 長崎県佐世保港からフェリー：2時間30分、高速船：1時間30分		
本地域の概況	□長崎県五島列島の最北端に位置しています。 □宇久島の人口は約1900人 □島のおおよそ5分の1が国立公園に指定されています。 □基幹産業は農業、漁業ですが、後継者が不足しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	0件
						無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：民泊体験

体験の分類	農業・漁業・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	島の農家や漁師をされている一般家庭に宿泊し、文化や歴史、習慣などを身近に感じられる島民との交流体験です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年(お盆・年末年始を除く)
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	7,000円(税込)中学生以上は8,500円(税込)/1名		



メニュー2：フォトフレームづくり体験

体験の分類	交流・文化・芸術		
実施概要	島で拾ったシーグラスや貝殻を活用して思い出のフォトフレームづくりです。グルーガンを使用して本格的なフォトフレームが作れます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年(お盆・年末年始を除く)
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	10人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



メニュー3：和牛飼育体験

体験の分類	農業・交流・職業観・勤労・動物・昆虫		
実施概要	宇久島は和牛飼育が盛んな島です。牛農家さん宅にて普段の牛のお世話を体験です。運が良ければ仔牛の出産に立ち会えるかも？		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年(お盆・年末年始を除く)
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	10人
最低価格	2,500円(税込/ヤッケ、長靴、牛ブラシ貸与)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	シーカヤック体験 波止釣り体験
屋内で実施するメニュー	シーグラスアクセサリーづくり体験 竹細工づくり体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	魚さばき体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.ukujima.com/guide/experience.html
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	不可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	----	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 150人 近隣地域と連携して受け入れる場合 250人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等)50人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	(一社)宇久町観光協会		部署名	事務局
	団体構成			
	TEL	0959-57-3935	E-MAIL	u9info@trad.ocn.ne.jp
	住所	〒857-4901 長崎県佐世保市宇久町平2524-23		
自治体の担当部署	URL	http://www.ukujima.com/		
	部署名	宇久行政センター産業建設課	E-MAIL	u.sangyo@city.sasebo.lg.jp
	TEL	0959-57-3113	URL	

長崎県松浦市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：長崎県長崎市～松浦市(市役所所在地)120分、福岡県福岡市(博多区)～同地90分 □電車の場合：JR長崎駅～JR佐世保駅～松浦駅(最寄り駅)210分、JR博多駅～JR有田駅～同駅155分 □飛行機の場合：羽田空港～福岡空港130分、福岡空港～JR伊万里駅120分(高速バス)、JR伊万里駅～松浦駅40分(松浦鉄道)		
本地域の概況	□長崎県北東部に位置し、福岡県から陸続きの松浦地区、佐賀県と橋で結ばれた福島地区及び鷹島地区の3つのエリアがあります。 □人口22,137人(令和2年12月末日現在) □基幹産業は農業・漁業・製造業であり、豊かな農水産物に恵まれ、高い技術力を持つ企業が立地しています。 □平成31年4月にアジの水揚げ日本一を過ごし、「アジフライの聖地」を宣言しました。 □子供を対象にしたほんなもん体験(農漁村体験)を年間約2万人受け入れています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	74校	高等学校	20校	5件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：船釣り

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	沿岸に住む魚の習性に合った仕掛けを学び、魚との駆け引きを楽しみます。時期により釣れる魚は様々ですが、主にカサゴ、ベラ、アジなどが釣れます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	4,400円(税込)/1名 複数の受入地区に分散いただく形で受入致します		



メニュー2：たこ漁

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	タコは狭い穴に隠れる習性があります。これを利用したのがたこつぼ漁。食欲旺盛なので仕掛けのカゴの中の餌を食べる事を利用したカゴ漁法もあります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	24人
最低価格	3,300円(税込)/1名 複数の受入地区に分散いただく形で受入致します		



メニュー3：さつま(すり身)揚げ作り

体験の分類	食・交流・職業観・勤労		
実施概要	さつま揚げは、漁村では今でも日常の食卓やお客さんをもてなす際に欠かせない家庭料理。アジやエソなどを材料にし、魚をおろすところから行います。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2～3時間	最大受入可能人数(人)	75人
最低価格	2,200円(税込)/1名 複数の受入地区に分散いただく形で受入致します		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	湊釣り、田植え、稲刈り体験、森林間伐、みかん収穫、川釣り、ヤマメ釣りと塩焼き作り、シーカヤック
屋内で実施するメニュー	長崎ちゃんぽん作り、押し寿司作り、そば打ち、豆腐作り、いももち作り、よもぎもち作り、かから団子作り、わらざうり作り、昔玩具作り
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	いちご収穫
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.honmono-taiken.jp
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 480人 近隣地域と連携して受け入れる場合 320人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人まつうら党交流公社	部署名	
	団体構成	民泊受入家庭及び体験インストラクター等の担い手で構成された組織(任意団体)14団体、松浦市	
	TEL	0956-41-7171	E-MAIL kouryu-1ban@matsuurato.jp
	住所	859-4778 長崎県松浦市御厨町田代免601番地	
自治体の担当部署	URL	https://www.honmono-taiken.jp	
	部署名	地域経済活性化課	E-MAIL keizai@city.matsuura.lg.jp
	TEL	0956-72-1111	URL https://www.city-matsuura.jp

長崎県五島市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□船の場合:①長崎港～福江港 ジェットフォイル 約85分～110分、フェリー 約3時間10分～4時間20分 ②博多港～福江港 フェリー(約8時間30分) □飛行機の場合:①長崎空港～五島福江空港 約30分 ②福岡空港～五島福江空港 約40分～45分		
本地域の概況	□九州の最西端、長崎県の西方海上約100kmに位置する離島で、その一部が国立公園に指定されています。 □大小152の島々からなる五島列島の南西部にあって、総面積420.12km ² 、11の有人島と52の無人島で構成されています。 □人口36,300人(令和2年11月30日現在) □主に修学旅行生を対象として農林漁業体験・体験型民泊の受入を実施しています。 □基幹産業は農林水産業ですが、担い手が不足しています。 □平成30年7月に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が世界文化遺産に登録され、その12の構成資産のうち、五島市は2つの構成資産を有しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	3校	中学校	14校	高等学校	17校	2件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:民泊体験

体験の分類	農業・林業・漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	島内の農林漁家に宿泊し、田舎のありのままの暮らし、島の家族の心の優しさに触れることができます。1軒当たりの参加人数は4名程度になります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	400人
最低価格	7,700円(税込)/1名		



メニュー2:船釣り体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労・スポーツ・レジャー		
実施概要	漁船に乗り、海上沖で魚を釣る人気の体験。「釣りの聖地」と言われる五島では、多種多様な魚を釣ることができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(少雨決行)	時期	通年
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	150人
最低価格	4,400円(税込)/1名		



メニュー3:かんころ餅づくり体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流		
実施概要	五島の特産品「かんころ餅」をつくる体験。輪切りにして干した芋「かんころ」を餅と混ぜ合わせて作る、ほんのり甘い人気のスイーツです。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	3,300円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	トレッキング体験、ビーチ遊び体験、シュノーケリング体験、波止釣り体験、地引網体験、野菜収穫体験、すけ漁体験、いかだ釣り体験、パーロン体験、カヌー体験、灰ダコ捕り体験等
屋内で実施するメニュー	魚さばき体験、塩づくり体験、そば打ち体験、手打ちうどん作り体験、郷土料理づくり体験、椿油しぼり体験、すり身揚げづくり体験、陶芸体験、ステンドグラス体験、レーザークラフト体験、木工体験等
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.goto-shimatabi.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://www.goto-shimatabi.com/education/#Minpaku-course

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林漁業者、地域おこし協力隊、体験インストラクター、移住者等				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 400人
集団宿泊	青少年教育施設 100人、民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 400人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 267人、コテージ 15人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	五島市体験交流協議会(事務局:株式会社JSH)		部署名	地方創生事業グループ 観光物産事業部
	団体構成	五島市、市内各地区体験交流協議会(11団体)、各受入家庭、体験インストラクター		
	TEL	0959-76-3600	E-MAIL	ish-travel@ish-japan.jp
	住所	〒853-0005 長崎県五島市末広町3-4		
自治体の担当部署	URL	https://www.goto-shimatabi.com/		
	部署名	地域振興部 観光物産課	E-MAIL	kankou@city.goto.lg.jp
	TEL	0959-74-0811	URL	https://goto.nagasaki-tabinet.com/

長崎県南島原市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合：長崎自動車道 諫早ICから80分 □電車の場合：JR博多駅～JR諫早駅100分、諫早バスターミナル～南島原市役所バスで100分		
本地域の概況	□長崎県南東部に位置し、その一部が雲仙天草国立公園に指定されています。 □人口44,433人(令和2年12月末時点) □基幹産業は、農業や製麺業(そうめん)ですが、担い手が不足しています。 □雇用機会・魅力的な仕事が不足しています。(若い世代の低いUターン率) □修学旅行生を中心に農林漁業体験民宿の受入を行っています。 □世界文化遺産「原城跡」を中心とした観光PRと誘客を図っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	48校	高等学校	8校	4件	無

※③：2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1：農林漁業体験民泊

体験の分類	農業・林業・漁業・食・交流		
実施概要	南島原市の民家に泊まって、受入先の家族と一緒に家業の農林漁業体験をしたり、一緒にご飯を作ったりして過ごします。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	350人
最低価格	7,700円(税込)/小学生1名、9,900円(税込)/中学生以上1名 1泊2食体験付		



メニュー2：島原手延そうめん大引き体験

体験の分類	食		
実施概要	南島原市の特産品「島原手延そうめん」。市内のそうめん工場において、そうめんの製造工程の1つである大引き(引き延ばし)体験ができます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	1時間	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	0～1,500円(税込)		



メニュー3：イルカウォッチング

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	島原半島と天草の間の海域に生息する300頭の野生のイルカを船上から鑑賞するクルージング。イルカとの遭遇率はなんと99%!		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	2,000円(税込)/小学生1名、3,000円(税込)/中学生以上1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	梨・桃・いちじく収穫体験
屋内で実施するメニュー	マイ箸作り体験、かまぼこ工場見学・かまぼこ作り体験、しいたけ工場見学、しいたけ収穫体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://himawari-kankou.jp/experience
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 350人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 40人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 100人、コテージ 30人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人南島原ひまわり観光協会	部署名	
	団体構成	南島原ガイドの会有馬の郷、南島原ひまわり村(受入家庭)等	
	TEL	0957-65-6333	E-MAIL kankou@himawarinet.ne.jp
	住所	〒859-2412 長崎県南島原市南有馬町乙1395(南島原市有馬クリシタン遺産記念館2階)	
自治体の担当部署	URL	https://himawari-kankou.jp/	
	部署名	地域振興部観光振興課	E-MAIL kankou@city.minamishimabara.lg.jp
	TEL	0957-73-6632	URL https://www.city.minamishimabara.lg.jp/

大分県豊後高田市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	有
アクセス	□車の場合：福岡県福岡市～豊後高田市150分(宇佐ICから豊後高田市まで20分) □電車の場合：JR博多駅～JR宇佐駅(最寄り駅)特急で100分、宇佐駅から市街地まで車で10分 □船の場合：山口県徳山港～竹田津港(最寄り)120分、竹田津港から市街地まで車で30分		
本地域の概況	□大分県の北部周防灘に突出した国東半島に位置しています。 □人口約2万2千人(令和2年12月現在)。 □観光では昭和の町以外に、国宝富貴寺を始めとする六郷満山文化ゆかりの歴史的遺産が数多くあります。 □農業では西日本一の白ネギ産地であるほか、蕎麦の生産も盛んで年2回新ソバを味わえるのも特長です。 □支援施策の充実や自然の豊かさで田舎暮らしを希望する移住者に人気の市です。 □子どもを対象にした自然体験の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	18校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農家のホームステイ先での家事・家業体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	農家のホームステイ先では、各家の家事や家業を手伝ってもらいます。1軒あたりの受入人数は4名程度になります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	5月上旬～6月下旬、9月中旬～11月上旬
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	9,500円(税込)/1名 宿泊費、食事代(朝食、夕食)を含む		



メニュー2:マテ貝の潮干狩り体験

体験の分類	自然環境・食		
実施概要	干潟の砂をクワで掘ってマテ貝の穴(巣)に塩を入れると、数秒後マテ貝が顔を出すので、手で捕まえます。アサリ捕りとは違った楽しみ方が出来ます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	4月上旬～8月下旬、11月上旬～3月下旬
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	1,100円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	生産農家での摘果、収穫体験、田植え、稲刈り体験
屋内で実施するメニュー	竹細工、そば打ち体験等
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	生産農家での収穫及び袋詰め体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://bt-farmstay.com
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	要相談	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	-----	------	---	------	---	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 120人、近隣地域と連携して受け入れる場合 200人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会		部署名	
	団体構成	豊後高田市、各受入家庭		
	TEL	0978-25-5805	E-MAIL	
	住所	〒879-0628 大分県豊後高田市新町989番地1		
	URL	https://bt-farmstay.com		
自治体の担当部署	部署名	商工観光課観光振興推進室(豊後高田市観光まちづくり課)	E-MAIL	
	TEL	0978-23-1860	URL	https://www.showanomachi.com/

大分県宇佐市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:小倉東IC～宇佐市役所約90分 □電車の場合:JR小倉駅～JR柳ヶ浦駅(最寄り駅)約40分 □飛行機の場合:大阪国際空港～大分空港約1時間、大分空港～宇佐市役所バスで約70分		
本地域の概況	□宇佐市は大分県北部に位置する市で、人口約5万5千人(令和3年1月1日現在) □海岸部・平野部・山間部等の豊富で変化に富んだ地形が形成されており、その一部が世界農業遺産に認定されています。 □自然環境を活かした多様な農業や、6次産業、グリーンツーリズムでの観光業が盛んに行われています。 □農泊発祥の地として農業体験・農村体験・農食体験といった地域の特色を生かした受入を実施しています。 □戦争の歴史を現在に伝える戦争遺構群が多数残っており、平和を体感する平和ツーリズムに取り組んでいます。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	1校	中学校	24校	高等学校	2校	5件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農泊発祥の地“安心院”の農泊体験

体験の分類	農業・林業・漁業・自然環境・食・交流		
実施概要	安心院周辺地域の受入家庭に宿泊しながら野菜の収穫、地域散策、農村のあるがままの生活を体験することができます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	180人
最低価格	9,800円(税込)/1名 1泊2食及び体験代 昼食は別途800円(税込)		



メニュー2:グリーンツーリズム日帰り体験

体験の分類	農業・林業・漁業・自然環境・食・交流		
実施概要	安心院周辺地域の受入家庭に滞在し、野菜の収穫や竹細工、郷土料理作り等を受入家庭と交流しながら体験することができます。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	150人
最低価格	2,500円(税込)/1名 昼食は別途1,200円(税込)		



メニュー3:青空BBQ

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・スポーツ・レジャー		
実施概要	ブドウ畑に囲まれた広々としたスペースでBBQ		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	3時間	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	3,300円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	収穫体験・田植え・稲刈り・栗拾い・シイタケの駒打ち・薪割り体験・自然散策
屋内で実施するメニュー	郷土料理作り・おもちつき・囲炉裏(いろり)体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	クラフトワーク(竹・わら細工、草木染)
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.ajimu-gt.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他	ぶどう農家				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 150人、近隣地域と連携して受け入れる場合 180人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会		部署名	
	団体構成			
	TEL	0978-44-1158	E-MAIL	japan-ajimu-gt@basil.ocn.ne.jp
	住所	〒872-0521 大分県宇佐市安心院町下毛1195-1		
自治体の担当部署	URL	http://www.ajimu-gt.jp/		
	部署名	安心院支所産業建設課	E-MAIL	2green06@city.usa.lg.jp
	TEL	0978-44-1113	URL	https://www.city.usa.oita.jp/

宮崎県小林市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:宮崎市～小林市60分 鹿児島市～小林市70分 熊本市～小林市100分 福岡市～小林市3時間 □飛行機の場合:羽田空港～宮崎空港90分 羽田空港～鹿児島空港100分 伊丹空港～宮崎空港65分 伊丹空港～鹿児島空港75分		
本地域の概況	□宮崎県南西部に位置し、その一部が日本最初の国立公園に指定された霧島錦江湾国立公園を有しています。 □市内には70を越える湧水があり、豊富で上質な水による農林畜産業が盛んです。 □人口約4万3千人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農林畜産業ですが、担い手の確保が課題です。有効求人倍率は1.0を越える一方、雇用吸収力は減退傾向にあります。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	8校	高等学校	0校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農家民泊

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	地域の家庭に宿泊し、家族のように生活を共にしながら農業体験や田舎暮らし体験ができます。収穫した食材を使って郷土料理づくりなどもできます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	170人
最低価格	10,450円(税込)/1名 1泊2食の場合		



メニュー2:日帰り体験

体験の分類	農業・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	地元の方と交流しながら、農業体験や田舎ならではの体験ができます。収穫した食材を使った昼食作りもできます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	6時間	最大受入可能人数(人)	170人
最低価格	4,950円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	田植え体験
屋内で実施するメニュー	
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://kitakirishima.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://lp.kitakirishima.com/ja_index.html

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学校高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	可
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	---

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	北きりしま田舎物語推進協議会				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 72人、近隣地域と連携して受け入れる場合 170人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 620人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 432人、コテージ 172人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	可

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	北きりしま田舎物語推進協議会			部署名	
	団体構成	小林市、えびの市、高原町の協議会会員			
	TEL	0984-22-3020	E-MAIL	inaka@sound.ocn.ne.jp	
	住所	〒886-0008 宮崎県小林市本町16番地小林まちづくり株式会社内			
	URL	https://kitakirishima.com/			
自治体の担当部署	部署名	経済部商工観光課	E-MAIL	k_syoukan@city.kobayashi.lg.jp	
	TEL	0984-23-1174	URL	http://www.city.kobayashi.lg.jp	

宮崎県西都市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:福岡市～西都市(西都IC) 3時間30分 □船の場合:神戸港～宮崎港 12時間、宮崎港～西都市 車で40分 □飛行機の場合:福岡～宮崎 40分、大阪～宮崎 60分、東京～宮崎 90分、宮崎空港～西都市車で50分		
本地域の概況	□宮崎県のほぼ中央に位置しています。 □面積438.79km ² の約7割が森林に覆われています。 □人口約 29,000 人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業ですが、担い手が不足しています。 □特別史跡「西都原古墳群」があり、古墳見学、考古博物館見学、古代生活体験などができます。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	2校	2件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農業体験

体験の分類	農業・交流・職業観・勤労		
実施概要	西都市グリーン・ツーリズム研究会会員の農家に5～10人程度のグループで分かかれ、植付け・収穫・管理等を行います。農家や季節によって作物は異なります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	2、3時間～	最大受入可能人数(人)	70人
最低価格	1,500円(税込)/1名		



メニュー2:農林魚家等のホームステイ先での家事、田舎暮らし体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・職業観・勤労・社会奉仕		
実施概要	農林魚家等のホームステイ先では各家の家事手伝いや田舎暮らし体験を行っていただきます。一軒あたりの参加人数は4名～8名程度になります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	50人
最低価格	6,500円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	古墳見学※ガイドが必要な場合は、西都原考古博物館にお申し込みください。
屋内で実施するメニュー	西都考古博物館見学、勾玉・土器づくり体験※ご利用は、西都原考古博物館に直接お申し込みください。
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.saito-kanko.jp/green/taiken/agriculture
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	要相談	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 50人
集団宿泊	青少年教育施設 50人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	西都市グリーン・ツーリズム研究会		部署名	西都市役所商工観光課
	団体構成	各受入家庭		
	TEL	0983-43-3421	E-MAIL	green@city.saito.lg.jp
	住所	〒881-8501 西都市聖陵町2丁目1番地		
自治体の担当部署	URL	https://www.saito-kanko.jp/green/		
	部署名	西都市役所商工観光課	E-MAIL	green@city.saito.lg.jp
	TEL	0983-43-3421	URL	

宮崎県高千穂町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	有
アクセス	□車の場合:山都中島西IC(熊本県)降りて車で70分 □電車の場合(新幹線利用)JR熊本駅から車で120分 □飛行機の場合:熊本空港から車で70分、宮崎空港から車で120分		
本地域の概況	□宮崎県北に位置する中山間地域で世界農業遺産に認定されています。 □基幹産業は農業、林業です。 □農家民泊、農業体験、伝統文化体験などを受入しています。 □工作面積が狭いので複合経営している農家が多いです。 □地域毎に五穀豊穡などを祈願した神楽が継承されています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	0校	高等学校	0校	10件
						沖縄県南城市(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:神楽体験

体験の分類	伝統文化		
実施概要	伝統文化である神楽の体験。神楽衣装を着付け、神楽道具づくり(締め飾りの彫り物などを作る)、神楽のお話し、神楽鑑賞を行う。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2~3時間	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	4,000円(税込)/1名 神楽鑑賞を入れると1団体あたり25000円追加		



メニュー2:かっぽろづくり体験

体験の分類	食・交流・文化・その他		
実施概要	「かっぽろ」とは竹の意味です。竹を加工して筒状の容器を作り、地鶏や野菜を詰め、炭火で蒸し焼きにする伝統料理です。竹を加工するところから体験します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋内	時期	通年
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	2~30人
最低価格	3,000~4,000円(税込)/1名 人数に応じて料金が異なります		



メニュー3:稲刈り・稲の掛け干し体験

体験の分類	農業・食・交流・その他		
実施概要	稲刈りをし、その稲を掛け干す体験		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	10月上旬~10月中旬頃
所要時間	2~6時間	最大受入可能人数(人)	10名~200名
最低価格	2,000~6,600円(税込)/1名 体験時間、昼食付き等で料金が異なります。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	釜炒り茶体験、野菜収穫体験、川遊び体験
屋内で実施するメニュー	竹細工体験、わら細工体験、うどん作り体験、
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://takachiho-go.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	https://takachiho-go.jp/wp-content/uploads/modelcourse.pdf

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 120人 近隣地域と連携して受け入れる場合 180人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 150人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人 ツーリズム高千穂郷	部署名	
	団体構成	高千穂町、五ヶ瀬町、日之影町、椎葉村、諸塚村の各役場、観光協会	
	TEL	0982-82-2199	E-MAIL ftv@takachiho-go.jp
	住所	〒882-1102 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字押方1248番地25	
自治体の担当部署	URL	https://takachiho-go.jp/	
	部署名	財政課総合政策室	E-MAIL sougou@town-takachiho.jp
	TEL	0982-73-1260	URL https://www.town-takachiho.jp/

鹿児島県出水市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:鹿児島県鹿児島市～出水市 110分 □電車の場合:JR博多駅～JR出水駅(最寄り駅) 72分 □飛行機の場合:羽田空港～鹿児島空港2時間、鹿児島空港～出水市 バスで80分		
本地域の概況	□鹿児島県の北西部に位置し、陸の三方は、阿久根市、薩摩川内市、さつま町、伊佐市及び熊本県水俣市に接しています。 □人口約5万3千人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は農業・林業・水産業ですが、担い手が不足しています。 □人口減少に伴う労働力不足や雇用のミスマッチ等により人手が不足しています。 □農林漁業者による6次産業化と農林漁業者と商工業者が連携する農商工連携の両面を総合的に進めています。 □子供・大人を対象にした農家民泊の受入を実施しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	18校	高等学校	2校	0件	山口県周南市(友好都市)

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農林漁家の民泊先での家事・家業体験

体験の分類	農業・林業・漁業・自然環境・食・交流・文化・芸術・職業観・勤労		
実施概要	農林漁家の民泊先では、各民家の家事や家業のお手伝いを行ってまいります。1軒当たりの受入人数は4名程度になります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	4月下旬～6月中旬、9月上旬～2月下旬
所要時間	1～2泊	最大受入可能人数(人)	160人
最低価格	9,900円(1泊2食・税込)/1名		



メニュー2:平和学習プログラム

体験の分類	交流・文化・芸術・職業観・勤労・社会奉仕		
実施概要	現存する掩体壕や地下戦闘指揮所などの戦争遺跡を平和学習ガイドが案内します。また、戦争を体験した語り部の話を聞くこともできます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)・屋内	時期	通年
所要時間	1時間～3時間	最大受入可能人数(人)	120人
最低価格	22,000円(税込)/バス1台当たり		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	野菜植付け・収穫体験、みかん収穫体験、お茶づくり体験、星空観察体験
屋内で実施するメニュー	料理作り体験、お菓子作り体験、はちみつ作り体験、そば打ち体験、木工
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	生産農家での収穫及び袋詰め作業体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	不可
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他	農林漁業者、地域おこし協力隊等				

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 120人 近隣地域と連携して受け入れる場合 160人
集団宿泊	青少年教育施設 132人 民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 400人
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 50人 コテージ 30人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	いずみ民泊体験推進協議会	部署名	シティセールス課
	団体構成	出水市、各受入家庭、出水市観光協会、(有)出水観光旅行社、出水地区ホテル旅館生活衛生同業組合	
	TEL	0996-63-4061	E-MAIL kanko_c@city.izumi.kagoshima.jp
	住所	〒899-0292 鹿児島県出水市緑町1番3号	
自治体の担当部署	URL		
	部署名	シティセールス課	E-MAIL kanko_c@city.izumi.kagoshima.jp
	TEL	0996-63-4061	URL https://www.izumi-navi.jp/

鹿児島県指宿市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、山村、漁村、国立公園	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:鹿児島空港～JR指宿駅 約1時間40分、JR鹿児島中央駅～JR指宿駅 約1時間20分 □電車の場合:JR鹿児島中央駅～JR指宿駅 約1時間15分 □飛行機の場合:鹿児島空港～JR指宿駅 約1時間40分(バス)		
本地域の概況	□鹿児島県薩摩半島の最南端、鹿児島湾口に位置する市で、その一部が霧島錦江湾国立公園に指定されています。 □人口約3万8千6百人(令和3年1月1日現在) □基幹産業は、観光業・農林水産業ですが、人口減少に伴い担い手が不足しています。 □温泉を核とする様々な地域資源を活用することにより、市民及び観光客が心身ともにリフレッシュでき、健康に過ごせる世界に誇れる「保養観光都市」を目指します。 □子供から大人までを幅広く対象にした自然体験等ができる体験プログラムを展開しています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数		③自治体連携による交流先	
小学校	0校	中学校	18校	高等学校	4校	0件	無	

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:カンパチ養殖場餌やり体験

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	本市の基幹産業の一つであり、ブランド商品となっている山川港内の菜の花カンパチ養殖場へ船に乗って餌やりの体験&試食をする体験です。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年(基本的に午前中)
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	24人(最大48人)
最低価格	2,200円(税込)/1名		



メニュー2:かつお節製造工場見学

体験の分類	漁業・自然環境・食・交流・職業観・勤労		
実施概要	生産日本一を誇る鯉節の最高級品「本枯節」のブランド商品『指宿鯉節』をレクチャー。冷凍庫内(-50℃)の体感、工場見学、漁師が愛飲している茶節を試飲。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年(基本的に午前中、土・日を除く)
所要時間	2時間	最大受入可能人数(人)	40人
最低価格	1,650円(税込)/1名		



メニュー3:知林ヶ島渡島体験

体験の分類	自然環境・スポーツ・レジャー		
実施概要	国立公園内の沖に浮かぶ周囲3km程の小島「知林ヶ島」へ引き潮(大潮・中潮)の時間帯だけに現れる不思議な砂の道(約800m)を歩きます(ガイド付き)。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(小雨決行)	時期	4月～10月(※砂州の出来る時間帯)
所要時間	約90分	最大受入可能人数(人)	10人以上(学年単位で受入可)
最低価格	1,650円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	季節野菜の収穫体験、森林間伐
屋内で実施するメニュー	オクラの手すきハガキ作り、魚さばき
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	https://www.ibusukitaiken.com/
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	要相談	2泊3日	要相談	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	-----	------	-----	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	不可	地域内の小学校	不可	地域内の中学校	不可
地域内の高等学校	不可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	0人
集団宿泊	民間宿泊施設(ホテル・旅館・民宿等) 上限設定無し(※令和元年度実績:4,837人)
キャンプ場・コテージ等	キャンプ場 上限設定無し(※令和元年度実績:1,052人)

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	未整備
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	指宿大好き体験協議会(事務局:NPO法人指宿観光&体験の会)	部署名	
	団体構成	指宿市、指宿市観光協会、指宿市商工会議所、菜の花商工会、NPO法人指宿観光&体験の会	
	TEL	0993-23-8800	E-MAIL a-shimoyoshi@ibusuki.or.jp
	住所	〒891-0405 鹿児島県指宿市湊一丁目3番2号 吉永ビル2階	
自治体の担当部署	URL	https://www.ibusukitaiken.com/	
	部署名	観光課 観光企画係	E-MAIL kanko@city.ibusuki.jp
	TEL	0993-22-2111	URL https://www.ibusuki.or.jp

鹿児島県中種子町

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	<input type="checkbox"/> 船の場合:鹿児島市南埠頭～西之表港(95分)、車:西之表港～中種子町市街地(35分) <input type="checkbox"/> 飛行機の場合:鹿児島空港～種子島空港(40分)、車:種子島空港～中種子町市街地(15分)		
本地域の概況	<input type="checkbox"/> 鹿児島県南部に位置する離島 <input type="checkbox"/> 人口約7千8百人(令和2年11月末現在) <input type="checkbox"/> 基幹産業は農業で、担い手が不足しています。 <input type="checkbox"/> 若者の仕事不足が懸念されています。 <input type="checkbox"/> 修学旅行生(中学・高校生)の民泊受入を中種子町は近隣地域と合同で、年3校行っています。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	0校	中学校	1校	高等学校	2校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:安納いも、果樹、野菜等の収穫体験

体験の分類	農業・交流・職業観・勤労		
実施概要	農家が育てた安納いも等の収穫体験ができます。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	10月～12月上旬
所要時間	2時間 or 半日	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	体験時間や昼食の有無等で値段が変わるため、お問い合わせください。		



メニュー2:農家民泊体験

体験の分類	農業・交流・職業観		
実施概要	3名程度に分かれ農村の民家に泊まり食事や家事の手伝いなどを通して田舎暮らしを体験します。		
対象学年	中学生・高校生		
実施環境	屋内(民泊家庭)	時期	10月～12月上旬
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	30人
最低価格	体験時間や昼食の有無等で値段が変わるため、お問い合わせください。		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	砂浜やマングロープなどの散策等
屋内で実施するメニュー	宇宙センターや歴史資料館などの見学等
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://tanegreen.jp/top/category/category/experience
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	中学生・高校生
------	------	-----	---------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	要相談	3泊4日	不可	4泊5日以上	不可
-----	---	------	---	------	-----	------	----	--------	----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 30人、近隣地域と連携して受け入れる場合 90人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	未整備
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	未整備
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	要相談
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	種子島グリーン・ツーリズム推進協議会		部署名	
	団体構成	種子島グリーン・ツーリズム推進協議会(事務局:種子島観光協会) 西之表市グリーン・ツーリズム協議会(西之表市経済観光課) 中種子町グリーン・ツーリズム協議会(中種子町企画課)南種子町グリーン・ツーリズム協議会(南種子町企画課)		
	TEL	0997-23-0111	E-MAIL	info@tanegreen.jp
	住所	〒891-3111 鹿児島県西之表市西町49-1		
	URL	http://tanegreen.jp/		
自治体の担当部署	部署名	企画課	E-MAIL	naka-kikaku@town.nakatane.kagoshima.jp
	TEL	0997-27-1111	URL	https://town.nakatane.kagoshima.jp/

沖縄県宮古島市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□飛行機の場合：関西圏・関東圏最寄りの空港より～宮古空港(約2～3時間) :宮古空港～車(20分)・バス(30分)		
本地域の概況	□宮古島本島の東南部を中心に本島全域に受け入れ農家が点在しています。 □農業地帯と言うことで少子高齢化問題が進み後継ぎ問題が課題です。 □教育旅行を中心とした受入民泊を実施しています。 □宮古島の人口は、約5万3千人(1月時点)で、主に市内の方に集中しています。 □日本百景に選ばれた東平安名崎岬を始め有名な海岸を有する地域です。 □基幹作物は、サトウキビが主でかぼちゃや施設園芸(ゴーヤー・インゲン・メロン・野菜)などがあります。		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数					②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先	
小学校	2校	中学校	0校	高等学校	20校	3件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:農業体験(畑・畜産)

体験の分類	農業・その他		
実施概要	農家と畑や牛舎にて、野菜の植え付けや収穫・畑の整備、家畜の世話などがあります。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	約2時間	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	3,300円(税込)/1名 休憩時間のおやつとゆんたく付き		



メニュー2:宮古島で発見する大切なもの・民泊体験

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・文化・芸術・社会奉仕・スポーツ・レジャー・その他		
実施概要	宮古島の農家と生活を共にし、家族の一員として、家業体験や地域散策、文化体験を通して、人との交流を楽しみます。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊～2泊	最大受入可能人数(人)	200人
最低価格	1泊3食10,450円(税込)/1名、2泊19,800円(税込)/1名		



メニュー3:郷土料理体験(湯と一心・島野菜料理)

体験の分類	農業・自然環境・食・交流・その他		
実施概要	宮古島の海水から作る湯と一心体験・農家の畑から野菜を収穫し一緒に料理します。		
対象学年	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	約2時間	最大受入可能人数(人)	100人
最低価格	3,850円(税込)/1名 体験施設での受入人数:1回当たり10人		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	農業体験・畜産体験・家畜の世話・野菜の収穫体験・植付体験・地域散策・ビーチクリーン
屋内で実施するメニュー	郷土料理体験・物作り(貝細工・クラフト・玩具づくり)・芸能体験
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	収穫体験及び袋詰め作業体験・牛舎にて畜産体験
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	http://www.ggt-sarukanokai.jp/
モデルプランの紹介サイトのURL	http://www.ggt-sarukanokai.jp/forschool/agriculture/

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育・社会教育	学年別	小学生低学年・小学生高学年・中学生・高校生
------	-----------	-----	-----------------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	要相談	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	-----	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	可	地域内の小学校	可	地域内の中学校	可
地域内の高等学校	可	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 200人、近隣地域と連携して受け入れる場合 400人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	合同会社宮古島さるかの里	部署名	事務局
	団体構成	宮古島さるかの里、各地域の受入農家	
	TEL	0980-77-7691	E-MAIL Kei-matu@miyako-ma.jp
	住所	〒906-0107 沖縄県宮古島市城辺字友利149-18	
自治体の担当部署	URL	http://www.ggt-sarukanokai.jp/	
	部署名	生活環境部 地域振興課	E-MAIL chiikishinkou@city.miyakojima.lg.jp
	TEL	0980-73-0950	URL

沖縄県宮古島市

1. 本地域の紹介

本地域の環境	農村、漁村	「子供の農山漁村体験交流計画」の有無	無
アクセス	□車の場合:宮古空港～伊良部漁業協同組合 30分、宮古空港～池間島公民館 30分 □飛行機の場合:関西圏・関東圏最寄りの空港～宮古空港(約2時間～3時間)		
本地域の概況	□伊良部島人口約5000人で、漁業中心の佐良浜地区と農業中心の伊良部地区に分かれる島 □池間島人口約600人で、希少生物が多く生息し、農業と漁業の島。 □池間大橋1,425m(1992年2月開通)、伊良部大橋3,540m(2015年1月開通)		



2. 令和元年度における「子供農山漁村体験交流」の受入実績

①学校教育による受入校数						②社会教育による受入件数	③自治体連携による交流先
小学校	9校	中学校	3校	高等学校	33校	0件	無

※③:2つの自治体間で「子供農山漁村体験交流に取り組むこと」を合意し、「送り手側と受入側の役割」を分担して実施した取組

3. 本地域で提供できる体験・交流メニューの紹介

メニュー1:民泊体験(教育旅行)

体験の分類	農業・漁業・食・交流		
実施概要	約70軒ある民泊の各受入民家に寄宿し、農業・漁業・家業体験・お手伝いを行います。(受入人数:1民家4名～7名まで)		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外・屋内の双方	時期	通年
所要時間	1泊	最大受入可能人数(人)	400人
最低価格	1泊3食9,680円(税込)/1名 ※2泊5食18,480円、3泊8食28,050円		



メニュー2:ハーリー体験

体験の分類	漁業・文化・芸術		
実施概要	伊良部漁港内で、伝統的なハーリーに1艇最大10名・最大9艇(360名)に乗ることができます。必ずライフジャケットを着用します。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天決行)	時期	通年
所要時間	90分	最大受入可能人数(人)	360人
最低価格	3艇(120名)264,000円(税込)/1団体		



メニュー3:島内散策体験

体験の分類	自然環境・文化・芸術		
実施概要	ガイドと一緒に池間島を散策しながら、島の歴史の話を聞く体験です。1回、最大10名の2班に分かれて実施します。		
対象学年	小学生高学年・中学生・高校生		
実施環境	屋外(雨天中止)	時期	通年
所要時間	60分	最大受入可能人数(人)	20人
最低価格	3,300円(税込)/1名		



その他の交流・体験のメニューの紹介

屋外で実施するメニュー	伊良部業港での魚釣り体験、伊良部島マングローブ体験、伊良部アギヤ(漁民)運動会
屋内で実施するメニュー	漁師と鰹捌き体験&島講話、郷土料理(サーターアンダギー、天ぷら等)、民具作り(ほうき&ピー玉ストラップ)、池間島クイズ&歴史講話(ぜんざい付)
屋内・屋外で双方で実施できるメニュー	
体験・交流メニューの紹介サイトのURL	
モデルプランの紹介サイトのURL	

4. 本地域における「子供農山漁村体験交流」の受入体制

(1)受入対象

教育種別	学校教育	学年別	小学生高学年・中学生・高校生
------	------	-----	----------------

(2)受入可能な期間

日帰り	可	1泊2日	可	2泊3日	可	3泊4日	可	4泊5日以上	要相談
-----	---	------	---	------	---	------	---	--------	-----

(3)手配できる交流先の候補

受入時のスタッフ	可	ホームステイ先	要相談	地域内の小学校	要相談	地域内の中学校	要相談
地域内の高等学校	要相談	その他					

(4)1回当たりの宿泊定員(人)

ホームステイ(受入家庭先への分泊)	本地域のみで受け入れる場合 400人
集団宿泊	0人
キャンプ場・コテージ等	0人

(5)安全面と事前交流・事後交流の対応

①「地域内での緊急連絡体制(医療機関、消防署、警察、行政等)」の整備	整備済
②「本地域・近隣地域にある24時間診療可能な医療機関との連携体制」の整備	整備済
③「受入関係者向けの安全管理基準(ガイドライン、マニュアル等)」の策定	整備済
④「感染症拡大予防ガイドライン・マニュアル等」の策定	整備済
⑤「アレルギー・障がい等を抱える子供への配慮」の対応	可
⑥受入窓口による「体験・交流中の傷病・事故・災害等発生時の連絡・調整」の対応	可
⑦「対面・オンラインによる地域人材との事前・事後交流、講義等」の実施	要相談

5. 本地域での「子供農山漁村体験交流」に係るお問い合わせ先

子供農山漁村体験交流の受入窓口	一般社団法人 宮古島観光協会	部署名		
	団体構成			
	TEL	0980-73-1881	E-MAIL	
	住所	〒906-0012 沖縄県宮古島市平良字西里187-2F		
自治体の担当部署	URL	http://www.miyako-guide.net		
	部署名	生活環境部 地域振興課	E-MAIL	chiikishinkou@city.miyakojima.lg.jp
	TEL	0980-73-4905	URL	https://www.city.miyakojima.lg.jp